

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
280	13名		NHK for school他

年間目標	(知及び技) 知識及び技能		活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴 や変化に気付くとともに、身近な生活において必要な習慣や技能を身に付けるようにする。				
	(思判表力) 思考力、判断力、表現力等		自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて気付き、感じたことを表現しようとする。				
	(学・人) 学びに向かう力、人間性		自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ学期	4月	24	(知及技) 身近な日課・予定について知ることができる。 【ウー(イ)】 (思判表力) 身近な日課・予定が分かり、教師の援助を求めながら、日課に沿って行動しようとしてすることができる。【ウー(ア)】 (学・人) 日課・予定に沿って行動しようとする。	(知・技) ・日常生活の日課・予定を理解している。 (思・判・表) ・およその予定を考えながら、教師の支援を受けながら考え見通しを持って行動している。 (主学) 日課・予定に沿って行動しようとしている。	日課・予定 ①絵や写真 (年間を通して)	1 教師の言葉掛けを聞いたり、予定の絵や写真などを見たりして、次に何をすることがわかり、できるだけ一人で日課に沿って行動する。 2 明日の予定や身近な予定について知る。	国「説明文を読む」 算「しらべよう」
	5月	24	(知及技) 身近にあるものの仕組みや働きについて気付くことができる。【シー(イ)】 (思判表力) 身近にあるものの仕組みや働きについて気付く、それらを表現しようとしてすることができる。【シー(ア)】 (学・人) ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べたり表現しようとする。	(知・技) ・日常生活の中で、ものの仕組みや働きについて気付いている。 (思・判・表) ・日常生活の中で、ものの仕組みや働きについて気付く、教師の支援を受けながら考えてそれらを表現している。 (主学) ・教師の支援を受けながら考えて、ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べたり表現しようとしている。	ものの仕組みと働き ①物の重さ (年間を通して)	1物には重いものと軽いものがあることを知る。 2 天秤やばね秤、台秤といった道具を活用し、「重い・軽い」が視覚的に分かる。	国「図書室へ行ってみよう」 算「くらべてみよう」 「かさ」をはかろう 図「作ってみよう～動くオモチャ～」
	5月	24	(知及技) 身近な生活に必要な身辺処理に関する基礎的な知識や技能を教師と一緒にすることができる。【ア-(イ)】 (思判表力) 必要な身辺処理が分かり、教師と一緒に身近な生活に役立てようとしてすることができる。【ア-(ア)】 (学・人) 教師と一緒に自分のことに取り組んだり、生活を豊かにしようとしたりする。	(知・技) ・必要な身辺処理や集団での基本的な生活習慣を教師と一緒にやっている。 (思・判・表) ・教師の支援を受けながら考えて日常生活に役立てようとして取り組んでいる。 (主学) 教師と一緒に自分のことに取り組んだり、生活を豊かにしようとしたりしている。	基本的な生活習慣 ①食事 ②用便 ③寝起き ④清潔 ⑤身の回りの整理 ⑥身なり (年間を通して) ここからわーく ①排泄の方法 ・正しい排泄の方法 ・和式・洋式トイレの使い方 ②きれいな体 ・手洗いの手順 ・入浴の方法(体の洗い方)	1 一人で食前に手を洗う。 2 スプーン・フォークや箸を使ってこぼさないように食べる。 3 用便に行き、用をたす。 4 歯磨きや洗面をする。 5 衣服の前後、裏表に気を付けて着脱する。 6 衣服の前後、裏表に気を付けて着脱する。	国「説明文を読む」 算「しらべよう」 「ここからわーく」 (排泄の方法、きれいな体)
	6月	32	(知及技) 身近な社会の仕組みや公共施設の使い方などを知ることができる。【コー(イ)】 (思判表力等) 教師の援助を求めながら身近な社会の仕組みや公共施設に気付く、それらを表現しようとしてすることができる。【コー(ア)】 (学・人) ・地域について関心を持ち、調べたり、表現しようとしたりする。	(知・技) 日常生活に関わりのある地域の店や公共施設を理解している。 (思・判・表) ・日常生活に関わりのある地域の店や公共施設が分かり、教師の支援を受けながら考えてそれらを表現している。 (主学) ・地域について関心を持って教師の支援を受けながら考えて調べたり、表現しようとして取り組もうとしている。	社会の仕組みと公共施設 ①家族・親戚・近所の人 ②学校 (年間を通して) 生命・自然 ①植物の栽培(年間を通して)	1 家族それぞれの役割が分かる。 2 身近な地域で働く人に関心をもつ。 3 教室の名称や主な用途が分かる。 4 学校で働く様々な人に関心をもつ。 ・草花の種を蒔いたり、球根等を植えて育てる。	

	7月	16	(知及技) 金銭の扱い方などを知ることができる。【ク-(イ)】 (思判表力) 身近な生活の中で、教師に援助を求めながら買い物をし、金銭の大切さや必要性について気付くことができる。【ク-(ア)】 (学・人) 金銭の扱い方に関心をよせ、金銭を扱おうとする。	(知・技) ・金銭の扱い方などの知識や技能を理解している。 (思・判・表) ・身近な生活の中で、金銭の価値や必要性に気づいている (主学) ・金銭の扱い方に関心をよせ、教師の支援を受けながら考えて金銭を扱おうとしている。	金銭の扱い ①金銭の扱い (年間を通して) ②買い物の仕方 (年間を通して)	1お年玉やお小遣いを、財布や貯金箱に大切に保管する。 2いろいろな種類の硬貨や紙幣を使って買い物をする。 ※校外学習を通して、実際の場面で指導する機会を設ける。	国「お店の人に聞いてみよう」 算「金銭」
2学期	9月	24	(知及技) 身近にあるものの仕組みや働きについて気付くことができる。【シー-(イ)】 (思判表力) 身近にあるものの仕組みや働きについて気付く、それらを表現しようとする。【シー-(ア)】 (学・人) ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べたり表現しようとする。	(知・技) ・日常生活の中で、ものの仕組みや働きについて気付いている。 (思・判・表) ・日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、教師の支援を受けながら考えてそれらを表現している。 (主学) ・教師の支援を受けながら考えて、ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べたり表現しようとしている。	ものの仕組みと働き ①風やゴムの力の働き (年間を通して)	3 風やゴムの力は、物を動かすことができることを知る。 4 色紙や色テープを使い、風によって起こる空気の流れに関心をもち、もつ。	国「図書室へ行ってみよう」 算「くらべてみよう」 「かき」をはかろう」 図「作ってみよう～動くオモチャ～」
	10月	32	(知及技) 身近な社会の仕組みや公共施設の使い方などを知ることができる。【コー-(イ)】 (思判表力等) 教師の援助を求めながら身近な社会の仕組みや公共施設に気付く、それらを表現しようとする。【コー-(ア)】 (学・人) ・地域について関心を持ち、調べたり、表現しようとする。	(知・技) 日常生活に関わりのある地域の店や公共施設を理解している。 (思・判・表) ・日常生活に関わりのある地域の店や公共施設が分かり、教師の支援を受けながら考えてそれらを表現している。 (主学) ・地域について関心を持って教師の支援を受けながら考えて調べたり、表現しようとする。【コー-(イ)】 (学・人) ・地域について関心を持ち、調べたり、表現しようとする。	社会の仕組みと公共施設 ①いろいろな店 ②社会の様子 (年間を通して) ③校外学習 (年間を通して)	5 いろいろな種類の店やそこで販売している商品に関心をもち、自分が住む町の公共施設やいろいろな商店、川や山、公園等の様子に関心をもち、およその名称を知る。 ※校外学習を通して、実際の場面で指導する機会を設ける。	
	11月	32	(知及技) 簡単な係活動などの役割について知ることができる。【カー-(イ)】 (思判表力) 身近な集団活動に参加し、簡単な係活動をしようとする。【カー-(ア)】 (学・人) 自分の役割がわかり、役割活動に取り組もうとする。	(知・技) 簡単な係活動などの役割について理解している。 (思・判・表) 身近な集団活動に参加し、簡単な係活動をしようとしている。 (主学) 教師と一緒に役割活動に取り組もうとしている。	役割 ①集団の参加や集団内での役割 ②地域の行事への参加 (年間を通して)	1誕生会や学級会等で、簡単な役割をする。 2運動会や学習発表会等で、教師と一緒に簡単な係活動をする。 3教師と一緒に、地域の行事に参加し、簡単な役割をする。	
	12月	24	(知及技) 金銭の扱い方などを知ることができる。【ク-(イ)】 (思判表力) 身近な生活の中で、教師に援助を求めながら買い物をし、金銭の大切さや必要性について気付くことができる。【ク-(イ)】 (学・人) 金銭の扱い方に関心をよせ、金銭を扱おうとする。	(知・技) ・金銭の扱い方などの知識や技能を理解している。 (思・判・表) ・身近な生活の中で、金銭の価値や必要性に気づいている。 (主学) ・金銭の扱い方に関心をよせ、教師の支援を受けながら考えて金銭を扱おうとしている。	金銭の扱い ①買い物 ②自動販売機の利用 (年間を通して)	1「これ、ください」など買い物に必要な言葉を使う。 2少額で決まった額の買い物を一人でする。 3商店などで品物を選んで買う。 4できるだけ一人で自動販売機を利用する。 ※校外学習を通して、実際の場面で指導する機会を設ける。	国「お店の人に聞いてみよう」 算「金銭」 「くらべてみよう」 図「描いてみよう」

3 学 期	1月	24	(知及技) 身近にあるものの仕組みや働きについて気付くことができる。【シー（イ）】 (思判表力) 身近にあるものの仕組みや働きが分かり、それらを表現しようとすることができる。【シー（ア）】 (学・人) ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べたり表現しようとする。	(知・技) ・日常生活の中で、ものの仕組みや働きについて気付いている。 (思・判・表) ・日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、教師の支援を受けながら考えてそれらを表現している。 (主学) ・教師の支援を受けながら考えて、ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べたり表現しようとしている。	ものの仕組みと働き ①風やゴムの力の働き (年間を通して)	1 風やゴムの力は、物を動かすことができることを知る。 2 色紙や色テープを使い、風によって起こる空気の流れに関心をもつ。 3 風やゴムの力で動く玩具を作って遊ぶ。	国「図書室へ行ってみよう」 算「くらべてみよう」 「かさ」をはかろう 図「作ってみよう～動くおもちゃ～」
	2月	32	(知及技) 身近な社会の仕組みや公共施設の使い方などを知ることができる。【コー（イ）】 (思判表力等) 教師の援助を求めながら身近な社会の仕組みや公共施設に気付き、それらを表現しようすることができる。【コー（ア）】 (学・人) ・地域について関心を持ち、調べたり、表現しようとしたりする。	(知・技) 日常生活に関わりのある地域の店や公共施設を理解している。 (思・判・表) ・日常生活に関わりのある地域の店や公共施設が分かり、教師の支援を受けながら考えてそれらを表現している。 (主学) ・地域について関心を持って教師の支援を受けながら考えて調べたり、表現しようと取り組もうとしている。	社会の仕組みと公共施設 ①公共施設の利用 ②交通機関の利用 (年間を通して) ③校外学習	1 教師の支援を受けて、図書館、体育館、児童館等の身近な公共施設を利用する。 2 教師の支援を受けて、電車やバス等の切符を購入する。 3 いろいろな交通機関がわかる。 ※校外学習を通して、実際の場面で指導する機会を設ける。	
	3月	16	(知及技) 簡単な係活動などの役割について知ることができる。【カー（イ）】 (思判表力) 身近な集団活動に参加し、簡単な係活動をしようすることができる。【カー（ア）】 (学・人) 自分の役割がわかり、役割活動に取り組もうとする。	(知・技) 簡単な係活動などの役割について理解している。 (思・判・表) 身近な集団活動に参加し、簡単な係活動をしようとしている。 (主学) 教師と一緒に役割活動に取り組もうとしている。	役割 ①共同での作業と役割分担 (年間を通して) ここからわーく ・一年間のまとめ	4 教材配りや給食運び等の係活動をする。 5 簡単な作業をみんなと一緒にする。	「ここからワーク」 (1年のまとめ)
	留意点 引継等		(下段階の内容を取り扱う場合もある)				
評価方法		・三観点の確認 ・授業に取り組む姿勢 ・課題の処理意欲 ・態度 ・理解度 ・習得度 ・行動観察 ・プリント ・その他教科に応じた評価方法					
			(知及技) 身近な生活に必要な身辺処理に関する基礎的な知識や技能を身に付けること。【ア(イ)】 (思判表力) 必要な身辺処理が分かり、身近な生活に役立てようとする。【ア(ア)】 (学・人) 自分のことに取り組んだり、生活を豊かにしようとする態度を養う。	(知・技) ・必要な身辺処理や集団での基本的な生活習慣が分かる。 (思・判・表) ・教師の支援を受けながら考えて日常生活に役立てようとして取り組んでいる。 (主学) 自分のことに取り組んだり、生活を豊かにしようとする態度を養う。	基本的な生活習慣 ①食事 ②用便 ③寝起き ④清潔 ⑤身の回りの整理 ⑥身なり (年間を通して)	1 一人で食前に手を洗う。 2 自分の食器を並べたり、片付けたりする。 3 食前・食後のあいさつをする。 4 スプーン・フォークや箸を使ってこぼさないように食べる。 5 ストローやコップで上手に飲む。 6 必要があれば、茶碗などを手に持って食べる。 7 主食と副食をとり合わせて食べる。 8 行儀よく食べる。 9 食後一人で口のまわりを拭く。 10 簡単な献立の名前を言う。 11 しょうゆやソースなどを上手に使う。 12 教師と一緒に、食事の前後にテーブルを拭く。 13 一人で用便に行き、用をたす。 14 トイレの男女のしるしを見て、自分の使用する方が分かり、用をたす。 15 トイレの個室に入る	国「説明文を読もう」 算「しらべよう」

教育活動全体を通して指導する				15トイレの個室に入る ときは、ノックを し、戸を閉めて用をた す。 16用便後一人で拭き、 服装を整える。 17用便後、水を流す。 18用便後、手を洗う。 19指示されて決まった 時刻に寝起きす る0 20寝る前に用便に行 く。 21一人でパジャマに着 替える。 22朝の挨拶や、寝ると きの挨拶をする。 23教師と一緒に、寝床 の準備や片づけ をす る。 24 一人で歯磨きや洗 面をする。 25 一人で手足を洗っ たり、拭いたりす る。 26 一人で鼻汁をか む。 27ハンカチやちり紙を 上手に使う。 28教師と一緒に髪をと かす。 29教師と一緒に爪を切 る。 30教師の援助を受けな がら、体や髪な どを 洗う。 31入浴後、教師と一緒 に用具の片づけ をす る。 32自分の帽子、衣服、 靴、鞆などを決 めら れた場所に置く 0 33自分の脱いだ履物を そろえる。 34身の回りの用品の名 称が分かる。 35簡単な衣服の着脱を する。 36教師の援助を受けな がら、脱いだ衣 服を たたむ。 37ハンガーを使って、 衣服を始末する。 38衣服の前後、裏表に 気を付けて着脱 す る。 39教師と一緒に、鏡の 前で着脱後の簡 単な 確認をする。 40靴の左右を区別して 履く。	
-----------------------	--	--	--	---	--

(知・技) 簡単なきまりのある遊びについて知ること。【エー(イ)】 (思・判・表力) 身近な遊びの中で、教師や友達と簡単なきまりのある遊びをしたり、遊びを工夫しようとしていたりすること。【エー(ア)】 (学・人) 決まりを守ることの意義を考え、色々な遊びを通して生活を豊かにしようとしていたりする態度を養う。	(知・技) 友達の仲良く遊ぶことができる。 (思・判・表) 決まりを守って遊ぼうとすることができる。 (主学) 決まりを守ることの意義を考え、色々な遊びを通して生活を豊かにしようとしていたりできる。	遊び ①いろいろな遊び ②遊具の後片付け (年間を通して)	1 教師や友達と一緒に、簡単なごっこ遊びをする。 2 テレビや絵本に関心をもち、楽しんで見る。 3 じゃんけんの仕草をして遊ぶ。 4 簡単なルールのある遊びをする。 5 順番や交代の意味がわかり、わがままを言わないで遊ぶ。 6 玉入れ、カルタとりなどで遊ぶ。 7 簡単な遊具で遊ぶ。 8 シーソー、鉄棒等で遊ぶ。 9補助輪付きの自転車に乗って遊ぶ。 10指示されて、遊具をゆずる。 11自分の使っている遊具などを取られそうになったら、返してもらおうとする。	国「説明文を読む」 算「しらべよう」

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
175	13名		こくご☆☆

年間目標			(知及び技) 知識及び技能	日常生活に必要な身近な言葉を身に付けるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	言葉が表す事柄を想起したり受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を養う。			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学 期	4月	12	(知及技) ・身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉や身振りで気持ちや要求を表現することができる。(2段階ア－(ア)) (思判表力) ・身近な人の話に慣れ、簡単な事柄と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべることができる。(2段階A－(ア)) (学・人) ・言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりする。(2段階)	(知・技) ・身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉や身振りで気持ちや要求を表現できている。 (思・判・表) ・身近な人の話に慣れ、簡単な事柄と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべたりしている。 (主学) ・言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。	学校のことを話そう ・がっこうせいかつ ・朝の会	・身近な人との関わりの中で発せられる言葉を想起し、やり取りを深め、学校生活の場面に応じた会話や挨拶等をする。	生活 「見通しのある毎日の生活」 算数 「すうじをよもう」 特別の教科 道徳 「学校は楽しいね」 特別活動 「3・4年生になって」
	5月	19	(知及技) ・日常生活でよく使われている平仮名を読むことができる。(2段階ア－(イ)) (思判表力) ・絵本などを見て、登場するものや動作などを考えることができる。(2段階C－ア) (学・人) ・言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりする。(2段階)	(知・技) ・日常生活でよく使われている平仮名を読むことができる。 (思・判・表) ・絵本などを見て、登場するものや動作などを考えている。 (主学) ・言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。	日常生活の言葉 ・ひらがなをよんでみよう	・50音の配列を参考にし「あ段」の言葉からリズムよく読み進める。 ・知っている平仮名や自分の名前に使われている平仮名を探し声に出して読む。 ・「あ」のつく言葉等の言葉集めをし、知っている言葉の数を増やす。	生活 「公共施設を知ろう」 算数 「なんばんめ」 特別の教科 道徳 「わがままをしない」 特別活動 「平和学習」
	6月	19	(知及技) ・身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉や身振り等で気持ちや要求を表現することができる。(2段階ア－(ア)) (思判表力) ・体験したことなどについて、伝えたいことを考えることができる。(2段階A－ウ) (学・人) ・言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりする。(2段階)	(知・技) ・身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉や身振り等で気持ちや要求を表現できている。 (思・判・表) ・体験したことなどについて、伝えたいことを考えている。 (主学) ・言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。	相手の気持ちを考えてみよう ・どんなきもちかな	・プレゼントをもらったときや、ケガをしたときの気持ちを言葉に表したりシンボルマークでさし示したりする。	生活 「気持ちを伝えよう」 算数 「組になるもの」 音楽 「季節の歌」 図画工作 「思い出袋」 特別な教科 道徳 「温かい心で親切に」 特別活動 「お別れ会をしよう」

	7月	13	(知及技) ・身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れることができる。(2段階ア－ウ) (思判表力) ・体験したことなどについて、伝えたいことを考えることができる。(2段階ア－ウ) (学・人) ・言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりする。(2段階)	(知・技) ・身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れている。 (思・判・表) ・体験したことなどについて、伝えたいことを考えている。 (主学) ・言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。	なかま集め ・あつめてみよう	・テーマに沿った場面を思い浮かべ、絵を指差したり関係する言葉を話したりする。 ・実際の誕生会やパーティ等の写真を用意し、その時に使ったものや気持ち等身振りや言葉で表現する。	生活 「身近な生き物や自然を知ろう」 算数 「数えよう、比べよう」 特別の教科 道徳 「いろいろな挨拶」 特別活動 「学年紹介」
	9月	19	(知及技) ・身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れることができる。(2段階ア－ウ) (思判表力) ・身近な人の話に慣れ、簡単な事柄と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべることができる。(2段階A－(ア)) (学・人) ・言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりする。(2段階)	(知・技) ・身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れている。 (思・判・表) ・身近な人の話に慣れ、簡単な事柄と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべたりしている。 (主学) ・言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。	文の構成 ・くわしくはなそう	・色や量、長さを表す形容詞を使ってものの状態を説明したり反対の意味を聞いたり使ったりして表現をする。	算数 「なかま分け」 図画工作 「見てみよう」 特別の教科 道徳 「いつも素直に」
	10月	19	(知及技) ・昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、真似たりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。(2段階イ－(ア)) (思・判・表) ・絵本などを見て、時間の経過などの大体を捉えることができる。(2段階イ－(エ)) (主学) ・絵本などを見て、好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりすることができる。(2段階C－エ) (学・人) ・言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりする。(2段階)	(知・技) ・昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、真似たりするなどして、言葉の響きやリズムに親しんでいる。 (思・判・表) ・絵本などを見て、時間の経過などの大体を捉えている。 (主学) ・絵本などを見て、好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりしている。 (主学) ・言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。	お話をしてみよう ・うさぎとかめ	・時間の流れによる話の展開を捉え、「はじめ」「さいご」から全体を類推し、役割分担して友達の前で発表する。	生活 「身近な生き物や自然を知ろう」 算数 「形を作ろう」 音楽 「動物の鳴き声で遊ぼう」 図画工作 「感想画」 特別な教科 道徳 「生命がもつ力」
2学期	11月	19	(知及技) ・日常生活でよく使われている平仮名を読むことができる。(2段階ア－(イ)) (思判表力) ・絵本などを見て、登場するものや動作などを考えることができる。(2段階C－ア) (学・人) ・言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりする。(2段階)	(知・技) ・日常生活でよく使われている平仮名を読むことができる。 (思・判・表) ・絵本などを見て、登場するものや動作などを考えている。 (主学) ・言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。	日常生活の言葉 ・ひらがなをよんでみよう ・てんてん ・にているもじ	・50音の配列を参考にし、「あ段」の言葉からリズムよく読み進める。 ・知っている平仮名や自分の名前に使われている平仮名を探し声に出して読む。 ・平仮名をリズムカルに読んだりしながら、濁音や半濁音に親しむ。 ☆年間を通じて指導する。	生活 「公共施設を知ろう」 算数 「なんばんめ」 特別の教科 道徳 「わがままをしない」 特別活動 「平和学習」

	12月	12	(知・技) - 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉で気持ちや要求を表すことができる。(2段階アー(ア)) - いろいろな筆記用具を用いて、書くことに親しむことができる。(2段階イー(ウ)) ⑦ - 筆記用具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢を理解して、写し書きやなぞり書きなど、書写の基本を身に付けることができる。(2段階イー(ウ)) ⑧(思判表力) - 経験したことについて、写真などを手がかりにして、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりすることができる。(2段階ビー(ア)) - 自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりすることができる。(2段階ビー(イ)) (主学) - 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりする。(2段階)	(知・技) - 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉で気持ちや要求を表すことができる。 - いろいろな筆記用具を用いて、書くことに親しんでいる。 - 筆記用具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢を理解して、写し書きやなぞり書きなど、書写の基本を身に付けている。 (思・判・表) - 経験したことについて、写真などを手がかりにして、伝えたいことを思い浮かべたり、選んでいる。 - 自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりしている。 (主学) - 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。	日常生活の言葉 ひらがなをかいてみよう	- 正しい書写の姿勢で、マス目の中に文字を縦書きや横書きで書いたり、カードや手紙を書いたりする。 - 年賀状	生活 「身近な生き物や自然を知ろう」 - 算数 「身近なかたち」 - 図画工作 「敬老の日のプレゼントを作ろう」 - 特別の教科 道徳 「友達と仲よく」 - 特別活動 「交流会をしよう」
	1月	12	(知・技) - 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉で気持ちや要求を表すことができる。(2段階アー(ア)) - いろいろな筆記用具を用いて、書くことことができる。(2段階イー(ウ)) ⑦ - 筆記用具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢を理解して、写し書きやなぞり書きなど、書写の基本を身に付けることができる。(2段階イー(ウ)) ⑧(思判表力) - 経験したことについて、写真などを手がかりにして、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりすることができる。(2段階ビー(ア)) - 自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりすることができる。(2段階ビー(イ)) (主学) - 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりする。(2段階)	(知・技) - 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉で気持ちや要求を表すことができる。 - いろいろな筆記用具を用いて、書くことに親しむことができる。 - 筆記用具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢を理解して、写し書きやなぞり書きなど、書写の基本を身に付けることができる。 (思判表力) - 経験したことについて、写真などを手がかりにして、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりしている。 - 自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりしている。 (主学) - 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。	日常生活の言葉 ひらがなをかいてみよう	- 正しい書写の姿勢で、マス目の中に文字を縦書きや横書きで書いたり、カードや手紙を書いたりする。 - 書初め	生活 「身近な生き物や自然を知ろう」 - 算数 「身近なかたち」 - 図画工作 「敬老の日のプレゼントを作ろう」 - 特別の教科 道徳 「友達と仲よく」 - 特別活動 「交流会をしよう」

3 学 期	2月	19	(知及技) ・昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉の響きやリズムを真似したりすることができる。(2段階イー (ア)) ・遊びややり取りを通して、言葉による表現ができる。(2段階イー (イ)) (思判表力) ・挨拶をしたり、簡単な台詞などを表現することができる。(2段階Aー (エ)) (学・人) ・言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりする。(2段階)	(知・技) ・昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、真似したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。 ・遊びややり取りを通して、言葉による表現に親しむことができる。 (思・判・表) ・挨拶をしたり、簡単な台詞などを表現することができる。 (主学) ・言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりする態度を養う。	お話を演じてみよう ・おおきなだいこん	・絵を見て登場人物の動作を模倣したり、場面の違いを見比べたりして、イメージを言葉にする。 ・劇遊び等を通して好きな登場人物を選んだり演じたりしながら動作模倣や台詞を表現する。	生活 「お金の大切さを考えよう」 算数 「見た目の大きさを分けてみよう」 音楽 「音楽で話を楽しもう」 図画工作 「描いてみよう」 特別な教科 道徳 「自然の中で」 特別活動 「愛汗祭」
	3月	12	(知及技) ・昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉の響きやリズムを真似したりすることができる。(2段階イー (ア)) ・遊びややり取りを通して、言葉による表現ができる。(2段階イー (イ)) (思判表力) ・挨拶をしたり、簡単な台詞などを表現することができる。(2段階Aー (エ)) (学・人) ・言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりする。(2段階)	(知・技) ・昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、真似したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。 ・遊びややり取りを通して、言葉による表現に親しむことができる。 (思・判・表) ・挨拶をしたり、簡単な台詞などを表現したりしている。 (主学) ・言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。	お話を演じてみよう ・おおきなだいこん	・絵を見て登場人物の動作を模倣したり、場面の違いを見比べたりして、イメージを言葉にする。 ・劇遊び等を通して好きな登場人物を選んだり演じたりしながら動作模倣や台詞を表現する。	生活 「お金の大切さを考えよう」 算数 「見た目の大きさを分けてみよう」 音楽 「音楽で話を楽しもう」 図画工作 「描いてみよう」 特別な教科 道徳 「自然の中で」 特別活動 「愛汗祭」
留意点 引継等							
評価方法		・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲・態度 ・理解度・習得度 ・行動観察 ・プリント ・その他教科に応じた評価方法					

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
140	13名		さんすう☆☆(1)(2)

年間目標		(知及び技) 知識及び技能	数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解するとともに、日常の事象を数量や図形に注目して処理する技能を身に付けるようにする。(小学部2段階)				
		(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに気付き感じ取る力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり柔軟に表したりする力を養う。(小学部2段階)				
		(学・人) 学びに向かう力、人間性等	数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとする態度、算数で学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養う。(小学部1～3段階)				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的 視点他教科との 関連
Ⅰ 学期	4月	12	※全ての目標において、「教師の支援を受けながら」の文言を文頭に付ける。 (知及び技) 二つの数を比べて数の大小が分かる。(Aア(ア)オ) (思判表力) 数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすことができる。(Aア(イ)ア) (学・人) 数学的活動の楽しさに気付き関心や興味を持っている。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用することができる。	※全ての評価規準において、「教師の支援を受けながら」の文言を文頭に付ける。 (知・技) 二つの数を比べて数の大小がわかっている。 (思・判・表) 数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かしている。 (主学) 数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	☆☆本P34 ・くらべてみよう① ☆☆本P38 ・くらべてみよう② ☆☆本P40 ・くらべてみよう③ ☆☆本P42 ・くらべてみよう④	・①では、教室にある物の数を数え、写真カードに置き換え、一対一対応しながら比べる。数字を提示しながら数詞で大小を確認する。 ・②では、果物カードやおはじきを使用して、5までの数で2数の大小について学習する。 ・③では、110の「階段」のタイルの数を数えて数詞を言い、数字を当てはめてから2数の大小について学習する。 ・④では、表面が数字、裏面がドットで表された、カードを使用する。二人の児童で数比べをする。	
	5月	15	(知及び技) 数の系列が分かり、順序や位置を表すのに数を用いることができる。(Aア(ア)カ) (思判表力) 数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすことができる。(Aア(イ)ア) (学・人) 数学的活動の楽しさに気付き関心や興味を持っている。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用することができる。	(知・技) 数の系列が分かり、順序や位置を表すのに数を用いている。 (思・判・表) 数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かしている。 (主学) 数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	☆☆本P44 ・なんばんめ① ☆☆本P46 ・なんばんめ② ☆☆本P48 ・なんばんめ③	・①では、数の系列を使って、順序や位置が表せることを理解し、表現できるようにする。「○番目」「○個」のような順序数と集合数の違いに気付くような内容を取り扱う。走り競争での順番を確認する。 ・②では、カーレース挿絵を見て1から10までの順位を確認する。 ・③方向性のある順序数(順番・位置)から、物の位置など方向性が定まっていない場合に、場面に合わせて規準を定め、その物の位置を表す表現について学習を行う。例：ケーキをもらう順番、木に止まっている鳥の位置を上や下から数える。	

1 学 期	6 月	14	（知及技）0の意味について分 か ることが できる。（Aア（ア） キ） ・一つの数を二つの数に分けたり、二つの数を一つの数にまとめたりして表すことができる。 （Aア（ア）ク） （思判表力）数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすことができる。（Aア（イ）ア） （学・人）数学的活動の楽しさに気付き関心や興味を持っている。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用することができる。	（知・技）0の意味について分 か っている。 ・一つの数を二つの数に分けたり、二つの数を一つの数にまとめたりして表している。 （思・判・表）数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かしている。 （主学）数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	☆☆本P50 ・10までのかず0のりかい ☆☆本P52 ・いくつといくつ① ☆☆本P54 ・いくつといくつ②③④	・ゲームで得点が入らなかった時、欠席者がいない時などを「れい」と表現することを学習する。書き順も練習する。 ・①では、一つの数を二つに分けたり、分けた数をまとめて元の数に戻したりする様子を目の前で見て、数の変化の様子に気付き、変化の様子を数詞・数字と結びつけられるようにする。 ・②③④では「5」「6」「7」それぞれ一つの数を二つに分けたり、まとめたります。	
	7 月	10	（知及技）具体的な事物を加えたり、減らしたりしながら、集合数を一つの数と他の数と関係付けてみることができる。（Aア（ア）ケ） ・10の補数が分かることができる（Aア（ア）コ） （思判表力）数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすことができる。（Aア（イ）ア） （学・人）数学的活動の楽しさに気付き関心や興味を持っている。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用することができる。	（知・技）具体的な事物を加えたり、減らしたりしながら、集合数を一つの数と他の数と関係付けている。 ・10の補数が分かっている。 （思・判・表）数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かしている。 （主学）数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	☆☆本P60 ・いくつといくつ⑤⑥ ☆☆本P64 ・10はいくつといくつ ☆☆本P66 ・まとめ	・片方の児童が提示した数カードを見て、もう片方の児童は「8」や「9」になるために、何の数カードを選択するかを学習する。数字だけで難しい場合は、裏面のドットを見ながら選ぶ。 ・10がどのように構成されているかを学習する。「1と9は10」と暗記するだけの指導にならないように黄色と緑のタイルの数が変化していく様子に注目できるようにする。 ・2段階の「数と計算」のまとめの学習。数の対応・数・数詞・数字・数の大小（多少）・順序・合成・分解・補数の内容をより深く理解するように学習する。	
	9 月	15	（知及技）色や形、大きさに着目して分類することができる。（B（ア）ア） ・身近なものを目的用途及び機能に着目して分類することができる。（B（ア）イ） ・身の回りにあるものの形に関心を持ち、丸や三角、四角という名称を知ることができる。（B（ア）ア） （思判表力）ものを色や形、大きさ、目的、用途及び機能に着目し、共通点や相違点について考えて、分類する方法を日常生活で生かすことができる。（B（イ）ア） ・身の回りにあるものの形に関心に向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりすることができる。（B（イ）ア） （学・人） - 形を捉えて分類したり、形を書いたりする活動を通して、身の回りのものの形に興味を持つことができる。	（知・技）色や形、大きさに着目して分類しようとする。（B（ア）ア） ・身近なものを目的用途及び機能に着目して分類しようとする。（B（ア）イ） ・身の回りにあるものの形に関心を持ち、丸や三角、四角という名称を知っている。（B（ア）ア） （思・判・表）ものを色や形、大きさ、目的、用途及び機能に着目し、共通点や相違点について考えて、分類する方法を日常生活で生かしている。（B（イ）ア） ・身の回りにあるものの形に関心に向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりしている。（B（イ）ア） （主学） - 形を捉えて分類したり、形を書いたりする活動を通して、身の回りのものの形に興味を持つようとしている。	○なにかあつめ①～⑥ ☆☆本P4～11 ○身近な私たち ☆☆本P12～13 ・まる、さんかく、しかく①	・教科書を参考に、対象物の属性、形や大きさ、色、目的、用途、機能に着目して具体物を用意し分類する。 ①花の色に応じて分類する。 ②三角、四角等2種類の形に着目して分類する。 ③動物イラストの大きさに応じて分類する。 ④筆記類、食器類等用途によって分類する。 ⑤描く、切る等用途によって分類する。 ⑥色や形、大きさ、用途等をそれぞれ違う物のなかから「はきもの」など用途に着目して分類する。 ・形板等凹凸のある具体物を見た目の違いや触った感触の違いに着目し弁別を行い形の違いに気づくいたり感じたりするようになる。	

2 学 期	10月	17	（知及技）身の回りにあるものの形に関心をもち、丸や三角、四角という名称を知ることができる。（Ｂイ（ア）㊦） ・大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に着目して、分類したり、集めたりすることができる。（Ｂイ（イ）㊦） （思判表力）身の回りにあるものの形に関心を向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりすることができきる。（Ｂイ（イ）㊦） （学・人）形を捉えて分類したり、形を書いたりする活動を通して、身の回りのものの形に興味を持つことができる。	（知・技）身の回りにあるものの形に関心をもち、丸や三角、四角という名称を知る。 ・大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に着目して、分類したり、集めたりしている。 （思・判・表）身の回りにあるものの形に関心を向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりしている。 （主学）形を捉えて分類したり、形を書いたりする活動を通して、身の回りのものの形に興味を持っている。	○身近なかたち ☆☆本P14～19 ・まる、さんかく、しかく㊦～㊦	・３年生の復習をしなが ら、丸、三角、四角のい びつな形を準備し、どの 形の仲間か分類する。 （台形や菱形などの形が 四角の仲間であるという こと） ・３年生より立体的なも のを扱う。 ・児童の興味関心のある お菓子の箱などから丸、 三角、四角を見つける。	
	11月	15	（知及技）縦や横の線、十字、△や□をかくことができ る。（Ｂイ（ア）㊦） ・身の回りにあるものの形に関心をもち、丸や三角、四角という名称を知ることができ る。（Ｂイ（ア）㊦） ・大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に着目して、分類したり、集めたりすることができる。（Ｂイ（イ）㊦） （思判表力）身の回りにあるものの形に関心を向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりすることができきる。（Ｂイ（イ）㊦） （学・人）棒を使ったり点と点を線で繋いだりして色々な形を作る活動を通して、様々な形に興味をもつことができ る。	（知・技）縦や横の線、十字、△や□をかくている。 ・身の回りにあるものの形に関心をもち、丸や三角、四角という名称を知っている。 ・大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に着目して、分類したり、集めたりしている。 （思・判・表）身の回りにあるものの形に関心を向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりしている。 （主学）棒を使ったり点と点を線で繋いだりして色々な形を作る活動を通して、様々な形に興味をもっている。	○形を作ろう ☆☆本P22～23 ・はたをつくろ ☆☆本P24～25 ・いろいろなか たち㊦	・教科書の挿絵を活用し、線を書く練習を行う。好きな線を何本か書かせ、どんな形ができたか発表しあう。 ・一つ形ができたなら、ペンや色鉛筆の色を変え、見やすいようにする。 ・児童の活動中、教師は形に関する言葉かけを行う。 ・色板教材やタングラム教材などの大きさや色、素材などの違うものを用い、丸、三角、四角の分類を行う。	

	12月	10	(知及技)長さ、重さ、高さ及び広さなどの量の大きさを理解することができる。(C測定ア(ア)ア) ・二つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べることができる。(Cア(ア)イ) ・長い・短い、重い・軽い、高い・低い及び広い・狭いなどの用語を理解することができる。(Cア(ア)ウ) (思判表力)長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに関心をもったり、量の大きさを用語を用いて表現することができる。(Cア(イ)ア) (学・人)具体物を観察し量の属性に注目し二つの量を比べることに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決することができる。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用することができる。	(知・技)長さ、重さ、高さ及び広さなどの量の大きさを理解している。 ・二つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べている。 ・長い・短い、重い・軽い、高い・低い及び広い・狭いなどの用語を理解している。 (思・判・表)長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに関心をもったり、量の大きさを用語を用いて表現している。 (主学)具体物を観察し量の属性に注目し二つの量を比べることに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	くらべてみよう ☆☆P35 ・どっちがおおきい、どっちが小さい ☆☆P37 ・どっちがながい、どっちがみじかい ☆☆P39 ・どっちがおもい、どっちがかるい ☆☆P41 ・どっちがたかい、どっちがひくい ☆☆P43 ・どっちがひろい、どっちがせまい ☆☆P44～45 ・どっちがあつい、どっちがうすい	・一方を基準にして比べ、量の大きさを用語を用いて表現する。 ・大きさの違うボールを実際に持ったり並べたりする。 ・机や教科書、ノートなどの長さ比べる。 ・大きいペットボトルと小さいペットボトルを持ち比べ、飲料水をコップに注ぐ。 ・ノート、教科書など日常使用している物の重さや、見た目の予測と実際の結果が逆になるもの等の比較をする。 ・高さが違う跳び箱を並べ、高さを比べる。 ・広さが違う物を並べて比べる。 ・一方を基準にして比べ、量の大きさを用語を用いて表現する。 ・切り分けているカステラを厚さを比較しながら選ぶ。 ・図鑑と絵本、辞典とノートなど厚さの異なる具体物を厚さの違いを区別する。 ・砂場で実際に穴を掘り、手を入れるなどして深さを感じる。	
	1月	10			☆☆P46～47 ・どっちがふかい、どっちが小さい 長い順・大きい順 ☆☆P48～49 ・くらべてみよう	・水の量が違う水槽を観察し比べる。 ・お風呂やプール、水たまりや食器など、身近なものを使って深さを比べる。 ・積み木でお城を作る。 ・積み木を横に並べたり、縦に積んだりする。	

3 学 期	2月	14	（知及技）身近なものを目的、用途、機能に着目して分類することができる。（Dア（ア）ア） ・ものとのとを対応させることによって、ものの同等や多少を理解することができる。（Dイ（ア）ア） （思判表力）身近なものの色や形、大きさ、目的及び用途等に関心を向け、共通点や相違点を考えながら、興味をもって分類することができる。（Dア（イ）ア） ・身の回りにあるものの個数に着目して絵グラフなどに表し、多少を読み取って表現することができる。（Dイ（イ）ア） （学・人）ものの色や形、大きさ、目的及び用途等に関心を向け、興味を持って分類することができる。 ・ものの個数やグラフに関心をもち、主体的に取り組むことができる。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用することができる。	（知・技）身近なものを目的、用途、機能に着目して分類している。 ・ものとのとを対応させることによって、ものの同等や多少を理解している。 （思・判・表）身近なものの色や形、大きさ、目的及び用途等に関心を向け、共通点や相違点を考えながら、興味をもって分類している。 ・身の回りにあるものの個数に着目して絵グラフなどに表し、多少を読み取って表現している。 （主学）ものの色や形、大きさ、目的及び用途等に関心を向け、興味を持って分類しようとしている。 ・ものの個数やグラフに関心をもち、主体的に取り組もうとしている。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	☆☆本P50～51 ・わけてみよう① ☆☆本P52～53 ・わけてみよう② ☆☆本P54～55 ・かつのは、どっち	・①では、挿絵のボールやカゴの色に着目し、具体物や色カードを使って分ける活動を行う。 ・色を変えたり、違う色を混ぜたり、大きさを変えたりして分ける活動を行う。 ・②では、「ケーキを食べるときに使う物」など、組み合わせを考える視点を示し、実際に使う場面を想起しやすいようにする。 ・玉入れを行う。玉を取り出す時は意図的に間隔を均等にせず並べ、均等に配置することが必要であることを確認する。 ・表を掲示したボードを用意する。かごから玉を1個取り出したら、ボードの表に丸印を貼り、玉とボードの丸印は1対1の対応になることを確認する。赤と白を同時に1個ずつ取り出していることも確認する。 ・表を見比べることにより、視覚的に赤と白の「多い」「少ない」「同じ」を考え、丸印の数で多少が分かることを確認する。	
			（知及技）身の回りの出来事から○×を用いた簡単な表を作成することができる。（Dウ（ア）ア） ・簡単な表で使用する○×の記号の意味を理解することができる。（Dウ（ア）イ） （思判表力）身の回りの出来事を捉え、○×を用いた簡単な表で表現することができる。（Dウ（イ）ア） （学・人）○×を用いた表に関心をもち、日常生活で活用することができる。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用することができる。	（知・技）身の回りの出来事から○×を用いた簡単な表を作成している。 ・簡単な表で使用する○×の記号の意味を理解している。 （思・判・表）身の回りの出来事を捉え、○×を用いた簡単な表で表現している。 （主学）○×を用いた表に関心をもち、日常生活で活用しようとしている。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	☆☆本P56～57 ・あたったら、はずれたら	・P56の挿絵を見ながら的当てゲームのやり方やルールを確認する。 ・移動黒板に貼られた表に気付くようにし、表を作って○×のカードを貼っていくことで、ゲームの結果を記録として残せることを確認する。 ・表やカードを作成し、的当てゲームを行う。当たったら「まる」当たらなかったら「ばつ」と声に出して言いながら○×カードを提示し、同時に表に貼る。	国語「相手の気持ちを考えてみよう」 体育「的当てゲーム」
留意点 引継等							
評価方法			・三観点の確認 ・授業に対する取り組み姿勢 ・課題の処理意欲・態度 ・行動観察 ・プリント ・その他教科に応じた評価方法 ・理解度・習得度				

単位数／配当時数	児童生徒について	担当者名	教科書／副教材
70	13名		おんがく☆☆

			(知及び技) 知識及び技能	(1) 曲名や曲想と音楽のつくりについて気付くとともに、感じたことを音楽表現するために必要な技能を身に付けるようにする。			
年間目標			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	(2) 感じたことを表現することや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら、音や音楽の楽しさを味わって聴くことができるようにする。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	(3) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、身の回りの様々な音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
	4月	6	(知及技) 音楽に合わせて打楽器を鳴らすことができる。(2段階Aイ) (思判表力) 優しい曲想に気づき、好きな部分を口ずさんだり歌ったりすることができる。(2段階Aア) (学・人) 友達とのやりとりを楽しみながら表現をする。(2段階)	(知・技) 音楽に合わせて打楽器を鳴らしている。 (思・判・表) 優しい曲想に気づき、好きな部分を口ずさんだり歌ったりして表現している。 (主学) 友達とのやりとりを楽しみながら表現しようとしている。	○一緒に音を鳴らそう(器) ・かねがなる ○曲の雰囲気を感じて歌おう(歌) ・やぎさんゆうびん ○歌に合わせて身ぶりで遊ぼう(身) ・かもつれっしゃ ・ひらいたひらいた ・さあみんなで	・楽器の音色を聴き、好きな楽器を自由に選んで鳴らす。 ・歌ったり、部分的に歌ったりする。 ・リズムにのって歌いながら、楽しみながら、歩いたり走ったりする。 ・全員で手をつないで輪を作り、拍に合わせて手を振ったり、足踏みをしたりする。	生「身近な生き物や自然を知ろう」 国A 聞くこと・話すこと 「話してみよう②」 ・はるなつあきふゆC 読むこと 体「表現運動②」 ・ダンス
	5月	6	(知及技) リズムを感じ、音楽に合わせて打楽器を鳴らすことができる。(2段階Aイ) (思判表力) 歌詞に親しみをもち、好きな部分を口ずさんだり歌ったりすることができる。(2段階Aア) (学人) 歌詞に出てくる言葉に合わせた簡単な動作をする。(2段階) ・曲の盛り上がりを感じて自然と発声したり、体を動かすことができる。(2段階)	(知・技) リズムを感じ、音楽に合わせて打楽器を鳴らしている。 (思・判・表) 歌詞に親しみをもち、好きな部分を口ずさんだり歌ったりしている。 (主学) 歌詞に出てくる言葉に合わせた簡単な動作をしようとしている。 ・曲の盛り上がりを感じて自然と発声したり、体を動かそうとしている。	○一緒に音を鳴らそう(器) ・かねがなる ○曲の雰囲気を感じて歌おう(歌) ・やぎさんゆうびん ○歌に合わせて身ぶりで遊ぼう(身) ・かもつれっしゃ ○リズムに合わせて遊ぼう(音・身) ・じゃーとこーすたー ○交流会に関する曲	・楽器の音色を聴き、好きな楽器を自由に選んで鳴らす。 ・身体表現をしながら、範唱に合わせて歌いやすい部分を歌唱する。 ・歌ったり、部分的に歌ったりする。 ・リズムにのって歌いながら、楽しみながら、歩いたり走ったりする。 ・前半部分・後半部分の音楽に合わせてそれぞれ身体表現をする。	国A 聞くこと・話すこと C 読むこと 算「すうじをよもう」 体「体づくり運動①」
I 学期	6月	8	(知及技) 特徴的な言葉のリズムに気づき、部分的に歌うことができる。 (思判表力) 有音程打楽器の鳴らし方を知り、音の速さや強弱などを変えて楽器を鳴らすことができる。(2段階Aイ) ・身近な人の演奏を見たり、身体の動きで表したりしながら聴くことができる。(2段階Bア) (学・人) 合図に合わせて発声したり、部分的に歌ったりする。(2段階)	(知・技) 特徴的な言葉のリズムに気づき、部分的に歌っている。 (思・判・表) 有音程打楽器の鳴らし方を知り、音の速さや強弱などを変えて楽器を鳴らそうとしている。 ・身近な人の演奏を見たり、身体の動きで表したりしながら聴こうとしている。 (主学) 合図に合わせて発声したり、部分的に歌ったりしようとしている。	○歌に合わせて楽器を鳴らそう(歌・器・音) ・あまだれ ○様子を思い浮かべて聴こう(鑑) ・あめふりすいぞくかん ○歌のまねっこで遊ぼう(歌) こぶたぬきつねこ ○平和教育に関する曲	・教師が範奏し、児童は「ぼったん」の後に楽器で演奏する。 ・教科書の挿絵や雨の街の風景写真、動画などから、雨が降る様子をイメージしながら聴く。 ・交互唱をして楽しむ。	生「身近な生き物や自然を知ろう」 国A 聞くこと・話すこと 「話してみよう②」 ・はるなつあきふゆC 読むこと 体「水の中での運動」 ・動物に変身だ 「表現運動①」 ・ダンス 特「平和学習」

2 年	7月	4	(知及技) 呼びかけに応じて発声したり、部分的に歌ったりすることができる。(2段階Aア) (思判表力) 動物の動きをイメージして、友達や教師と一緒に体を動かすことを楽しむことができる。(2段階Aエ) (学・人) 拍に合わせて楽器を鳴らし、いろいろなリズムに興味を持つ。(2段階)	(知・技) 呼びかけに応じて発声したり、部分的に歌ったりしている。 (思・判・表) 動物の動きをイメージして、友達と一緒に体を動かして表現している。 (主学) 拍に合わせて楽器を鳴らし、いろいろなリズムに興味を持って取り組んでいる。	○歌のまねっこで遊ぼう(歌) ・みなみのしまのはめはめはだいおう ○歌に合わせて体を動かそう(身) ・プールでちゃっぷん ○タンとウンのリズムで遊ぼう(器) ・ぶんぶんぶん	・教科書のイラストやパネルシアターを見ながら、教師の範唱を聴く。 ・簡単な身体表現をしながら歌う。 ・プールで使う小道具を選び、範唱に合わせて、イメージを膨らませながら、様々な泳ぐ動作をする。 ・動物のお面をして、それぞれの動物の動きを身体表現する。 ・範唱を聴きながら、手拍子を打ち、拍子感やフレーズ感を感じ取る。	生 「身近な生き物や自然を知ろう」 国 A 聞くこと・話すこと 「話してみよう②」 ・はるなつあきふゆ C 読むこと 体 「水の中での運動」 ・動物に変身だ 「表現運動①」 ・ダンス
	9月	6	(知及技) 声を合わせて歌うことができる。(2段階Aア) ・音楽の雰囲気や季節感を感じながら鑑賞することができる。(2段階Bア) ・示範を見て模倣し、体を動かすことができる。(2段階Aア) (思判表力) リズムや歌詞に合わせた身体表現をすることができる。(2段階Aエ) (学・人) 拍に合わせて楽器を鳴らし、いろいろなリズムに親しむ。(2段階)	(知・技) 声を合わせて歌っている。 ・教師と一緒に音楽の雰囲気や季節感を感じながら鑑賞している。 ・示範を見て模倣し、体を動かしている。 (思・判・表) リズムや歌詞に合わせた身体表現をしている。 (主学) 拍に合わせて楽器を鳴らし、いろいろなリズムに親しもうとしている。	○季節の歌(歌・身) ・はしるのだいすき ○リズムを楽しもう(器) ・たぬきのたいこ ○歌に合わせて体を動かそう(身) ・エビカニクス	・歌に合わせて走る。 ・教師と一緒に歌ったり、「タッタ」など部分的にみんなで歌う。 ・曲に合わせて強弱弱を「ドンチャッチャ」などのように擬音語でリズム唱をする。 ・曲に合わせてパチを使って太鼓を演奏する。 ・「エビ」「カニ」の姿や動きの特徴をイラストや写真で確認する。	生 「身近な生き物や自然を知ろう」 国 A 聞くこと・話すこと 「話してみよう②」 ・はるなつあきふゆ C 読むこと 体 「体づくり運動①」 特 「運動会で全力を出すよう」
	10月	8	(知及技) 動物の動きを表す擬態語や曲に合わせた動きを表現することができる。(2段階Aエ) (思判表力) 身振りの大きさや歌声の強弱などを工夫して表現している。(2段階Aア) (学・人) 拍に合わせて楽器を鳴らし、いろいろなリズムに親しむ。(2段階)	(知・技) 動物の動きを表す擬態語や曲に合わせた動きを表現している。 (思・判・表) 身振りの大きさや歌声の強弱などを工夫して表現している。 (主学) 拍に合わせて楽器を鳴らし、いろいろなリズムに親しもうとしている。	○動物の鳴き声で遊ぼう(歌・音・身) ・おんまはみんな ○季節の歌(歌・身) ・うさぎ ○リズムを楽しもう(器) ・たぬきのたいこ ○学習発表会に関する曲	・繰り返し出てくる「ばっばか」「ちょんぼりちょり」の歌詞に着目しながら、歌唱する。 ・うさぎの面を被ったり、うさぎの耳に見立てて手をつけたりしながら、歌詞に合わせてはねたり、体を左右に揺らしたりする動きで身体表現をする。 ・タンブリンやカスタネットなどの身近な楽器を用いて、リズム打ちをする。	生 「身近な生き物や自然を知ろう」 国 A 聞くこと・話すこと 「話してみよう②」 ・はるなつあきふゆ C 読むこと 算 「すうじをよもう」 「数えよう、比べよう」 体 「表現運動②」 ・ダンス

学期	11月	8	(知及技) 絵譜を見ながらキーボードや木琴などでドの音を鳴らすことができる。(2段階Aイ) ・身近な人の演奏を聞いて、好きな音色や楽器を見つけることができる。(2段階Aア) ・身近な人の演奏を見たり、身体の動きで表したりしながら聴くことができる。(2段階Bア) (学・人) 特徴的な言葉に気付き、リズムに合わせて体全体を動かす。(2段階)	(知・技) 絵譜を見ながらキーボードや木琴などでドの音を鳴らしている。 ・身近な人の演奏を聞いて、好きな音色や楽器を見つけている。 (思・判・表) テンポや音量の違いを感じて歌う等、工夫している。 ・教師と一緒に身近な人の演奏を見たり、身体の動きで表したりしながら聴いている。 (主学) 特徴的な言葉に気付き、リズムに合わせて体全体を動かそうとしている。	○身ぶりをつけて楽器をならそう(器・身) ・しろくまのじえんか ○歌のまねっこであそぼう(歌) ・かれーらいす ○様子を思い浮かべて聴こう(鑑) ・こそうのこうしん ○学習発表会に関する曲	・得意な打楽器で曲に合わせてリズム打ちをする。 ・回数に合わせて手拍子や楽器でリズム打ちをする。 ・鍋に材料を入れる児童、歌唱する児童にわかれて、役割を交代しながら、教師や友達と一緒に歌唱する。 ・象や他の動物の鳴き声を模した音を探しながら聴く。	国 A 聞くこと・話すこと C 読むこと 算 「数えよう、比べよう」 体 「表現運動②」 ・ダンス
	12月	6	(知及技) 教師と一緒にリズムに合わせてスキップやギャロップをしたり歩いたりしながら歌うことができる。(2段階Aア) (思判表力) 身近な人の演奏を見たり、身体の動きで表したりしながら聴くことができる。(2段階Bア) (学・人) 友達と一緒に、リズムに合わせて体を動かす。(2段階)	(知・技) 教師と一緒にリズムに合わせてスキップやギャロップをしたり歩いたりしながら歌っている。 (思・判・表) 身近な人の演奏を見たり、身体の動きで表したりしながら聴いている。 (主学) 友達と一緒に、リズムに合わせて体を動かそうとしている。	○身ぶりをつけて楽器をならそう(器・身) ・しろくまのじえんか ・ゆき ○様子を思い浮かべて聴こう(鑑) ・おおきなふんどけい ○クリスマスソングを踊ろう(身) ・クリスマスに関する曲 ○学習発表会に関する曲	・得意な打楽器で曲に合わせてリズム打ちをする。 ・回数に合わせて手拍子や楽器でリズム打ちをする。 ・挿絵やペープサートを見ながら、CDや教師の範唱を聴く ・教師や友達と一緒に踊る。	生 「身近な生き物や自然を知ろう」 国 A 聞くこと・話すこと 「話してみよう②」 ・はるなつあきふゆ C 読むこと 体 「表現運動②」 ・ダンス
	1月	6	(知及技) 身体の手的位置と音階の高低を対比させ、身体表現をしながら歌うことができる。(2段階Aエ) ・ドレミの3音を組み合わせた曲の階名唱をしたり鍵盤楽器を鳴らしたりすることができる。(2段階Aイ) (思判表力) 教師の支援を受けながら歌詞に使われている行事に関する言葉に気付き、季節感を味わいながら歌うことができる。(2段階Aア) ・好きな歌詞や登場人物を見つけ、役割を分担しながら友達と歌唱や身体表現をすることができる。(2段階Aエ) (学・人) 身近な言葉と音名を結びつけ、音名に興味をもつ。(2段階)	(知・技) 身体の手的位置と音階の高低を対比させ、身体表現をしながら歌っている。 ・ドレミの3音を組み合わせた曲の階名唱をしたり鍵盤楽器を鳴らしたりしている。 (思・判・表) 歌詞に使われている行事に関する言葉に気付き、季節感を味わいながら歌って表現している。 ・好きな歌詞や登場人物を見つけ、役割を分担しながら友達と歌唱や身体表現をしている。 (主学) 身近な言葉と音名を結びつけ、音名に興味をもって取り組んでいる。	○ドレミで楽しく歌おう(歌・身) ・ドレミの歌 ・あのね ○季節の歌(歌) ・おしょうがつ ・もちつき ○音楽でお話を楽しもう(鑑) ・しゃぼんだまとばせ	・曲を聴く。 ・身体表現を交えながら音の高低を意識した動きを表現する。 ・音名に合わせて楽器を鳴らす。 ・歌詞をパネルシアターやICT端末等を見ながら歌唱する。 ・身体表現と共に友達と一緒に歌う。 ・教科書の挿絵やパネルシアターなどを見て、どの動物がどんなシャボン玉を作るのかを確かめる。 ・教師や友だちと一緒に楽しみながら歌ったりダンスをしたりする。	生「身近な生き物や自然を知ろう」 国A 聞くこと・話すこと 「話してみよう②」 ・はるなつあきふゆ 「お話を演じてみよう」 ・おおきなだいこん C 読むこと 体「表現運動②」 ・ダンス 特「愛汗祭」

3 学 期	2月	8	(知及技)「ド」「レ」「ミ」の3つの音の高低の違いを感じながら演奏することができる。(2段階AI)(思判表力)身近な言葉と音名を結びつけ、音名に興味をもつことができる。(2段階AE) ・歌詞に使われている行事に関する言葉に気付き、季節感を味わいながら歌うことができる。(2段階AA) (学・人)歌詞に出てくる言葉に合わせた身体表現をする。(2段階)	(知・技)教師の支援を受けながら「ド」「レ」「ミ」の3つの音の高低の違いを感じながら演奏している。 (思・判・表)身近な言葉と音名を結びつけ、音名に興味をもって表現している。 ・歌詞に使われている行事に関する言葉に気付き、季節感を味わいながら歌う等工夫している。 (主学)歌詞に出てくる言葉に合わせた身体表現をしようとしている。	○ドレミで楽しく歌おう(歌・身) ・ドレミの歌 ○一緒に音を鳴らそう(器) ・ゆきのおどり ○リズムに合わせて遊ぼう(音・身) ・赤田首里殿内 ○季節の歌(歌・鑑) ・うれしいひなまつり	・音名に合わせて、楽器を鳴らす。 ・DVD映像や紙吹雪、パネルシアター等を見て、雪の降る様子を感じ取りながら聴く。 ・歌と楽器を合わせて演奏し一体感を味わう。 ・教科書の挿絵や沖縄の風景を写した画像や映像などを見て歌う。 ・お囃子の部分で、歌詞に合わせた手遊びをする。 ・1フレーズずつ教師の範唱を模唱する。 ・「五人ばやし」「お内裏様」「おひな様」「官女」「右大臣」など、歌詞に登場する人形を描いたペープサート等を、揺らしながら歌う。	国 A 聞くこと・話すこと C 読むこと 体 「表現運動②」 ・ダンス
	3月	4	(知及技)「ド」「レ」「ミ」の3つの音の高低の違いを感じながら演奏することができる。(2段階AI)(思判表力)音程打楽器の鳴らし方を知り、音に合わせて楽器を鳴らすことができる。 (学・人)音名と音を結びつけ、楽しく学ぶことができる。(2段階)	(知・技)「ド」「レ」「ミ」の3つの音の高低の違いを感じながら演奏している。 (思・判・表)音程打楽器の鳴らし方を知り、音に合わせて楽器を鳴らそうとしている。 (主学)音名と音を結びつけ、楽しく学んでいる。	○ドレミの音で遊ぼう(器) ・ドレミであいさつ ○校歌 ○卒業式の歌	・階名唱をする。 ・トーンチャイムやハンドベル等の単音楽器を使って、演奏する。	生 「身近な生き物や自然を知ろう」 国 A 聞くこと・話すこと 「話してみよう②」 ・はるなつあきふゆ C 読むこと 体 「表現運動②」 ・ダンス
留意点 引継等		※「日のまる」、国歌「君が代」は、時期に応じて適切に指導する。 ※児童らの興味関心の高い曲及び流行の曲等がある場合には、適時取り扱う。 ※主に『おんがく☆☆』の題材を取り扱うが、運動会等の行事や児童の実態によって他の題材を扱うことができる。					
評価方法		・三観点の確認 ・授業に対する取り組み姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・行動観察 ・その他教科に応じた評価方法					

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
70	13名		キット

年間目標	(知及び技) 知識及び技能	形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくる ことができるようにする。(2段階)
	(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。(2段階)
	(学・人) 学びに向かう力、人間性	つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。(2段階)

日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4	6	(知及技) ローラーを使って模様付ける制作活動を通して、形や色、模様などの違いに気付くことができる。(2段階共通事項ア(ア)) ローラーを使って模様を付けて、こいのぼりを作ることができる。(2段階Aア(イ)) (思判表力) 材料を基に自分のイメージを持ち、形に表すことができる。(2段階共通事項ア(イ) Aア(ア)) (学・人) つくり出す喜びを味わいながら、楽しんで制作活動に取り組む。(2段階) (知及技) スタンピングの技法で模様を作る制作活動を通して、形や色などの違いに気付くことができる。(2段階共通事項ア(ア)) ・絵の具や画用紙等、色々な種類の紙を使い、スタンピングの技法で模様を作ることができる。(2段階Aア(イ)) (思判表力) 材料などを基に自分のイメージを持ち、模様に表すことができる。(2段階共通事項ア(イ) Aア(ア)) (学・人) つくり出す喜びを味わい、楽しんでスタンピングの技法を使った活動に取り組む。(2段階)	(知・技) ローラーを使って模様を付ける制作活動を通して、形や色、模様などの違いに気付いている。 ローラーで模様付け、こいのぼりを作ることができる。 (思・判・表) 材料などを基に自分のイメージを持ち、形に表している。 (主学) ローラーを使い、模様を付ける制作活動に楽しく取り組んでいる。 (知・技) スタンピングの技法で模様を作る制作活動を通して、形や色などの違いに気付いている。 ・絵の具や画用紙などを使い、スタンピングの技法で模様を作ることができる。 (思・判・表) 材料などを基に自分のイメージを持ち形に表している。 (主学) スタンピングの技法を使った制作活動に、楽しんで取り組んでいる。	・作ってみよう ～大型こいのぼりを作ろう～(ローラーを使って) ・描いてみよう ～絵の具を使って～ (スタンピング)	・色々な色の画用紙をこいのぼりの形に切り抜く。 ・こいのぼりの形の画用紙に様々な色の絵の具を付けたローラーを上から塗る。 ・目などを付ける。 ・カップやダンボールの断面に絵の具を付けてスタンピングしていく。(丸、三角、四角等)	生「気持ちを伝えよう」 国「絵から想像して話してみよう」 算「身近なカタチ」 道「日頃お世話になっている人」
	5	6	(知及技) 様々な色や形のプラスチック素材を使った制作活動を通して、形や色、模様などの違いに気付くことができる。(2段階共通事項ア(ア)) ・様々なプラスチック素材を使い、ストラップを作ることができる。(2段階Aア(イ)) (思判表力) 材料などを基に自分のイメージを持ち、形に表すことができる。(2段階共通事項ア(イ) Aア(ア)) (学・人) つくり出す喜びを味わい、楽しんで制作活動に取り組む。(2段階)	(知・技) 様々な色や形のプラスチック素材を使った制作活動を通して、形や色、模様などの違いに気付いている。 ・様々なプラスチック素材を使い、ストラップを作ることができる。 (思・判・表) 材料などを基に自分のイメージを持ち、形に表している。 (主学) つくり出す喜びを味わい、楽しんで制作活動に取り組んでいる。	・作ってみよう ～リサイクル ストラップづくり～ ・母の日プレゼント作り	・ペットボトル等を適当な大きさに切り、パンチで穴を空けておく。 ・油性フェルトペンで好きな絵や模様を描き、オープンスターで焼く。 ・ストラップが縮んだら取りだし、上からおもしを置く。 ・穴にひもを通す。	生「気持ちを伝えよう」 国「絵から想像して話してみよう」 算「身近なカタチ」 道「日頃お世話になっている人」

	6月	8	（知及技）はじき絵の技法で絵を描く制作活動を通して、形や色などの違いに気付くことができる。（２段階共通事項ア（ア）） ・クレヨンや絵の具などを使い、はじき絵の技法で雨の日の絵を描くことができる。（２段階Aア（イ）） （思判表力）写真等を基に自分のイメージを持ち、絵に表すことができる。（２段階共通事項ア（イ）Aア（ア）） （学・人）絵に表す喜びを味わい、楽しんで制作活動に取り組む。（２段階）	（知・技）はじき絵の技法で絵を描く制作活動を通して、形や色などの違いに気付いている。 ・クレヨンや絵の具などを使い、はじき絵の技法で雨の日の絵を描くことができる。 （思・判・表）写真等を基に自分のイメージを持ち、形に表している。 （主学）絵を描く活動に楽しく取り組もうとしている。	・描いてみよう ～クレヨン、絵の具を使って～（はじき絵） ・作ってみよう ・父の日プレゼント作り	・雨の日の写真等を見て、雨の日にちなんだ物について発表し合う。 ・クレヨンで雨やあじさい、かたつむりなどの絵を描く。	国「話してみよう」 算「身近なかたち」 道「日頃お世話になっている人」
	7月	6	（知及技）作品の鑑賞を通して、形や色の違いに気付いたり、自分の見方や感じ方を広げたりすることができる。（２段階共通事項ア（ア）、Bア（ア）） （思判表力）作品の鑑賞を通して、自分が感じたことを発表することができる。（２段階Bア（ア）） （学・人）作品の鑑賞や作品を見て気付いたことや感じたことを話し合う活動を通して、つくり出す喜びを味わう。（２段階） （知及技）様々な種類の色紙を使った制作活動を通して、形や色の違いに気付くことができる。（２段階共通事項ア（ア）） ・様々な種類の色紙を使い、七夕飾りを作ることができる。（２段階Aア（イ）） （思判表力）飾りの見本などを基に自分が作りたい飾りのイメージを持ち、七夕飾りを作ることができる。（２段階共通事項ア（イ）Aア（ア）） （学・人）つくり出す喜びを味わい、楽しんで制作活動に取り組む。（２段階）	（知・技）作品の鑑賞を通して、形や色などの違いに気付いている。 （思・判・表）作品の鑑賞を通して、自分の感じたことを表現している。 （主学）作品の鑑賞や作品を見て感じたことを受けて話し合う活動に取り組んでいる。 （知・技）様々な種類の色紙を使った制作活動を通して、形や色の違いに気付いている。 ・様々な種類の色紙を使い、飾りを作ることができる。 （思・判・表）飾りの見本などを基に、自分が作りたい七夕飾りのイメージを持ち、形に表している。 （主学）様々な色紙を使った制作活動に楽しく取り組んでいる。	・見てみよう ～みんなの作品を鑑賞しよう～ ～天の川など～（七夕飾り）	・これまで作成した自分や友達作品をお互いに見合って、そのよさや面白さを話す。 ・自分の１番好きな作品を選び、その理由を考える。 ・自分が１番好きな作品を皆の前で発表する。 ・クレヨンの上から絵の具を塗る。 ・折紙を半分に折る。 ・交互にはさみで切れ込みを入れる。（天の川）	算「身近なかたち」 国「絵から想像して話してみよう」
	9月	6	（知及技）染め物の制作活動を通して形や色、模様などの違いに気付くことができる。（２段階共通事項ア（ア）） ビー玉とゴムを使って布を縛り、布に様々な模様を作ることができる。（２段階Aア（イ）） （思判表力）材料などを基に自分のイメージを持ち、布に様々な模様を表すことができる。（２段階共通事項ア（イ）Aア（ア）） （学・人）つくり出す喜びを味わい、楽しんで染め物の制作活動に取り組む。（２段階） （知及技）感想画を描く活動を通して、形や色の違いに気付くことができる。（２段階共通事項ア（ア）） 様々な画材から使いたい画材を選び、感想画を描くことができる。（２段階Aア（イ）） （思判表力）絵本等の挿絵や物語の内容を基に、自分のイメージを持ち、絵に表すことができる。（２段階共通事項ア（イ）Aア（ア）） （学・人）好きな絵本等を絵に表す喜びを味わい、感想画を描く活動に取り組む。（２段階）	（知・技）染め物の制作活動を通して形や色、模様などの違いに気付いている。 教師の支援を受けて、ビー玉とゴムを使って布を縛り、布に様々な模様を作ることができる。 （思・判・表）材料などを基に自分のイメージを持ち、布に様々な模様を表している。 （主学）染め物の制作活動に、楽しく取り組んでいる。 （知・技）感想画を描く活動を通して、形や色の違いに気付いている。 様々な画材から、使いたい画材を選び、感想画を描くことができる。 （思・判・表）絵本等の挿絵や物語の内容を基に自分のイメージを持ち、絵に表している。 （主学）感想画を描く活動に楽しく取り組んでいる。	・作ってみよう ～敬老の日のプレゼントを作ろう～（染め物） ・描いてみよう ～絵本を見て感じたことを描こう～ ・読書感想画コンクール	・染まりやすくするため、最初に布を濡らす。 ・水またはお湯に染料を加える ・生地裏側となる面にビー玉をのせて布で包み、輪ゴムでしっかりと留める。 ・好きな位置・好きな数だけ布でビー玉を包む。留め終わったら、後はそのまま染料液の中に入れる。（２時間） ・染まったら流水で乾かす。 ・絵本の読み聞かせを見たり、聞いたりして感じたことや思ったことを言い合う。 ・自分が描きたい場面を決めて、挿絵等を参考に絵の具やクレヨンを使って絵を描く。	生「気持ちを伝えよう」 国「相手の気持ちを考えてみよう」 算「数えよう、比べよう」 「身近なかたち」 道「日頃お世話になっている人」

2 学 期	10月	6	（知及技）どろどろ粘土から色々な形を作り出す感覚や自由に描く活動を通して、粘土の感触や形の違い、形が変化する様子などに気付くことができる。（２段階共通事項ア（ア）） 紙粘土の扱いに慣れ、色々な形を作ったり自由に描いたりする。（２段階Aア（イ）） （思判表力）どろどろ粘土から作り出した様々な形などを基に自分のイメージを持ち、形に表すことができる。（２段階共通事項ア（イ）Aア（ア）） （学・人）どろどろ粘土の感触を味わい、楽しみながら制作活動に取り組むことができる。（２段階）	（知・技）どろどろ粘土から色々な形を作り出す感覚や自由に描く活動を通して、粘土の感触や形の違い、形が変化する様子などに気付いている。 （思・判・表）どろどろ粘土から作り出した色々な形などを基に自分のイメージを持ち、形に表している。 （主学）どろどろ粘土を使い、楽しく制作活動に取り組もうとしている。	・描いてみよう ～どろどろ粘土を使っ て～（自由画） ・ハロウィン製作	・どろどろ粘土の感触を感じる。 ・粘土に絵の具で色を付ける。 ・直接手で粘土を伸ばしたり、形にしたりしながら、自由に描く。	国「絵から想像して話してみよう」 ・材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くこと。
	11月	6	（知及技）紙粘土から色々な形を作り出す感覚や食べ物やお菓子の制作物を作る活動を通して、粘土の感触や形の違い、形が変化する様子などに気付くことができる。（２段階共通事項ア（ア）） 紙粘土の扱いに慣れ、色々な形を作ったり食べ物やお菓子制作物を作ったりする。（２段階Aア（イ）） （思判表力）紙粘土から作り出した様々な形などを基に自分のイメージを持ち、形に表すことができる。（２段階共通事項ア（イ）Aア（ア）） （学・人）紙粘土の感触を味わい、楽しみながら制作活動に取り組んだり、制作物で遊んだりする。（２段階） （知及技）展示会や友達の作品の鑑賞を通して、形や色の違いに気付いたり、自分の見方や感じ方を広げたりすることができる。（２段階共通事項ア（ア）、Bア（ア）） （思判表力）展示会や友達の作品の鑑賞を通して、自分が感じたことを発表することができる。（２段階Bア（ア）） （学・人）展示会や友達の作品の鑑賞や作品を見て気付いたことや感じたことを話し合う活動を通して、つくり出す喜びを味わう。（２段階）	（知・技）紙粘土から色々な形を作り出す感覚や食べ物やお菓子の制作物を作る活動を通して、紙粘土の感触や形の違い、形が変化する様子などに気付いている。 紙粘土の扱いに慣れ、食べ物やお菓子の制作物を作ることができる。（思・判・表）紙粘土から作り出した色々な形などを基に自分のイメージを持ち、に表している。 （主学）紙粘土を使い、教師の支援を受けて、楽しく制作活動に取り組もうとしている。制作物で楽しく遊んでいる。 （知・技）展示会や友達の作品の鑑賞を通して、形や色などの違いに気付いている。 （思・判・表）展示会や友達の作品の鑑賞を通して、自分の感じたことを表現している。 （主学）展示会や友達の作品の鑑賞や作品を見て感じたことを受けて話し合う活動に取り組んでいる。	・作ってみよう ～カラフル粘土のお店～ （カラー紙粘土） ・見てみよう（鑑賞） ～展示会を見て感じたことを話し合う～	・食べ物等の写真を見ながら、粘土をちぎったり、平たくしたりして自分の好きな食べ物やお菓子を作る。 ・型パネル等も使って作っていく。 ・紙皿なども準備し、きれいに並べ、お店やさんごっこをする。 ・展示会や友達の作品について、良い点や好きな所を見つけて発表し合う。	国「話してみよう」 算「身近なかたち」
	12月	8	（知及技）紙版画の型紙を作ったり刷ったりする活動を通して色々な紙の材質の違いに気付くことができる。（２段階共通事項ア（ア）） 色々な材質の紙や用具を使い、型紙を作ったり刷ったりすることができる。（２段階Aア（イ）） （思判表力）紙の材質や形などを基に自分のイメージを持ち、紙版画に表現することができる。（２段階共通事項ア（イ）Aア（ア）） （学・人）材料を切ったり組み合わせてりして紙版画に表す喜びを味わいながら、紙版画を作る活動に取り組む。（２段階）	（知・技）紙版画を作る活動を通して、色々な紙の材質や形、色の違い、型紙と版画の関係などに気付いている。 型紙の作り方や刷り方を知り、紙版画を作ることができる。（思・判・表）紙の材質や形などを基に自分のイメージを持ち、紙版画に表している （主学）紙版画を作る活動に教師の支援を受けて、楽しく取り組んでいる。	・描いてみよう ～たのしくつつしてお もしろ水族館～ （紙版画）	・参考作品を見て、気付いたことを話し合う。 ・型紙を作る。 ・作った型紙を使っていろいろな形を写す。 ・自分や友達の作品を見て、面白い所や工夫している所を話し合う。	国「ものの名前を学ぶ」 算「身近なかたち」

3 学 期	1 月	6	〔知及技〕紙コップなどを使った制作活動を通して、形や色の違いに気付くことができる。（２段階共通事項ア（ア）） 紙コップなどを使い、コマを作ることができる。（２段階Aア（イ）） （思判表力）材料から感じたこと、想像したこと、見たことからイメージを持ち、形に表すことができる。（２段階共通事項ア（イ）Aア（ア）） （学・人）つくり出す喜びを味わい、楽しんで制作活動に取り組んだり、制作物で遊んだりする。（２段階）	〔知・技〕紙コップなどを使った制作活動を通して、形や色の違いに気付いている。 紙コップなどを使い、コマを作ることができる。（思・判・表）紙コップなどを使って、形に表している。 （主学）紙コップなどを使い、楽しく制作活動に取り組もうとしている。教師の支援を受けて制作物で楽しく遊んでいる。	・作ってみよう ～紙コップを使って～ （紙コップでコマをつくろう）	・紙コップを底から2cm程は残し、上部から底に向けて8等分に切り開く。 ・切り開いた部分を油性フェルトペンで模様を描く。 ・紙コップの中央に竹ぐしを通し、セロハンテープで留める。	国「話してみよう」
	2 月	6	〔知及技〕イラストや写真を台紙に貼ったり切ったりしてパズルを作る中で、色々な形に気付くことができる。（２段階共通事項ア（ア）） イラストや写真を台紙に貼ったり切ったりして、パズルを作ることができる。（２段階Aア（イ）） （思判表力）材料などを基に自分の作りたいパズルのイメージを持ち、パズルを作ることができる。（２段階共通事項ア（イ）Aア（ア）） （学・人）作り出す喜びを味わいながら、制作活動に取り組んだり、制作物で遊んだりする。（２段階）	〔知・技〕イラストや写真を台紙に貼ったり切ったりしてパズルを作る中で色々な形に気付いている。 イラストや写真を台紙に貼ったり切ったりして、パズルを作ることができる。（思・判・表）材料などを基に自分の作りたいパズルのイメージを持ち、形に表している。 （主学）教師の支援を受けてパズルを作る活動に楽しんで取り組もうとしている。制作物で楽しく遊んでいる。	・作ってみよう ～いろいろな材料を使って～ （パズル）	・自分の好きな絵や写真を選ぶ。（A5サイズ） ・絵・写真をのりで段ボールに貼り上下左右2cmの幅をとって切る。 ・パズルの土台は絵を貼った台紙より0.5mmくらい大きめに切る ・絵を貼った台紙の余白2cmを切り、土台に型枠のように貼る。 ・絵を6分割する。 ・ブッカーで表面を補強する。	生「身近な生き物や自然を知ろう」 「気持ちを伝えよう」 国「話してみよう」
	3 月	6	〔知及技〕段ボールや毛糸などを使った制作活動を通して、形や色、模様などの違いに気付くことができる。（２段階共通事項ア（ア）） 段ボールや毛糸などを使い、フォトフレームを作ることができる。（２段階Aア（イ）） （思判表力）材料などを基に自分のイメージを持ち、形に表すことができる。（２段階共通事項ア（イ）Aア（ア）） （学・人）つくり出す喜びを味わい、楽しんで制作活動に取り組む。（２段階）	〔知・技〕段ボールや毛糸などを使った制作活動を通して、形や色、模様などの違いに気付いている。 段ボールや毛糸などを使い、フォトフレームを作ることができる。（思・判・表）材料などを基に自分のイメージを持ち、形に表している。 （主学）色々な素材を使い、楽しんで制作活動に取り組んでいる。	・作ってみよう ～絵を描いたり飾りを貼ったりして～ （フォトフレーム）	・段ボールを紙で包む。 ① ・①の中央に写真より少し大きめの色画用紙を貼る。 ・周囲に毛糸やボタンの飾りを貼る。 ・写真を貼り、クリップで挟む。	国「絵から想像して話してみよう」 特「1年間を振り返ろう」
留意点 引継等							
評価方法		・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・行動観察 ・キット					

単位数／配当時数	児童生徒について	担当者名	教科書／副教材
70	13名		ワークシート

年間目標	(知及び技) 知識及び技能	教師の支援を受けながら、楽しく基本的な運動ができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようにする。
	(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたこと表現できるようにするとともに、健康な生活に向け、感じたことを他者に伝える力を養う。
	(学・人) 学びに向かう力、人間性	簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく運動しようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。

日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ学期	4月	7	(知及び技) 楽しく基本的な体づくり運動をすることができる。(2段階Aア) (思判表力) 基本的な体づくり運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(2段階Aイ) (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な体づくり運動をしようとする。(2段階Aウ)	(知・技) 楽しく基本的な体づくり運動をすることができる。 (思・判・表) 基本的な体づくり運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。 (主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な体づくり運動をしようとしている。	体づくり運動① ・あつまりっこ ・ウォーミングアップ ・リトミックをしよう	・あつまりっこ 合図に合わせて集合する。 ・ウォーミングアップ 歩く、走る、転がる ・リトミック リズムやカウントに合わせて体を動かす。 ・感想発表	生：「きまり」「いろいろな遊び」「人との関わり」 国：「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数：「数えよう、比べよう」「なんばんめ」
	5月	7	(知及び技) 楽しく基本的な体づくり運動をすることができる。(2段階Aア) (思判表力) 基本的な体づくり運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(2段階Aイ) (学・人) うがい・手洗いに取り組もうとする。(2段階Gア)	(知・技) 楽しく基本的な体づくり運動をすることができる。(2段階Aア) (思・判・表) 基本的な体づくり運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(2段階Aイ) (主学) うがい・手洗いに取り組もうとしている。	体づくり運動② ・あつまりっこ ・ウォーミングアップ ・大縄跳びをしよう 保健 ・うがい、手洗い (年間を通して) 「ここからわーく」 ☆自分の体を知る(内臓も含む) ☆大人と子どもの体のちがい(男女のからだの違いにも触れる)	・あつまりっこ 合図に合わせて集合する。 ・ウォーミングアップ 歩く、走る、転がる ・大縄跳び 縄をまたいだり、跳んだりする。 ・感想発表 ・うがい、手洗い	生：「きまり」「いろいろな遊び」「人との関わり」 国：「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数：「数えよう、比べよう」「なんばんめ」
	6月	7	(知及び技) 教師の支援を受けながら、楽しく走・跳の基本的な運動をすることができる。(2段階Cア) (思判表力) 走・跳の基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(2段階Cイ) (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、走・跳の基本的な運動をしようとする。(2段階Cウ)	(知・技) 教師の支援を受けながら、楽しく走・跳の基本的な運動をすることができる。 (思・判・表) 走・跳の基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。 (主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、走・跳の基本的な運動をしようとしている。	走・跳の運動① ・かけっこをしよう	・集合 ・準備体操 ・かけっこ スタート、ゴールを確認する。 教師と一緒に走る。 1人で走る。 友達と一緒に走る。 時間を計って走る。 ・感想発表	生：「きまり」「いろいろな遊び」「人との関わり」 国：「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数：「数えよう、比べよう」「なんばんめ」

	7月	7	(知及技) 楽しく走・跳の基本的な運動をすることができる。(2段階Cア) (思判表力) 走・跳の基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(2段階Cイ) (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、走・跳の基本的な運動をしようとする。(2段階Cウ)	(知・技) 楽しく走・跳の基本的な運動をすることができる。 (思・判・表) 走・跳の基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。 (主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、走・跳の基本的な運動をしようとしている。	走・跳の運動② ・ジャンプをしよう	・集合 ・準備体操 ・跳んでみよう - i ハードルジャンプ 片足、両足 - ii 的を触る 170cm程度の的をジャンプして触る。 ・感想発表	生：「きまり」「いろいろな遊び」「人との関わり」 国：「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数：「数えよう、比べよう」「なんばんめ」
	9月	6	(知及技) 楽しく水の中で基本的な運動をすることができる。(2段階Dア) (思判表力) 水の中での基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(2段階Dイ) (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、水の中での基本的な運動をしようとする。(2段階Dウ)	(知・技) 楽しく水の中で基本的な運動をすることができる。 (思・判・表) 水の中での基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。 (主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、水の中での基本的な運動をしようとしている。	水の中での運動① ・水と友達になろう 「ここからわーく」 ☆プライベートゾーン ☆人との距離感	・集合 ・準備体操 ・水かけっこ 教師や友達と水のかけ合いをする。 ・水中ウォーキング 教師や友達と水中を歩く。 ・顔付け 合図に合わせて水に顔をつける。 ・潜る ・自由タイム ・感想発表	生：「きまり」「いろいろな遊び」「人との関わり」 国：「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数：「数えよう、比べよう」「なんばんめ」
	10月	6	(知及技) 楽しく水の中で基本的な運動をすることができる。(2段階Dア) (思判表力) 水の中での基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(2段階Dイ) (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、水の中での基本的な運動をしようとする。(2段階Dウ)	(知・技) 楽しく水の中で基本的な運動をすることができる。 (思・判・表) 水の中での基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。 (主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、水の中での基本的な運動をしようとしている。	水の中での運動② ・水に慣れよう 「ここからわーく」 ☆プライベートゾーン ・体の特に大切なところ ・見せたりさわらせてもいい時は？	・集合 ・準備体操 ・水かけっこ 教師や友達と水のかけ合いをする。 ・水中ウォーキング 教師や友達と水中を歩く。 ・動物まねっこ アヒル、カエル 他 ・潜る ・自由タイム ・感想発表	生：「きまり」「いろいろな遊び」「人との関わり」 国：「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数：「数えよう、比べよう」「なんばんめ」
2学期	11月	6	(知及技) 楽しく器械・器具を使っの基本的な運動をすることができる。(2段階Bア) (思判表力) 器械・器具を使っの基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(2段階Bイ) (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使っの基本的な運動をしようとする。(2段階Bウ)	(知・技) 楽しく器械・器具を使っの基本的な運動をすることができる。 (思・判・表) 器械・器具を使っの基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。 (主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使っの基本的な運動をしようとしている。	器械・器具を使っの運動① ・サーキット運動をしよう 「ここからわーく」 ☆思春期の体と心の変化	・集合 ・準備体操 ・サーキット運動 - i 跳び箱をまたぐ - ii マット上を転がる - iii マット上ジャンプ - iv 肋木昇降 ・感想発表	生：「きまり」「いろいろな遊び」「人との関わり」 国：「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数：「数えよう、比べよう」「なんばんめ」

	12月	6	(知及技) 楽しく器械・器具を使っの基本的な運動をすることができる。(2段階Bア) (思判表力) 器械・器具を使っの基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(2段階Bイ) (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使っの基本的な運動をしようとする。(2段階Bウ)	(知・技) 楽しく器械・器具を使っの基本的な運動をすることができる。 (思・判・表) 器械・器具を使っの基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。 (主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使っの基本的な運動をしようとしている。	器械・器具を使っ運動② ・サーキット運動をしよう	・集合 ・準備体操 ・サーキット運動 i 跳び箱上からジャンプ ii マット上を転がる iii マット上で前転 iv 平均台上を歩く v トランポリン ・感想発表	生：「きまり」「いろいろな遊び」「人との関わり」 国：「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数：「数えよう、比べよう」「なんばんめ」
3学期	1月	6	(知及技) 楽しくボールを使っ基本的な運動やゲームをすることができる。(2段階Eア) (思判表力) ボールを使っ基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(2段階Eイ) (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使っ基本的な運動やゲームをしようとする。(2段階Eウ)	(知・技) 楽しくボールを使っ基本的な運動やゲームをすることができる。 (思・判・表) ボールを使っ基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。 (主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使っ基本的な運動やゲームをしようとしている。	ボールを使っ運動やゲーム① ・ボールを転がしてみよう、投げてみよう、打ってみよう	・集合 ・準備体操 ・ボール転がし ボールを転がして的に当てる。 ・ボール投げ ボールを投げて的に当てる。 ・ボールを打つ バットで打つ。 ・感想発表	生：「きまり」「いろいろな遊び」「人との関わり」 国：「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数：「数えよう、比べよう」「なんばんめ」
	2月	6	(知及技) 楽しくボールを使っ基本的な運動やゲームをすることができる。(2段階Eア) (思判表力) ボールを使っ基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(2段階Eイ) (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使っ基本的な運動やゲームをしようとする。(2段階Eウ)	(知・技) 楽しくボールを使っ基本的な運動やゲームをすることができる。 (思・判・表) ボールを使っ基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。 (主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使っ基本的な運動やゲームをしようとしている。	ボールを使っ運動やゲーム② ・ボールを蹴ってみよう	・集合 ・準備体操 ・ボール蹴り ボールを蹴って的に当てる。 ボールを蹴って、ゴールに入れる。 ・パスをする。 ・感想発表	生：「きまり」「いろいろな遊び」「人との関わり」 国：「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数：「数えよう、比べよう」「なんばんめ」
	3月	6	(知及技) 音楽に合わせて楽しく表現運動をすることができる。(2段階Fア) (思判表力) 基本的な表現運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(2段階Fイ) (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な表現運動をしようとする。(2段階Fウ)	(知・技) 音楽に合わせて楽しく表現運動をすることができる。 (思・判・表) 基本的な表現運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。 (主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な表現運動をしようとしている。	表現運動① ・ダンスをしよう	・集合 ・準備体操 ・ダンス i 設定ダンス 動物曲、流行曲 ii 自由ダンス ・感想発表	生：「きまり」「いろいろな遊び」「人との関わり」 国：「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数：「数えよう、比べよう」「なんばんめ」
留意点 引き継ぎ等							

評価方法	・ 三観点の確認 ・ 授業に対する取り組み姿勢 ・ 課題の処理意欲、態度 ・ 理解度、習得度 ・ 行動観察 ・ その他の教科に応じた評価方法
------	---

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
35	13名		NHK for school他

年間目標		教育活動全体を通して、基本的な生活習慣の形成を図るとともに、よりよく生きるための基盤となる道徳性を育てる。				
日	月	時数	目標	主題名	活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	3	・教師や友達、他学年の友達に親しみ、学校生活を楽しもうとする気持ちをもつ。	【Cよりよい学校生活、集団生活の充実】 ・学校は楽しいね	・学級や学年、学部全体での学習を通して、教師や友達との関わりを楽しむ経験を積み、教師の支援を受けながら学校生活を楽しむ。	国 「がっこうせいかつ」 特 「3・4年生になって」
	5月	3	・気持ちのよいあいさつ、言葉遣いを心掛け、明るく接しようとする気持ちをもつ。 ・父母を敬愛し、進んで家族の役に立とうとする気持ちをもつ。	【B礼儀】 ・いろいろな挨拶 【C家庭生活の充実】 ・家族	・朝や帰りの挨拶等、場に応じた挨拶をする。名前を呼ばれたら「はい」と返事をする。何かをしてもらったら、お礼を伝える。 ・母の日、父の日を通して、父母に対する感謝の気持ちを持つ。家で進んでお手伝いをする。	生 「マナーを身につけよう」 図 「母の日、父の日プレゼント」
	6月	4	・物を大切に、身の回りを整え、気持ちよく生活しようとする気持ちをもつ。 ・日頃お世話になっている人々に感謝しようとする気持ちをもつ。	【A節度、節制】 ・わがままをしない 【B感謝】 ・日頃お世話になっている人	・自分の持ち物がわかり、所定の場所に片付ける。自分で使った物はきちんと後片付けをする。 ・スクールバスの運転手や介助の先生、給食の調理員等の仕事を知り、感謝の気持ちを持つ。	生 「安全のためにきまりを守ろう」 図 「マナーを身につけよう」 特 「笑ったお父さんの顔」 「一年間を振り返ろう」
	7月	2	・うそをついたりごまかしをしたりしないで、素直に伸び伸び生活しようとする気持ちをもつ ・自分がやらなければならない勉強や仕事は、しっかりと行おうとする気持ちをもつ。	【A正直、誠実】 ・いつも素直に 【A希望と勇気、努力と強い意志】 ・自分の仕事	・うそをついたり、ごまかしたりすると、自分がいやな気持ちになることがわかり、素直な気持ちでいると、みんなが笑顔になれることが分かる。 ・自分のことはできるだけ自分でやろうとする。最後までやりぬき、成功の満足感を味わう。	生 「人のかかわり」 「友達と一緒にやってみよう」 「友達と協力して係活動しよう」 国 「どんな気持ちかな」
2 学期	9月	3	・友達の気持ちを考え、だれとでも仲よく助け合っていこうとする意欲をもつ。	【B友情、信頼】 ・友達と仲よく	・友達と仲よくすることに対する考えを深め、友達の大切さについて、考えること。	生 「いろいろな遊び」 特 「人のかかわり」 「仲良くなろう」
	10月	4	・生命がもつたくましさやすばらしさに気づき、かけがえのない生命を大切にしようとする意欲をもつ。 ・働くことのよさを感じて、みんなのために働こうとする気持ちをもつ。	【D生命の尊さ】 ・生命がもつ力 【C公共の尊重】 ・働くことのよさ	・けがをした時や、気分が悪くなった時は、教師に伝える。危険な場所で遊ばないように気をつける。 ・自分の役割や当番がわかり、進んで行う。給食当番、日直活動、清掃等、自分の役割を果たす。	生 「身近な生き物や自然を知ろう」 「公共施設を知ろう」 「友達と協力して係活動しよう」 特 「平和学習」
	11月	4	・身近な自然について考えることをとおして、自然のよさや不思議さに対する理解を深め、自然に親しみ動植物を大切にしようとする気持ちをもつ。 ・みんなが使う物の大切さに気づき、約束やきまりを守るよさや、みんなが使う物を大切にしようとする気持ちをもつ。	【D自然愛護】 ・自然の中で 【C規則の尊重】 ・きまりを守って 【ここからわーく/性の多様性】 ・自分らしさ ・性のあり方について（4つの性）	・校内に咲いている草花を観賞し、自然の美しさを感じる。花や野菜を大切に育てる。 ・よいことをして教師や友達に褒められ喜びを味わう。よいと思うことを進んで行う。よいこと、悪いことが何かわかる。	生 「身近な生き物や自然を知ろう」 「安全のためにきまりを守ろう」 「マナーを身につけよう」

	12月	3	・いろいろな場面における言動を考えたり、やってみたりと、体験的に学ぶことをとおして、どのような行動をすべきか考え、よいと思うことをすすんで行い、友達に対してはほめたりきかけようとする意欲をもつ。 ・優しい気持ちをもって、すすんで親切な行動をしようとする気持ちをもつ。	【A善悪の判断、自律、自由と責任】 ・よいと思うことをすすんで 【B親切、思いやり】 ・温かい心で親切に	・よいことと悪いことの区別をし、状況に合わせた行動をしようとする ことについて、自分との関わりで考えること。 ・友達が困っていると、それに気が付いて助けてあげる。進んで教師の手伝いをする。	生 国 「相手の気持ちを考えよう」
	1月	3	・できるだけ自分で考え、友達や自分に対する理解を深め、自分のよさを実感し、自分の長所を伸ばそうとする心情や実践意欲をもつ。	【A個性の伸長】 ・よいところを見つけよう ・すきなものを見つけよう 【ここからわーく/友だち関係】 ・相手の気持ちを考えよう。 ・ふわふわ言葉とちくちく言葉 ・けんかしても仲直り	・友達との関わりの中で、自分の特徴やよさを確かめ、伸ばそうとすることについて、自分との関わりで考えること。 ・自分の好きなことや得意なことを続けていくことの大切さを理解し、将来の夢や長所を伸ばすことについて、自分との関わりで考えること。	特 「学年紹介」
3学期	2月	4	・相手から喜ばれたり感謝されたりすることが働く喜びにつながることに気づき、すすんでみんなの役に立つとうとする心情や実践意欲をもつ。	【C勤労・公共の精神】 ・働く喜び ・みんなの役に立ちたい 【ここからわーく/わたしの誕生】 ・大切な存在 ・心地よい肌や心のふれあい ・命の大切さ	・働くことのよさを理解し、みんなのためにできることについて、できるだけ自分で考えること。	生 「友達と一緒にやってみよう」 「友達と協力して係活動しよう」
	3月	2	・言葉の大切さを理解し、相手が笑顔になるような言葉を使おうとする実践意欲をもつ。	【C公正、公平、社会正義】 ・うれしくなる言葉	・相手に言われて嬉しい言葉のよさに気づき、言葉の大切さについてできるだけ自分で考えること。	生 国 「人とかかわり」 「どんなきもちかな」
留意点 引継等						
評価方法			・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲・胎動 ・理解度・習得度 ・行動観察 ・プリント ・その他教科に応じた評価方法			

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
35	13名		Let's Try!

年間目標			(知及び技) 知識及び技能	外国語を用いた体験的な活動を通して、日本語と外国語の音声の違いなどに気付き、外国語の音声に慣れ親しむことができる。			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	身近で簡単な事柄について、外国語に触れ、自分の気持ちを伝え合う力の素地を養う。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ることができる。			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1学期	4・5	6	(知及び技) 簡単な挨拶の言い方や答え方を知り、表現に慣れ親しむ。 (思判表力) 外国語の歌を歌ったりダンスをしたりして外国語の音声やリズムに親しみながら表現する。 (学・人) 外国語に興味をもち、簡単なコミュニケーションを図る。	(知・技) 外国語活動時や他教科、学校生活全般を通じて、英語の挨拶表現を活用しようとしている。 (思・判・表) 外国語の歌を歌ったりダンスをしたりして表現している。 (主学) ジェスチャーや表情等を交えてコミュニケーションを取ろうとしている。	あいさつをしよう Hello. Good morning. Good afternoon. Good bye. ごきげんいかが? How are you? I'm fine/hungry, sleepy,tired. 世界の国旗 世界の「こんにちは」	①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ②アクティビティ ・朝、昼、夜などの絵カードを用い、カードをめくって絵の時間にふさわしい挨拶を言う。 ・表情が描かれた絵カードを並べ、教師同士の「How are you?」「I'm ~.」のやりとりを表しているカードを選ぶ。 ③ダンス 「Hello!」 Super Simple Songs	生「人との関わり」 国「役割をもって伝えよう」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」
	6・7	6	(知及び技) 天気、曜日を表す表現に慣れ親しむ。 (思判表力) 外国語の歌を歌ったりダンスをしたりして外国語の音声やリズムに親しみながら表現する。 (学・人) 外国語に興味をもち、簡単なコミュニケーションを図る。	(知・技) 意欲的に曜日や天気についての英語を言っている。 (思・判・表) 外国語の歌を歌ったりダンスをしたりして表現している。 (主学) ジェスチャーや表情等を交えてコミュニケーションを取ろうとしている。	おてんき・ようびはなあに? Sunny,rainy,cloudy, snowy,windy Sunday,Monday,Tuesday,Wednesday,Thursd ay, Friday, Saturday	①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「Days Of The Week Song」 ・「Sunday Monday Tuesday曜日の歌」 ②アクティビティ ・お天気キャスターに扮して一週間の天気予報を発表する。 ③ダンス 「halloween songs」	生「人との関わり」 国「日常生活の言葉」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」
2	9・10	7	(知及び技) 1～10までの数字を使った歌やゲームをしながら英語での言い方に慣れ親しむ。 (思判表力) 外国語の歌を歌ったりダンスをしたりして外国語の音声やリズムに親しみながら表現する。 (学・人) 外国語に興味をもち、簡単なコミュニケーションを図る。	(知・技) 1～10までの数字を英語で意欲的に言いながら、活動に参加している。 (思・判・表) 外国語の歌を歌ったりダンスをしたりして表現している。 (主学) ジェスチャーや表情等を交えてコミュニケーションを取ろうとしている。	かずであそぼう one,two,three,four, five,six,seven,eigh t,nine,ten ・ハロウィンソング	①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「Ten little monkeys」 ②アクティビティ ・「ナンバーバスケット」「フルーツバスケット」ゲームを数字で行う。 ・3×3のマスの中に好きな数字を入れてビンゴゲームをする。 ③ダンス 「Seven steps」	生「人との関わり」 算「10までのかずかぞえましょう」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」

学 期	11 ・ 12	7	(知及技) 色や食べ物を使ったチャンツやゲームをしながら英語の音声や表現に慣れ親しむ。 (思判表力) 外国語の歌を歌ったりダンスをしたりして外国語の音声やリズムに親しみながら表現する。 (学・人) 外国語に興味をもち、簡単なコミュニケーションを図る。	(知・技) 色や食べ物について英語で意欲的に言いながら、積極的に活動している。 (思・判・表) 外国語の歌を歌ったりダンスをしたりして表現している。 (主学) ジェスチャーや表情等を交えてコミュニケーションを取ろうとしている。	好きなもの ・色 red, blue, yellow, white, black, green, orange, pink, purple ・食べ物 ・クリスマスソング	①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「What color do you like?」ABCタウン ・「Jingle Bell」 ②アクティビティ ・教師が物の名前を英語で言い、教室内の言われた物に児童がタッチする。 ・カルタ取りゲーム ③ダンス 「Santa Claus Is Coming to Town」	生「人との関わり」 国「日常生活の言葉」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」
3 学 期	1 ・ 2 ・ 3	9	(知及技) 英語を聞いたり、言ったりしながら身体をたくさん動かす。 (思判表力) 外国語の歌を歌ったりダンスをしたりして外国語の音声やリズムに親しみながら表現する。 (学・人) 外国語に興味をもち、簡単なコミュニケーションを図る。	(知・技) 英語を聞いたり、言ったりしながら身体を動かしている。 (思・判・表) 外国語の歌を歌ったりダンスをしたりして表現している。 (主学) ジェスチャーや表情等を交えてコミュニケーションを取ろうとしている。	うごいてみよう stand up sit down Touch your～ (Head, eye, nose, mouse, ear, shoulder, knee, toe)	①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「stand up sit down立って座って」 ・「Simon says song」 ②アクティビティ ・サイモンセズゲーム ・ジェスチャーゲーム - リーダーと同じジェスチャーをしたらアウト ③ダンス 「Head Shoulders Knees&Toes」	生「人との関わり」 「いろいろな遊び」 国「日常生活の言葉」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」
留意点 引継等							
評価方法		・三観点の確認 ・行動観察 ・授業に対する取組姿勢 ・プリント ・課題の処理意欲・態度 ・理解度・習得度					

令和8年 小学部 4年 (Ⅱ課程A) 特別活動 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数について	担当者名	教科書／副教材
35	13名		NHK for school他

年間目標	(知及び技) 知識及び技能	話し合い活動の過程において、自分の気持ちを発表したり、他者の話をきいたりすることができるようにする。
	(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	基本的な生活習慣、約束やきまりを守ることの大切さに気づき、自ら考えて行動する力を養う。
	(学・人) 学びに向かう力、人間性	様々な集団での活動に参加でき、望ましい人間関係を築くことができるようにする。

日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
	4月	3	(知及技) ・教師と一緒に自分の良さを見つけ、今できることに頑張って取り組むことの大切さを理解する。 (思判表力) ・4年生の学習や生活を知り、自分のがんばりたいことを選んだり考えたりできる。 (学・人) ・進級の喜びを感じ、新しい先生や友達とともにこれからの生活への意欲を持つ。 (知及技) ・1学期の学習内容について教師と一緒に話を聞き、見通しを持つことができる。 (思判表力) ・1学期の学習・行事などを知り、教師と一緒に自分の頑張りたいことを考えることができる。 (学・人) ・新しい学期に向け、教師と一緒に自分が決めたためあてに意欲をもって取り組むことができる。 (知及技) ・図書室の利用の仕方を知る。 (思判表力) ・図書室をみんなが気持ちよく利用するにはどうしたらよいか考えたり、友達の意見を聞いたりする。 (学・人) ・図書室を身近に感じ、読書に親しもうという意欲を持つ。	(知・技) ・教師と一緒に自分の良さを見つけ、今できることに頑張って取り組むことの大切さを理解している。 (思・判・表) ・4年生になって自分のめあてやがんばりたいことを教師と一緒に考えたり、選択肢から選んだりしている。 (主学) ・進級の喜びを感じ、新しい先生や友達とともにこれからの生活へ意欲をもって取り組もうとしている。 (知・技) ・自分のめあてを達成するために頑張ることを理解している。 (思・判・表) ・3年生を振り返ってを踏まえて、教師と一緒に頑張りたいことを考えている。 (主学) ・新しい学期に向け、教師と一緒に自分が決めたためあてに意欲をもって取り組もうとしている。 (知・技) ・図書室の利用の仕方を理解している。 (思・判・表) ・図書室をみんなが気持ちよく利用するにはどうしたらよいか考えたり、友達の意見を聞いたりしている。 (主学) ・図書室を身近に感じ、読書に親しもうという意欲を持っている。	○4年生になって ○目標をたてよう ○大好き図書館	・話し合いの進め方の確認をする。 ・学年、学級開き ・学級目標を決める。 ・当番や係活動を決める。 ・1学期の個人目標を決める。 ・頑張ろう会で1学期の行事や学習についての話を聞く。 ・自分のめあてを考え、発表したり、友達の発表を聞いたりする。 ・キャリアパスポートの活用	○国 A・聞く・話す B・書く「学校のことを話そう」 ○道 「学校は楽しいね」 ○体 「うがい・手洗い」 ○国 「ものの名前を学ぶ」

I 学 期	5 月	3	(知及技) ・歯の働きや正しい歯磨きの仕方を知り、歯を大切にしようという気持ちを持つ。 (思判表力) ・好きなことや得意なことを話し合い、意見をまとめて発表したいことを決めることができる。 (知・技) ・手洗いの意義を理解し、教師と一緒に正しい手洗いをすることができる。 (思判表力) ・自分の手洗いについて振り返り、自分の課題に合った具体的なめあてを決めることができる。 (学・人) ・自分のめあてを意識し、教師と一緒に実践に取り組むことができる。 (知及技) ・交通安全のルールを知ることができる。 (思判表力) 身近な生活の安全について振り返り、話し合うことができる。 (知及技) ・交流会の楽しさを知り、教師と一緒に自分の役割について理解することができる。 (思判表力) ・教師と一緒に交流会に向けて見通しを持ち、互いに楽しもうという意欲を持つことができる。 (学・人) ・教師と一緒に他学年の良さをさがし、交流を楽しみにできる。	(知・技) ・歯の働きや歯磨きの大切さに気付き、正しい歯磨きの仕方を理解している。 (思・判・表) ・歯を大切にするための方法について話し合い、自分に合っためあてを決めている。 (知・技) ・手洗いの意義を理解し、教師と一緒に正しい手洗いをしている。 (思・判・表) ・自分の手洗いについて振り返り、教師と一緒に自分の課題に合った具体的なめあてを決めている。 (主学) ・自分のめあてを意識し、教師と一緒に実践に取り組もうとしている。 (知・技) ・交通安全のルールを知っている。 (思・判・表) 身近な生活の安全について振り返り、話し合っている。 (知・技) ・交流会の楽しさを知り、教師と一緒に自分の役割について理解している。 (思・判・表) ・発表を見て、教師と一緒に気づいたことや良かった点について話し合っている。 (主学) ・教師と一緒に他学年の良さをさがし、交流を楽しみにしている。	○歯を大切にしよう ○手洗いをしよう ○交通安全教室 ○交流会をしよう	・歯の働きや口腔衛生の大切さについて話を聞く。 ・自分の歯磨きを振り返り、正しい歯磨きの仕方を確認する。 ・話し合いの進め方を確認する。 ・学年紹介に向けて、自己紹介の仕方を考えたり、歌やダンスを披露したりすることができる。	○生 「社会の仕組みと公共施設」 ○生 ア 基本的生活習慣 ○道 「よいところをみつめよう」
	6 月	4	(知及技) ・児童集会の楽しさを知り、自分の役割について理解することができる。 (思判表力) ・教師と一緒に児童集会に向けて見通しを持ち、楽しもうという意欲を持つことができる。 (学・人) ・教師と一緒に他学年の良さをさがし、交流を楽しみにできる。 (知・技) ・学年の良さや得意なことを考え、それを紹介する方法を身に付けることができる。 (思判表力) ・好きなことや得意なことを話し合い、意見をまとめて発表したいことを決めることができる。 (知及技) ・不審者への対応の仕方を知ることができる。 (思判表力) 不審者対応避難訓練を振り返り、話し合うことができる。 (知及技) ・沖縄戦や慰霊の日の意味について知ることができる。 (思判表力) ・平和や命の大切さについて考えることができる。 (学・人) ・身近な生活の中にある平和について教師と一緒に考えることができる。	(知・技) ・児童集会の楽しさを知り、自分の役割について理解している。 (思・判・表) ・発表を見て、教師と一緒に気づいたことや良かった点について話し合っている。 (主学) ・教師と一緒に他学年の良さをさがし、交流を楽しみにしている。 (知・技) ・学年の良さや得意なことを考え、それを紹介する方法を身に付けている。 (思・判・表) ・好きなことや得意なことを考え、発表したいことを決めている。 (知及技) ・不審者への対応の仕方を知っている。 (思判表力) 不審者対応避難訓練を振り返り、話し合っている。 (知・技) ・沖縄戦や慰霊の日の意味について理解している。 (思・判・表) ・沖縄戦の絵や読み聞かせから教師と一緒に気づいたことを話し合っている。 (主学) ・身近な生活の中にある平和について教師と一緒に考えようとしている。	○児童集会 ○不審者対応避難訓練 ○平和学習	・自己紹介の仕方について話し合う。 ・学年紹介を見る ・教師と一緒にダンスなどを楽しむ。 ・他学年の良さについて、教師や友達と一緒に話し合う。 ・沖縄戦や平和についての絵本等の読み聞かせを聞く。 ・友達と日常の中で平和に感じることを話し合う。	○国 A・聞く・話す B・書く「学校は楽しいね」 ○道 D・生命の尊さ 「うれしくなる言葉」 ○生 エ・安全 「安全のためにきまりを守ろう」

	7月	3	(知及技) ・会の意義を理解し、話し合いの仕方を身に付ける。 (思判表力) ・教師と一緒に、経験したことを思い出し、友達と一緒に遊べる活動を考えることができる。 (学・人) ・会の進め方を考え、係分担や準備などに協力して取り組もうとする。 (知及技) ・規則正しい生活の良さを知り、教師と一緒に夏休みの過ごし方に活かすことができる。 (思判表力) ・自分の成長について気づいたことを発表したり、友達の発表を聞いたりする。 (学・人) ・教師と一緒に自分の目標や友達のがんばった様子を互いに振り返ることができる。	(知・技) ・会の意義を理解し、話し合いの仕方を身に付けている。 (思・判・表) ・経験したことを思い出し、友達と一緒に遊べる活動を考えている。 (主学) ・教師と一緒に会の進め方を考え、係分担や準備などに協力して取り組もうとしている。 (知・技) ・1学期のめあてを振り返り、教師と一緒に自分のがんばりが成長につながったことを理解している。 (思・判・表) ・自分の成長について気づいたことを発表したり、友達の発表を聞いたりしている。 (主学) ・教師と一緒に自分の目標や友達のがんばった様子を互いに振り返ろうとしている。	○お楽しみ会をしよう ○1学期を振り返ろう ○自分の身を守る（生命の安全教育）【ここからわーく】	・話し合いの進め方の確認をする。 ・遊び大会など友達と一緒に遊べる活動について話し合う。 ・会の準備や司会進行など係分担し、協力して会をすすめる。 ・キャリアパスポートの活用 ・学期初めにたてためあてを振り返る。 ・規則正しい生活をおくするためにできることを話し合ったり、安全についての約束を確認したりする。	○国 A・聞く・話す 「学校のことを話そう」 ○国 A・聞く・話す B・書く「くわしく話そう」
	9月	3	(知及技) ・2学期の学習内容について教師と一緒に話を聞き、見通しを持つことができる。 (思判表力) ・2学期の学習・行事などを知り、教師と一緒に自分の頑張りたいことを考えることができる。 (学・人) ・新しい学期に向け、教師と一緒に自分が決めためあてに意欲をもって取り組むことができる。 (知及技) ・読書の楽しさを知り、教師と一緒に伝え合うための方法を身に付けることができる。 (思判表力) ・読書へ関心を持ち、読み聞かせを楽しんだり、教師と一緒に友達に紹介したりできる。	(知・技) ・自分のめあてを達成するために頑張ることを理解している。 (思・判・表) ・1学期を踏まえて、教師と一緒に頑張りたいことを考えている。 (主学) ・新しい学期に向け、教師と一緒に自分が決めためあてに意欲をもって取り組もうとしている。 (知・技) ・読書の楽しさを知り、教師と一緒に伝え合うための方法を身に付けている。 (思・判・表) ・読書へ関心を持ち、読み聞かせを楽しんだり、教師と一緒に友達に紹介したりしている。	○目標をたてよう ○本の世界を楽しもう ○掃除の仕方	・話し合いの進め方の確認をする。 ・2学期頑張ろう会で2学期の行事や学習についての話を聞く。 ・自分のめあてを考え、発表したり、友達の発表を聞いたりする。	○国 A・聞く・話す B・書く「くわしく話そう」 ○道 B・礼儀 「友達と仲良く」
2 歳	10月	3	(知・技) ・話し合いの仕方を身に付けることができる。 (思・判・表) ・経験したことを思い出し、教師と一緒に友達と一緒に遊べる活動を考えることができる。 (学・人) ・教師と一緒に、会の進め方を考え、係分担や準備などに協力して取り組もうとする。 (知及技) ・読書の楽しさを知り、教師と一緒に伝え合うための方法を身に付けることができる。 (思判表力) ・読書へ関心を持ち、読み聞かせを楽しんだり、教師と一緒に友達に紹介したりできる。 (知・技) ・学年の良さや得意なことを考え、それを紹介する方法を身に付けることができる。 (思判表力) ・好きなことや得意なことを話し合い、意見をまとめて発表したいことを決めることができる。	(知・技) ・話し合いの仕方を身に付けている。 (思・判・表) ・経験したことを思い出し、教師と一緒に友達と一緒に遊べる活動を考えている。 (主学) ・教師と一緒に会の進め方を考え、係分担や準備などに協力して取り組もうとしている。 (知・技) ・読書の楽しさを知り、教師と一緒に伝え合うための方法を身に付けている。 (思・判・表) ・読書へ関心を持ち、読み聞かせを楽しんだり、教師と一緒に友達に紹介したりしている。 (知・技) ・学年の良さや得意なことを考え、それを紹介する方法を身に付けている。 (思・判・表) ・好きなことや得意なことを考え、発表したいことを決めている。	○おばけやしきであそぼう ○本の世界を楽しもう ○児童集会	・話し合いの進め方の確認をする。 ・どんなおばけやしきにするか友達と一緒に遊べる活動について話し合う。 ・会の準備や司会進行など係分担し、協力して会をすすめる。 ・好きな本を読んだり、絵本の読み聞かせを聞いたりする。 ・好きな本を友達に紹介する方法を話し合う。 ・学年紹介を見る ・教師と一緒にダンスなどを楽しむ。 ・他学年の良さについて、教師や友達と一緒に話し合う。	○体 「かけっこ・リレー・ダンス」

学期	11月	3	(知及技) ・自分の体の健康と食べ物の栄養との簡単な関わりについて理解できる。 (思判表力) ・これまでの給食の食べ方を振り返り、教師と一緒に自分に合った食べ方を考えることができる。 (知及技) ・教師と一緒に地震が起きた時、避難の仕方や身の守り方を理解できる。 (思判表力) ・自分ができる事を考えて発表したり、選択肢から選んだりすることができる。 (知・技) ・他学年の良さに気づくことができる。 (思・判・表) ・発表を見て、気づいたことや良かった点について話し合うことができる。 (学・人) ・教師と一緒に他学年のよさをさがし、異学年交流を楽しみにできる。	(知・技) ・自分の体の健康と食べ物の栄養との簡単な関わりについて理解している。 (思・判・表) ・これまでの給食の食べ方を振り返り、教師と一緒に自分に合った食べ方を考えている。 (知・技) ・地震が起きた時、教師の支援を受けて避難の仕方や身の守り方を理解している。 (思・判・表) ・自分ができる事を考えて発表したり、選択肢から選んだりしている。 (知・技) ・他学年の良さに気づくことができる。 (思・判・表) ・発表を見て、気づいたことや良かった点について話し合っている。 (主学) ・教師と一緒に他学年のよさをさがし、異学年交流を楽しみにしている。	○バランスのよい食事 ○地震・津波・火災避難訓練 ○児童集会	・好きな給食の献立を話し合う。 ・栄養士の話聞く。 ・ビデオの活用 ・他学年紹介のビデオを見る ・教師と一緒にダンスなどを楽しむ。 ・他学年の良さについて、教師や友達と一緒に話し合う。 ・訓練を振り返り、どのように避難したら良いか、気づいたことを発表する。	○国 A・聞く・話す B・書く「仲間集め」 ○国 A・聞く・話す 「お話を演じてみよう」 ○生 イ・安全 「安全のためにきまりを守ろう」
	12月	4	(知及技) ・教師と一緒に2学期のめあてを振り返り、自分のがんばりが成長につながったことを理解することができる。 (思判表力) ・学期始めにたてためあてを振り返り、教師と一緒に発表することができる。 (学・人) ・教師と一緒に自分の成長に気づき、来年度に向けての期待感を持って取り組むことができる。 (知及技) ・教師と一緒に冬休みの過ごし方について考えることができる。 (知及技) ・これまでの経験を振り返り、教師と一緒に友達と楽しめる活動を考え、計画をたてることできる。 (思判表力) ・話し合って決めたことについて、教師と一緒に協力し合って実践できる。 (学・人) ・お楽しみ会を楽しみにし、見通しを持ったり振り返ったりしながら教師と一緒に取り組もうとする。	(知・技) ・教師と一緒に2学期のめあてを振り返り、自分のがんばりが成長につながったことを理解している。 (思・判・表) ・教師と一緒に自分の成長について気づいたことを発表したり、友達の発表を聞いたりしている。 (主学) ・教師と一緒に自分の成長に気づき、来年度に向けての期待感を持って取り組んでいる。 (知・技) ・教師と一緒に、これまでの経験をもとにお楽しみ会の簡単な役割分担や準備の仕方を身に付けている。 (思・判・表) ・教師と一緒に話し合って決めたことについて、協力し合って実践している。 (主学) ・お楽しみ会を楽しみにし、見通しを持ったり振り返ったりしながら教師と一緒に取り組もうとしている。	○学習発表会について ○2学期を振り返ろう ○お楽しみ会をしよう	・話し合いの進め方の確認をする。 ・自分のたてためあてを振り返ったり友達のがんばった様子を聞いたりする。キャリアパスポート活用。 ・冬休みのしおりを読み合わせ、規則正しい生活について話し合う。 ・これまでの経験を振り返り、お楽しみ会の内容や準備について話し合う。 ・係分担をして準備や進行などを行う。	○国 A・聞く・話す B・書く 「くわしく話そう」 ○道 「学校は楽しいね」

3 学 期	1 月	3	(知及技) ・教師と一緒に3学期の学習や行事について知り、見通しをもつことができる。 (思判表力) ・教師と一緒に新しい年に向けて頑張りたいことを考えることができる。 (学・人) ・新しい学期に向け、教師と一緒に自分が決めたためあてに意欲をもって取り組もうとする。 (知及技) ・児童会の活動や選挙・投票の仕方について理解することができる。 (思判表力) ・児童会について知り、教師と一緒に異学年児童と協力しながら選挙や投票に関わることができる。 (学・人) ・児童会の活動について関心を持ち、教師と一緒に積極的に関わることができる。	(知・技) ・教師と一緒に自分のためあてを達成するために頑張ることを理解している。 (思・判・表) ・教師と一緒に新しい年に向けて頑張りたいことを考えている。 (主学) ・新しい学期に向け、教師と一緒に自分が決めたためあてに意欲をもって取り組もうとしている。 (知・技) ・児童会の活動や選挙・投票の仕方について理解している。 (思・判・表) ・教師と一緒に児童会役員になってやりたいことを考えたり、友達の意見を聞いて役員を選んだりしている。 (主学) ・児童会の活動について関心を持ち、教師と一緒に関わろうとしている。	○3学期頑張ろう会 ○児童会選挙事前学習 ○児童会役員任命式・引き継ぎ式 ○掃除の仕方	・話し合いの進め方の確認をする。 ・3学期の行事や学習についての話を聞く。 ・3学期のめあてを考えたり、選択肢の中から選んだりして発表する。 ・児童会活動について話を聞く。 ・児童会選挙で自ら立候補したり、頑張って欲しい人を応援したりする。 ・訓練を振り返り、どのように避難したら良いか、気づいたことを発表する。 ・ビデオの活用 ・他学年紹介のビデオを見る ・教師と一緒にダンスなどを楽しむ。 ・他学年の良さについて、教師や友達と一緒に話し合う。	○国 A・聞く・話す B・書く C・読む 「くわしく話そう」 ○生 「社会の仕組みと公共施設」 ○生 エ・安全 「安全のためのきまりを守ろう」 ○音 「身振りをつけてみんなで歌おう」
	2 月	3	(知及技) ・会の準備や役割分担、進行之を考え、協力して運営することができる。 ・みんなで体を動かしたりして楽しめる遊びを話し合うことができる。 (思判表力) ・話し合って決めたことについて、教師と一緒に実践することができる。 (学・人) ・遊び大会を楽しみにし、見通しを持ったり振り返ったりして教師と一緒に取り組もうとする。	(知・技) ・これまでの経験をもとに簡単な自分の役割や準備の仕方を理解している (思・判・表) ・話し合って決めたことについて、教師と一緒に実践している。 (主学) ・遊び大会を楽しみにし、見通しを持ったり振り返ったりして教師と一緒に取り組もうとしている。	○お楽しみ会をしよう ○校外学習に行こう	・話し合いの進め方の確認をする。 ・どんな遊び大会にしたいか意見を出し合い、話し合う。 ・会の計画、役割分担などの準備や進行之を協力して行う。	○道 「学校は楽しいね」

	3月	3	(知・技) ・教師と一緒に3学期のめあてを振り返り、自分のがんばりが成長につながったことを理解することができる。 (思判表力) ・学期始めにたてためあてを振り返り、教師と一緒に発表することができる。 (学・人) ・教師と一緒に自分の成長に気づき、来年度に向けての期待感を持って取り組むことができる。 (知・技)・友達と協力して、みんなが楽しめる会を教師と一緒に計画、準備、実践できる。 (思判表力)・話し合って決めたことについて、教師と一緒に実践することができる。 (学・人)・話し合ったことをもとに、みんなて協力し、教師と一緒に簡単な準備に取り組む。 (知・技)・教師と一緒に自分の頑張りを振り返ることができる。 (思判表力)・一年間の自分の成長を振り返り、教師と一緒に気づいたことを発表できる。 (学・人)・教師と一緒に振り返ることで自分の成長に気づき、来年度に向けての期待感を持つ。 (知・技)・教師と一緒に他学年の良さに気づくことができる。 (思判表力)・発表を見て、教師と一緒に気づいたことについて話したり、友達の発表を聞いたりすることができる。	(知・技) ・教師と一緒に3学期のめあてを振り返り、自分のがんばりが成長につながったことを理解している。 (思・判・表) ・教師と一緒に自分の成長について気づいたことを発表したり、友達の発表を聞いたりしている。 (主学) ・教師と一緒に自分の成長に気づき、来年度に向けての期待感を持って取り組んでいる。 (知・技)・教師と一緒に自分の頑張りを振り返っている。 (思・判・表)・教師と一緒に一年間の自分の成長を振り返り、自分の頑張りを発表している。 (主学)・自分の頑張りに気づいて、来年度に向けての期待感を持っている。 (知・技)・教師と一緒に他学年の良さに気づいている。 (思・判・表)・発表を見て、教師と一緒に気づいたことについて話したり、友達の発表を聞いたりしている。 (主学)・他学年のよさを教師と一緒に見つけ、異学年交流を楽しみにしている。	○3学期頑張った会をしよう ○学年紹介 ○1年間を振り返ろう	・話し合いの進め方の確認をする。 ・お別れ会の内容について話し合う。 ・役割分担し、協力しながら準備・進行を行う。 ・ビデオや写真等で1年間を振り返る。 ・個人目標の振り返り。キャリアパスポート活用。 ・1年間で頑張ったことを発表する。 ・他学年紹介のビデオを見る ・教師と一緒にダンスなどを楽しむ。 ・他学年の良さについて、教師や友達と一緒に話し合う。	○道 B感謝 「日頃お世話になっている人」 ○道 A個性・伸長 「よいところをみつけよう」
留意点 引継等							
評価方法			・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・理解度・習得度 ・行動観察				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
280	5名		せいかつ☆

年間目標		(知及び技) 知識及び技能	活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴に関心をもつとともに、身の回りの生活において必要な基本的な習慣や技能を身に付けるようにする。				
		(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて関心をもち、感じたことを伝えようとする。				
		(学・人) 学びに向かう力、人間性	自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
I 学期	4月 5月	62	(知及技) 簡単な日課について、関心をもつことができる。 【ウー(イ)】 (思判表力) 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとする ことができる。【ウー(ア)】 (学・人) 日課・予定があることに気づき、見通しを持って学習に取り組もうとする。	(知・技) ・日常生活の日課・予定が分かっている。 (思・判・表) ・およその予定を考えながら、教師の支援を受けながら考え見通しを持って行動している。 (主学) 教師と一緒に日課に沿って行動しようとしている。	日課 ①日課に沿って行動する (年間を通して)	1 教師と一緒に、日課に沿って行動し、学校生活に簡単な見通しをもつ。	国「説明文を読もう」 算「しらべよう」
			(知及技) 簡単な身近処理に関する初歩的な知識や技能を身に付ける。 【ア-(イ)】 (思判表力) 簡単な身近処理に気付き、教師と一緒に行動しようとする。【ア-(ア)】 (学・人) 簡単な身近処理に気付き、学習に取り組む。	(知・技) ・必要な身近処理や集団での基本的な生活習慣が分かる。 (思・判・表) ・教師の支援を受けながら考えて日常生活に役立てようとして取り組んでいる。 (主学) 簡単な身近処理に気付き、教師と一緒に学習に取り組むことができる。	基本的生活習慣 ①食事 ②用便 ③清潔 ④身の回りの整理 ⑤身なり (年間を通して)	1 食事のマナー 2 排泄の仕方 3きれいにしよう 4 身の回りの整頓 5 身なりについて	国「説明文を読もう」 算「しらべよう」
			(知及技) 身の回りの遊びや遊び方について関心をもつ。【エー(イ)】 (思判表力) 身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとする。【エー(ア)】 (学・人) きまりに気付き、色々な遊びを通して生活を豊かにしようとする。	(知・技) 身の回りの遊びや遊び方に関心をもっている。 (思・判・表) 身の回りの遊びに気付き、順番を守って 教師や友達と同じ場所で遊ぼうとしている。 (主学) きまりに気付き、色々な遊びを通して生活を豊かにしようとしている。	遊び ①いろいろな遊び ②遊具の後片付け (年間を通して)	1 教師や友達と同じ場所で、好きなことをして遊ぶ。 2 教師のまねをして、手足を動かして遊ぶ 3 テレビや絵本など、教師と一緒に楽しむ。 4 すもう、かけっこなどをして遊ぶ。 5 おもちゃなど身近にある物で遊ぶ。 6 ぶらんこ、すべり台、砂場等で遊ぶ。 7 三輪車等に乗って遊ぶ。 8 教師と一緒に、遊具等の後片付けをする。	国「説明文を読もう」 算「しらべよう」

6月	38	（知及技） 身の回りの人との関わり方に関心をもつことができる。 【オー（イ）】 （思表判等） 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとする。【オー（ア）】 （学・人） 教師や身の回りの人に気付き、関わろうとする。	（知・技） 身近な人との簡単な対応の仕方を理解している （思・判・表） 自分との関わりが分かり、教師の支援を受けながら考えて簡単な対応などをしようとしている。 （主学） 教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとしている。	人との関わり ①自分自身と家族 ②身近な人との関わり（年間を通して）	1 自分の名前がわかり、名前を呼ばれたときに、身振りや表情、挙手や発声等で応答する。 2 教師や友達の名前がわかる。 3 友達と手をつなぐ。 4 教師と一緒に頭を下げたり、握手したりしてあいさつする。 5 表情、身振り、動作、声、絵カードなどで自分の要求を表現する。	国「電話の相手と話をしよう」
	7月	25	（知及技） 簡単なきまりについて関心をもつことができる。【ケー（イ）】 （思判表力） 身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しようとする。【ケー（ア）】 （学・人） きまりに気付き、自ら行動を調整しようとする。	（知・技） 簡単なきまりについて関心を持っている。 （思・判・表） 身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しようとしている。 （主学） 簡単なきまり従って行動しようとしている。	きまり ①自分の物と他者の物の区別 ②学校のきまり（年間を通して）	1 教師と一緒に、自他の物を区別する。 2 教師からの言葉掛けや合図等を聞いて、集合、整列、着席等の指示に従う。 3 上履きと下足の区別をする。 4 むやみに他の教室等に入らない。 5 廊下は静かに歩く。
9月	26	（知及技） 簡単な手伝いや仕事に関心をもつことができる。【キー（イ）】 （思判表力等） 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようすることができる。【キー（ア）】 （学・人） 日常生活の手伝いや仕事に関心を持ち、取り組もうとする。	（知・技） 簡単な手伝いや仕事に関心をもっている。 （思・判・表） 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとしている。 （主学） 教師の支援を受けながら考えて日常生活の手伝いや仕事を進んでしようと取り組んでいる。	手伝い・仕事 ④そうじ ⑤後片付け（年間を通して） 私の誕生 ・大切な存在 ・命の大切さ	4 教師と一緒に、ごみを拾ったり、ごみ箱のごみを捨てに行ったりする。 5 教師と一緒に、簡単な掃除をする。 6 教師と一緒に、手伝いや仕事で使った道具や材料等の後片付けをする。	国「役割をもって伝えよう」 算「10といくつ」
10月	38	（知及技） 身の回りの生命や自然について関心をもつことができる。【サー（イ）】 （思表判等） 身の回りにおける生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとする。【サー（ア）】 （学・人） 日常生活に関わりのある生命や自然について関心を持ち、学習に参加しようとする。	（知・技） 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化を理解している。 （思・判・表） 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、教師の支援を受けながら考えてそれらを表現している。 （主学） 日常生活に関わりのある生命や自然について関心を持って教師の支援を受けながら考えて調べたり、表現しようとして取り組もうとしている。	生命・自然 ②動物の飼育・植物の栽培（年間を通して）	4 身近な小動物に関心をもつ。 5 草花に関心をもつ。 野菜の生長に関心をもつ。	国「役割をもって伝えよう」 「説明文を読もう」 「文をかこう」 算「10といくつ」 図「見てみよう」

2

学 期	11月	38	（知及技） 安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けることができる。 【イー（イ）】 （思判表力） 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組もうとすることができる。 【イー（ア）】 （学・人） 危険に気づき、安全な行動についての学習に取り組もうとする。	（知・技） 安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けている。 （思・判・表） 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組もうとしている。 （主学） 危ないことや危険な場所等における安全について身につけようとしている。	安全 ①危険防止 ②交通安全 ③避難訓練 ④防災	1 ビー玉や硬貨などを口に入れない。 2 階段やストープのそばで悪ふざけをしない。 3 階段や段差などに注意して歩く。 4 交通信号に注意しながら教師と一緒に行動する。 5 教師と手をつなぐに、道路を安全に歩く。 6教師と一緒に横断歩道を渡る。 7 避難訓練のときは、教師と一緒に行動する。 8教師と一緒に行動し、地域の危険な場所に気付く。	
	12月	25	（知及技） 集団の中での役割に関心をもつことができる。【カー（イ）】 （思判表力） 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとする。【カー（ア）】 （学・人） 簡単な役割に取り組もうとする。	（知・技） 集団の中での役割に関心を持っている。 （思・判・表） 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとしている。 （主学） 簡単な役割に取り組もうとしている。	役割 ①集団の参加や集団内での役割 （年間を通して）	1 交流会や学級会等で、簡単な役割をする。	
3 学 期	1月	25	（知及技） 金銭の扱い方などに関心をもつことができる。【クー（イ）】 （思判表力等） 身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭を扱おうとすることができる。【クー（ア）】 （学・人） 金銭の扱い方に関心を寄せ、金銭を扱おうとする。	（知・技） 金銭の扱い方などに関心をもっている。 （思・判・表） 身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭を扱おうとしている。 （主学） 金銭の扱い方に関心を寄せ、金銭を扱おうとしている。	金銭の扱い ①金銭の扱い ②買い物の仕方 （年間を通して）	1 お年玉やお小遣いを、財布や貯金箱に大切に保管する。 2 いろいろな種類の効果や紙幣を使って買い物をする。 ※校外学習を通して、実際の場面で指導する機会を設ける。	国「お店の人に聞いてみよう」 算「金銭」
	2月	38	（知及技） 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方などについて関心をもつことができる。 【コー（イ）】 （思表判等） 身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとする。【コー（ア）】 （学・人） 地域について関心を持って調べたり、表現しようとする。	（知・技） 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方などについて関心をもっている。 （思・判・表） 身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 （主学） 地域について関心を持って調べたり、表現しようとする。	社会の仕組みと公共施設 ①いろいろな店 ②社会の様子 ③校外学習 （年間を通して）	1 いろいろな種類の店やそこで販売している商品に関心をもつ。 2 自分が住む町の公共施設やいろいろな商店、川や山、公園等の様子に関心をもち、およその名称を知る。 ※校外学習を通して、実際の場面で指導する機会を設ける。	

	3月	25	（知及技） 身の回りにあるものの仕組みや働きについて関心をもつことができる。 【オー（イ）】 （思表判等） 身の回りにあるものの仕組みや働きに気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとするができる。 【オー（ア）】 （学・人） ものの仕組みや働きに関して関心をもち、表現しようとする。	（知・技） 身の回りにあるものの仕組みや働きについて関心をもっている。 （思・判・表） 身の回りにあるものの仕組みや働きに気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 （主学） ものの仕組みや働きに関して関心をもち、表現しようとしている。	ものの仕組みと働き ①物の重さ （年間を通して）	1物には重いものと軽いものがあることを知る。 2天秤やばね秤、台秤といった道具を活用し、「重い・軽い」が視覚的に分かる。	国「図書室へ行ってみよう」 算「くらべてみよう」 「『かさ』をはかる」 図「作ってみよう～動くオモチャ～」
留意点 引継等			・散歩へ行こう、遊具で遊ぼう、買い物しよう、など年間を通して適宜計画実施する。				
評価方法			・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲・態度 ・理解度・習得度 ・行動観察 ・プリント ・その他教科に応じた評価方法				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
140	5名		こくご☆

年間目標		(知及び技) 知識及び技能	日常生活に必要な身近な言葉 が分かり使うようになるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができる ようにする。				
		(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養い日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができる ようにする。				
		(学・人) 学びに向かう力、人間性	言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学 期	4月	12	(知及技) 教師と一緒に声を発するように促すことで、音声の高低や抑揚を楽しみながら、事物と言葉を結びつけて表現することができる。 (思判表力) 教師の支援を受けながら身近な人からの話しかけに注目したり、応じて答えたりすることができる。 (学・人) 言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。 (Ⅰ段階)	(知・技) 教師と一緒に身近な人の話し掛けに慣れ、教師の支援を受けながら言葉が事物の内容を表していることを感じるができる。 (思・判・表) 教師の支援を受けながら身近な人からの話しかけに注目したり、応じて答えようとしている。 (主学) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	学校のことを話そう・がっこうせいかつ	教師と一緒に身近な人との関わりの中で発せられる言葉を想起し、やり取りを深め、学校生活の場面に応じた会話や挨拶等をする。	生活 「見通しのある毎日の生活」 算数 「すうじをよもう」 特別の教科 道徳 「学校は楽しいね」 特別活動 「3・4年生になって」
	5月	19	(知及技) 教師と一緒に声を発するように促すことで、音声の高低や抑揚を楽しみながら、事物と言葉を結びつけて表現することができる。 (思判表力) 教師の支援を受けながら身近な人からの話しかけに注目したり、応じて答えたりすることができる。 (学・人) 言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。 (Ⅰ段階)	(知・技) 教師と一緒に身近な人の話し掛けに慣れ、教師の支援を受けながら言葉が事物の内容を表していることを感じるができる。 (思・判・表) 教師の支援を受けながら身近な人からの話しかけに注目したり、応じて答えようとしている。 (主学) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	学校のことを話そう・がっこうせいかつ	教師と一緒に身近な人との関わりの中で発せられる言葉を想起し、やり取りを深め、学校生活の場面に応じた会話や挨拶等をする。	生活 「見通しのある毎日の生活」 算数 「すうじをよもう」 特別の教科 道徳 「学校は楽しいね」 特別活動 「3・4年生になって」
	6月	19	(知及技) 挿絵を用いて日常生活に必要な挨拶や動作、感情を表す言葉を場面に応じて聞いたり、模倣したりして、教師と一緒に言葉の関わりに意識を向けることができる。 (思判表力) 伝えたいことを思い浮かべ、教師と一緒に身振りや音声などで表そうとすることができる。 (学・人) 言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。 (Ⅰ段階)	(知・技) 教師の支援を受けながら読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつことができる。 (思・判・表) 教師の支援を受けながら伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表そうとする。 (主学) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	ものの名前を学ぶ・なまえなあんだ(体、顔、かげ絵)	・自分の名前やものの名前を文字で伝えるために、決まった組み合わせがあることを知り、教師と一緒に具体物や絵と文字カードを一致させ、カテゴリーに分ける。 ・名前と実際の物を関連づけて想起できるよう日常生活で関わりのある題材を使用する。 ・児童が特徴を捉えやすいよう物を知覚や身振り等で表現する。	生活 「身近な生き物や自然を知ろう」 算数 「身近なかたち」 音楽 「動物の鳴き声で遊ぼう」 体育 「的当てゲーム」 特別な教科 道徳 「生命がもつ力」 特別活動 「バランスよく食べよう」

2 学 期	7月	13	（知及技）挿絵を用いて日常生活に必要な挨拶や動作、感情を表す言葉を場面に応じて聞いたり、模倣したりして、教師と一緒に言葉の関わりに意識を向けることができる。 （思判表力）伝えたいことを思い浮かべ、教師と一緒に身振りや音声などで表すことができる。 （学・人）言葉で表すことやその良さを感ずるとともに、言葉を使おうとする。 （1段階）	（知・技）教師の支援を受けながら読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつことができる。 （思・判・表）教師の支援を受けながら伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表そうとする。 （主学）言葉で表すことやそのよさを感ずるとともに、言葉を使おうとしている。	相手の気持ちを考えてみよう ・どんなきもちかな	・プレゼントをもらったときや、ケガをしたときの気持ちを教師と一緒に言葉に表したりシンボルマークでさし示したりする。	生活 「気持ちを伝えよう」 算数 「組になるもの」 音楽 「季節の歌」 図画工作 「思い出袋」 特別な教科 道徳 「温かい心で親切に」 特別活動 「お別れ会をしよう」
	9月	19	（知及技）教師と一緒に挿絵を用いて日常生活に必要な挨拶や動作、感情を表す言葉を場面に応じて聞いたり、模倣したりして、教師と一緒に言葉の関わりに意識を向けることができる。 （思判表力）絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現することができる。 （学・人）言葉で表すことやその良さを感ずるとともに、言葉を使おうとする。 （1段階）	（知・技）遊びを通して、教師の支援を受けながら、言葉の持つ楽しさに触れることができる。 （思・判・表）教師の支援を受けながら絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現している。 （主学）言葉で表すことやそのよさを感ずるとともに、言葉を使おうとしている。	絵から想像して話してみよう ・おはなしできるかな	絵を見て、「どこへ行ったのか」「何を買ったのか」「何をして遊ぶか」「何ができるか」の場面から連想するイメージを教師と一緒に表現する。	生活 「公共施設を知ろう」 算数 「くらべてみよう」 図画工作 「作ってみよう」 特別活動 「遊び大会をしよう」
	10月	19	（知及技）教師と一緒に挿絵を用いて日常生活に必要な挨拶や動作、感情を表す言葉を場面に応じて聞いたり、模倣したりして、教師と一緒に言葉の関わりに意識を向けることができる。 （思判表力）絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現することができる。 （学・人）言葉で表すことやその良さを感ずるとともに、言葉を使おうとする。 （1段階）	（知・技）遊びを通して、教師の支援を受けながら、言葉の持つ楽しさに触れることができる。 （思・判・表）教師の支援を受けながら絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現している。 （主学）言葉で表すことやそのよさを感ずるとともに、言葉を使おうとしている。	お話をしてみよう ・うさぎとかめ	教師と一緒に時間の流れによる話の展開を捉え、「はじめ」「さいご」から全体を類推し、役割分担して友達の前で発表する。	生活 「身近な生き物や自然を知ろう」 算数 「形を作ろう」 音楽 「動物の鳴き声で遊ぼう」 図画工作 「感想画」 特別な教科 道徳 「生命がもつ力」
	11月	19	（知及技）教師と一緒に身近なクレヨン、チョーク、水性ペン等を使って書くことに気付き、慣れることができる。 （思判表力）文字に興味を持ち、教師と一緒に書こうとすることができる。 （学・人）言葉で表すことやその良さを感ずるとともに、言葉を使おうとする。 （1段階）	（知・技）教師と一緒にいろいろな筆記具に触れ、書くことを知ることができる。 （思・判・表）教師と一緒に筆記具の持ち方や、正しい姿勢で書くことを知ろうとしている。 （主学）言葉で表すことやそのよさを感ずるとともに、言葉を使おうとしている。	標識を探そう ・しるしをつけてみよう	・教師と一緒に校内表示等の特徴を探して、シンボルマークや標識の写真を集める。 ・身近な標識やマークの特徴や意味を考える。	生活 「友達と協力して係活動しよう」 算数 「おなじ大きさに合わせてみよう」 音楽 「ドの音で遊ぼう」 図画工作 「作ってみよう」 特別な教科 道徳 「自然の中で」 特別活動 「本の世界を楽しもう」

	12月	12	(知及技)教師と一緒に身近なクレヨン、チョーク、水性ペン等を使って書くことに気付き、慣れることができる。 (思判表力)文字に興味を持ち、教師と一緒に書くことができる。 (学・人)言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。 (1段階)	(知・技)教師の支援を受けながらいろいろな筆記具に触れ、書くことを知っている。 (思・判・表)教師の支援を受けながら筆記具の持ち方や、正しい姿勢で書くことを知ろうとしている。 (主学)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	運筆に親しもう ・かいてみよう	・文字の形を意識して運筆に親しむために教師と一緒に点線、波線、筆順を言語化しながらリズムカルになぞったり結んだりする。 ☆年間を通じて指導する。	算数 「比べる言葉」 図画工作 「描いてみよう」 特別な教科 道徳 「よいと思うことをすすんで」 特別活動 「2学期を振り返ろう」
	1月	12	(知及技)教師と一緒に身近なクレヨン、チョーク、水性ペン等を使って書くことに気付き、慣れることができる。 (思判表力)文字に興味を持ち、教師と一緒に書くことができる。 (学・人)言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。 (1段階)	(知・技)教師と一緒にいろいろな筆記具に触れ、書くことを知っている。 (思・判・表)教師と一緒に筆記具の持ち方や、正しい姿勢で書くことを知ろうとしている。 (主学)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	運筆に親しもう ・かいてみよう	・文字の形を意識して運筆に親しむために教師と一緒に点線、波線、筆順を言語化しながらリズムカルになぞったり結んだりする。 ☆年間を通じて指導する。	算数 「比べる言葉」 図画工作 「描いてみよう」 特別な教科 道徳 「よいと思うことをすすんで」 特別活動 「2学期を振り返ろう」
3学期	2月	19	(知及技)教師と一緒に具体物や絵を見て言葉と結び付け、興味を持たせる。材料集めから、でき上がりを振る舞うまでの流れの中で言葉が表す事物やイメージを実感させることができる。 (思判表力)絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現することができる。 (学・人)言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。 (1段階)	(知・技)教師の支援を受けながら昔話などについて、読み聞かせを聞くなどして親しむことができる。 (思・判・表)教師の支援を受けながら教師の話や読み聞かせに応じ音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりすること。 (主学)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	お話を演じてみよう ・おおきなだいこん	国語科2段階 ・絵を見て登場人物の動作を模倣したり、場面の違いを見比べたりして、教師と一緒にイメージを言葉にする。 ・劇遊び等を通して好きな登場人物を選んだり演じたりしながら動作模倣や台詞を表現する。	生活 「お金の大切さを考えよう」 算数 「見た目の大きさを分けてみよう」 音楽 「音楽でお話を楽しもう」 図画工作 「描いてみよう」 特別な教科 道徳 「自然の中で」 特別活動 「愛汗祭」
	3月	12	(知及技)教師と一緒に具体物や絵を見て言葉と結び付け、興味を持たせる。材料集めから、でき上がりを振る舞うまでの流れの中で言葉が表す事物やイメージを実感させることができる。 (思判表力)絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現することができる。 (学・人)言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。 (1段階)	(知・技)教師の支援を受けながら昔話などについて、読み聞かせを聞くなどして親しむことができる。 (思・判・表)教師の支援を受けながら教師の話や読み聞かせに応じ音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりすること。 (主学)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	お話を演じてみよう ・おおきなだいこん	国語科2段階 ・絵を見て登場人物の動作を模倣したり、場面の違いを見比べたりして、教師と一緒にイメージを言葉にする。 ・劇遊び等を通して好きな登場人物を選んだり演じたりしながら動作模倣や台詞を表現する。	生活 「お金の大切さを考えよう」 算数 「見た目の大きさを分けてみよう」 音楽 「音楽でお話を楽しもう」 図画工作 「描いてみよう」 特別な教科 道徳 「自然の中で」 特別活動 「愛汗祭」
留意点 引継等							
評価方法		・三観点の確認 ・授業に取り組む姿勢 ・課題の処理意欲 ・態度 ・理解度 ・習得度 ・行動観察					

教育活動全体を通して指導する	（知及技）挿絵を用いて日常生活に必要な挨拶や動作、感情を表す言葉を場面に応じて聞いたり、模倣したりして、教師と一緒に言葉の関わりに意識を向けることができる。 （思判表力）伝えたいことを思い浮かべ、教師と一緒に身振りや音声などで表そうとすることができる。 （学・人）言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。（Ⅰ段階）	（知・技）教師の支援を受けながら読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつことができる。 （思・判・表）教師の支援を受けながら伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表そうとする。 （主学）言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	話してみよう ・はるなつあきふゆ	・教師の支援を受けながら読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつこと。 【イー（イ）】 ・教師の支援を受けながら伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表すこと。【A－（ウ）】 ・教師の支援を受けながら絵本などを見て、知っている 事物や出来事などを指さしなどで表現すること。【C－（イ）】	生活 「動植物の飼育・植物栽培」 「自然との触れ合い」 音楽 「季節の歌(鑑賞)」 図画工作 「つくってみよう」 特別の教科 道徳 「自然の中で②」 「生命がもつ力」
----------------	---	---	--------------------------------	---	---

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
105	5名		さんすう☆

年間目標		(知及び技) 知識及び技能	数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解するとともに、日常の事象を数量や図形に注目して処理する技能を身に付けるようにする。(小学部Ⅰ段階)				
		(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに気付き感じ取る力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり柔軟に表したりする力を養う。(小学部Ⅰ段階)				
		(学・人) 学びに向かう力、人間性等	数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとする態度、算数で学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養う。(小学部Ⅰ～3段階)				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ学期	4月	7	※全ての目標において、「教師と一緒に」の文言を文頭に付ける。 (知及び技) 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりすることができる。(A数量の基礎ア(ア)ア) ・目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名を聞いて指を差したりすることができる。(Aア(ア)イ) (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えることができる。(Aア(イ)ア) (学・人) 数学的活動の楽しさに気付き関心や興味を持っている。	※全ての評価規準において、「教師と一緒に」の文言を文頭に付ける。 (知・技) 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりしている。 ・目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名を聞いて指を差したりしている。 (思・判・表) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えている。	○さがしてみよう (☆本P8 ・どこにかくれたかな ☆本P14 ・どこから てるかな)	・教師の支援が無くても、隠された物を探すことができる(探そうとしている)等を確認できる活動を取り入れる。 ・対象物に砂や布をかけて、見えている状態が変化しても、そこからなくなったのではないことを確認する学習を行う。 小学部Ⅰ段階だけにあるA数量の基礎の学習を通して、B数と計算(数えることの基礎)、C図形(ものの類別や分類・整理)、D測定(身の回りにある具体物の持つ大きさ)についての実態把握ができる活動を行う。	国語「呼びかけてみよう」
	5月	8	(知及び技) ものの有無に気付くことができる。(Bア(ア)ア) (思判表力) 数詞とものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かすことができる。(Bア(イ)ア) (学・人) 数学的活動の楽しさに気付き関心や興味を持っている。	(主学) 教師の少ない働きかけで学習に取り組んでいる。教師と共に学習に取り組んでいる。日常生活や当番活動に学んだことを活用している。 (知・技) ものの有無に気付いている。 (思・判・表) 数詞とものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かしている。 (主学) 数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	○お友達、どこ (☆本P16 ・○○くん、いるかな)	・教師や友達の名前を呼んで、呼ばれた児童の方に注目させるようにする。 ・写真カードを使い、認識しているのか観察をする。	国語「呼びかけてみよう」
		10	(学・人) 数学的活動の楽しさに気付き関心や興味を持っている。	(主学) 数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	☆本P28 ある、ない③	・具体物の個数が減少していき、なくなることを学習する。実際に具体物を操作して、視覚や触覚で体感させる。現象の変化と自分の操作、「ある、ない」等の言葉を結びつけていくようにする。	国語「呼びかけてみよう」
	7月	10	(知及び技) ものともとのとを対応させて配ることができる。(Aイ(ア)ア) (思判表力) ものともとのとを関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりすることができる。(Aイ(イ)ア) (学・人) 数学的活動の楽しさに気付き関心や興味を持っている。	(知・技) ものともとのとを対応させて配っている。 (思・判・表) ものともとのとを関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりしている。 (主学) 学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを身支度や係活動など、学習や生活に活用しようとしている。	・おなじいろ ・おなじかたち ・くばってみよう (☆本P18 ・おなじマークは、どれでしょう ☆本P19 ・じぶんのまーくは、どこでしょう ☆本P20 ・みんなに、くばりましょう)	・形や絵に着目して、持ち物に付いているマークと置き場所に付いているマークを見比べて操作する活動を行う。 ・児童が興味をもちそうなシールやカードを用意して、自分の好きなマークを選択させる。 ・他のマークと見分ける活動を行う。	国語「しるし」 生活「役割」「手伝い・仕事」

2 学 期	9 月	12	（知及技）分割した絵カードを組み合わせることができる。（アイ（ア）イ） ・関連の深い絵カードを組み合わせることができる。（アイ（ア）ウ） （思判表力）ものとのとを関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりすることができる。（アイ（イ）ア） （学・人）数学的活動の楽しさに気付く関心や興味を持っている。	（知・技）分割した絵カードを組み合わせている。 ・関連の深い絵カードを組み合わせている。 （思・判・表）ものとのとを関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現している。 （主学）数学的活動の楽しさに気付く関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	・なにができるかな ・なかまあつめ（☆本P22） ・あわせましょう①（☆本P24） ・あわせましょう②（☆本P26） ・なかまを、あつめましょう	・2分割から4分割の絵カードを組み合わせる学習を行う。それぞれの絵カードの情報を読み取り、着目した視点について振り返る。 ・アプリなども活用する。 ・仲間集めでは、なじみのある食べ物や動物など、属性でなかま分けする活動を行う。	国語「しるし」 行事「秋の遠足」
	10 月	12	（知及技） ・目の前のものを、1個、2個、たくさんで表すことができる。（Bア（ア）イ） ・5までの範囲で数唱することができる。（Bア（ア）ウ） （思判表力）数詞ものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付く、それらを学習や生活で生かすことができる。（Bア（イ）ア） （学・人）数学的活動の楽しさに気付く関心や興味を持っている。	（知・技） ・目の前のものを、1個、2個、たくさんで表している。 ・5までの範囲で数唱している。 （思・判・表）数詞ものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付く、それらを学習や生活で生かしている。 （主学）数学的活動の楽しさに気付く関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	☆本P30 ・いち、に、たくさん ☆本P32 ・いち、に、さん、し、ご	・左右の手に一つずつ具体物を持ち、まだ両手には持てないほどの具体物がある状況を体感する。 ・操作を通して、「数えること」があることに気付かせ「1個、2個、たくさん」と表現するなど、「数唱」することについて学習する。 ・5までの範囲の数唱では、「数を数えること」ではなく「数を唱える」ことに留意する。日常生活の中でも、指差しや指を折りながら数唱することの体験を重ねる。	国語「呼びかけてみよう」
	11 月	11	（知及技） 3までの範囲で具体物を取っている。（Bア（ア）エ） （思判表力）数詞ものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付く、それらを学習や生活で生かすことができる。（Bア（イ）ア） （学・人）数学的活動の楽しさに気付く関心や興味を持っている。	（知・技） 3までの範囲で具体物を取っている。 （思・判・表）数詞ものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付く、それらを学習や生活で生かしている。 （主学）数学的活動の楽しさに気付く関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	☆本P34 ・とりましょう	・視覚や聴覚、触覚など様々な感覚を通して、「数を捉えること」ができるようにする。 ・教科書のイラストのように、配る皿やトレー、配る相手、数詞の「さん」などを手がかりに、必要な具体物を手に取る活動を行う。	
	12 月	9	（知及技）教師の支援を受けながら、形が同じ物を選ぶことができる。（Cア（ア）㊦） （思判表力）教師の支援を受けながら、ものの属性に着目し、様々な情報から同質なものや類似したものに気付く、日常生活の中で関心を持つことができる。（Cア（イ）㊦） （学・人）数学的活動の楽しさに気付く関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	（知・技）・教師の支援を受けながら、形が同じ物を選んでいく。 （思・判・表）・教師の支援を受けながら、ものの属性に着目し、様々な情報から同質なものや類似したものに気付く、日常生活の中で関心を持っている。 （主学）教師の働きかけで学習に取り組んでいる。 ・教師と共に学習に取り組んでいる。 ・日常生活の片づけなどにおいて、学んだことを活用している	○おなじものをさがそう ☆本P54～57 ・おなじかたちをみつけましょう ☆本P58～61 ・おなじかたちをえらびましょう	・三角2つでちょうちょうをつくるなど、簡単な色板教材を使用し、形に着目して同じ形を見つける作業を繰り返す。 ・同じ形でも大きさが違うものなどを用意し、形を重ねたり見比べたりする経験をする。 ・iPadアプリなどを利用する。 ・型はめ教材を用い、はめ板、ピース共に縁をなぞって形に注目させる。 ・難易度を上げ、ピースが2～3分割されているものを準備し、ピースで形をつくらせてからはめ板に入れるようにする。	

3 学 期	1 月	11	（知・技）大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うかによって区別することができる。（D測定ア（ア）ア） ・ある・ない、大きい・小さい、多い・少ないなどの用語に注目して表現することができる。（Dア（ア）イ） （思判表力）、大小や多少等で区別することに関心を持ち、量の大きさを表す用語に注目して表現することができる。（Dア（イ）ア）	（知・技）大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うかによって区別している。 ・、ある・ない、大きい・小さい、多い・少ないなどの用語に注目して表現している。 （思・判・表）大小や多少等で区別することに関心を持ち、量の大きさを表す用語に注目して表現している。	大きさの違うものを運んでみよう ☆P72～73 ・おいおい ①	・大人や子どもの身体や手、靴などを比べる。 ・大人や子どもの上着や靴を履いたり、着たりしてみる。 ・ボールや箱など大きさの違う物を運んでみる。 ・宅配便ごっこ ・生活経験などをおして「大きい」と認識していると思われるもの（飛行機、大型トラックなど）を動画や画像で見る。 ・大きさの異なる二つの具体物を「大きい」と「小さい」に区別し、用語を用いる。	国語「あなたはだあれ」
	2 月	11	（学・人）身の回りの具体物のもつ量の大きさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決することができる。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用することができる。	（主学）身の回りの具体物のもつ量の大きさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	比べる言葉 ☆P76～77 ・おい、すくない ①	・大きさの違うペットボトルを運ぶ。 ・コップにお茶やジュースを入れる。 ・玉入れゲームをする。 ・おかずをよそう。 ・基準に対して「多い」「少ない」を区別し、用語を用いる。	国語「あなたはだあれ」
	3 月	5			3 学期のまとめ ・大きさ、多さ 1 年間のまとめ	・3 学期に学習したことを振り返る。 ・4 年生で学習したことを振り返る。	国語「あなたはだあれ」
留意点 引継等							
評価方法		・三観点の確認 ・授業に取り組む姿勢 ・課題の処理意欲 ・態度 ・理解度 ・習得度 ・行動観察 ・プリント ・その他教科に応じた評価方法					

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
70	5名		おんがく☆/☆☆

			(知及び技) 知識及び技能	曲名や曲想と音楽のつくりについて気付くとともに、感じたことを音楽表現するために必要な技能を身に付けるようにする。			
年間目標			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	感じたことを表現することや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら、音や音楽の楽しさを味わって聴くことができるようにする。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、身の回りの様々な音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
I 学	4月	6	(知及技) 教師と一緒に体を動かしたり、声を出したりする。(Ⅰ段階Aア) (思判表力) 楽器の音を聴いて、教師と一緒に二択で選ぶ。(Ⅰ段階Bア) (学・人) 教師と一緒に拍や曲の特徴的なリズムを感じ取る。(Ⅰ段階)	(知・技) 教師と一緒に体を動かしたり、声を出したりすることができる。 (思・判・表) どの楽器の音かを聴いて、教師と一緒に二択で選んでいる。 (主学) 教師と一緒に拍や曲の特徴的なリズムを感じ取ろうとしている。	○音を鳴らそう(器) ・かねがなる ○曲の雰囲気を感じて歌おう(歌) ・やぎさんゆうびん ○歌に合わせて身ぶりで遊ぼう(身) ・かもつれっしゃ ・ひらいたひらいた ○歌に合わせて身振りで遊ぼう(歌、身) ・さあみんなで<年間を通して>	・楽器の音色を聴き、好きな楽器を自由に選んで鳴らす。 ・身体表現をしながら、範唱に合わせて児童が歌いやすい部分を歌唱する。 ・歌ったり、部分的に歌ったりする。 ・リズムにのって歌いながら、楽しみながら、歩いたり走ったりする。 ・全員で手をつないで輪を作り、拍に合わせて手を振ったり、足踏みをしたりする。	生「身近な生き物や自然を知ろう」 国A 聞くこと・話すこと 「話してみよう②」 ・はるなつあきふゆC 読むこと 体「表現運動②」・ダンス
	5月	6	(知及び技) 歌や音楽を聴いて、教師と一緒に歌に合わせて声を出したり、体を動かしたりする。(Ⅰ段階Aア) (思判表力) 教師と一緒に歌に合わせて鈴を鳴らそうとしている。(Ⅰ段階Aア) (学・人) 教師と一緒に、拍や曲の特徴的なリズムを意識して身体全体を動かそうとする。(Ⅰ段階)	(知・技) 教師と一緒に歌に合わせて声を出したり、体を動かしたりすることができる。 (思・判・表) 教師と一緒に歌に合わせて鈴を鳴らそうとしている。 (主学) 教師と一緒に、拍や曲の特徴的なリズムを意識して身体全体を動かそうとしている。	○音を鳴らそう(器) ・かねがなる ○曲の雰囲気を感じて歌おう(歌) ・やぎさんゆうびん ○歌に合わせて身ぶりで遊ぼう(身) ・かもつれっしゃ ・じえっとこーすたー ○交流会に関する曲	・楽器の音色を聴き、好きな楽器を自由に選んで鳴らす。 ・身体表現をしながら、範唱に合わせて歌いやすい部分を歌唱する。 ・歌ったり、部分的に歌ったりする。 ・リズムにのって歌いながら、楽しみながら、歩いたり走ったりする。 ・前半部分の音楽に合わせて教師と一緒に身体表現(走る)をする。 ・後半部分の音楽に合わせて身体表現(止まって揺れる)をする。	国A 聞くこと・話すこと C読むこと 算「すうじをよもう」 体「体づくり運動①」

期	6月	8	(知及技) 範唱を聴いて、教師と一緒に声を出す。(1段階Aア) (思判表力) 教師の師範を見て、教師と一緒に音楽に合わせて足踏みや手拍子、楽器、発声等の方法で表現している。(1段階Aア) (学・人) 範唱を聞いたり教師や友達と歌ったりしている。(1段階)	(知・技) 範唱を聴いて、教師と一緒に声を出すことができる。 (思・判・表) 教師と一緒に音楽に合わせて足踏みや手拍子、楽器、発声等の方法で表現している。 (主学) 範唱を聞いたり教師や友達と歌ったりしている。	○歌に合わせて楽器を鳴らそう(歌・器・音) ・あまだれ ○様子を思い浮かべて聴こう(鑑) ・あめふりすいぞくかん ○歌のまねっこで遊ぼう(歌) こぶたぬきつねこ ○平和教育に関する歌	・教師が範奏し、「ぼったん」の後に楽器で演奏する ・教科書の挿絵や雨の街の風景写真、動画などを示し、雨が降る様子をイメージしながら聴く。 ・交互唱をして楽しむ。	生 「身近な生き物や自然を知ろう」 国 A 聞くこと・話すこと 「話してみよう②」 ・はるなつあきふゆ C 読むこと 体 「水の中での運動」 ・動物に変身だ 「表現運動①」 ・ダンス 特 「平和学習」
	7月	7	(知及技) 声を出したり、教師と一緒にメロディーや歌詞を意識して歌ったりする。(1段階Aア) (思判表力) 教師と一緒にツリーチャイム等の楽器を好きなように鳴らす。(1段階Aア) (主学) 教師と一緒に挿絵や絵本を見ながら歌を聴き、登場人物になったつもりで声を出したり、歌を歌ったり、動作をしている。(1段階)	(知・技) 声を出したり、教師と一緒にメロディーや歌詞を意識して歌うことができる。 (思・判・表) 教師と一緒にツリーチャイム等の楽器を好きなように鳴らそうとしている。 (主学) 教師と一緒に登場人物になったつもりで声を発したり、歌を歌ったり、動作をしている。	○歌のまねっこで遊ぼう(歌) ・みなみのしまのはめはめはだいおう ○歌に合わせて体を動かそう(身) ・プールでちゃっぶん ○タンとウンのリズムで遊ぼう(器) ・ぶんぶんぶん	・教科書のイラストやパネルシアターを見ながら、教師の範唱を聴く。 ・簡単な身体表現をしながら歌う。 ・プールで使う小道具を選び、範唱に合わせて、イメージを膨らませながら、様々な泳ぐ動作をする。 ・動物のお面をして、それぞれの動物の動きを身体表現する。 ・範唱を聴きながら、手拍子を打ち、拍子感やフレーズ感を感じ取る。	生 「身近な生き物や自然を知ろう」 国 A 聞くこと・話すこと 「話してみよう②」 ・はるなつあきふゆ C 読むこと 体 「水の中での運動」 ・動物に変身だ 「表現運動①」 ・ダンス
	9月	6	(知及技) 音楽が流れる中で、教師と身体表現する。(1段階Aア) (思判表力) 教師と一緒に伴奏の速度に合わせて体の部位を触ろうとしている。(1段階Aア) (学・人) 教師と一緒に、小道具を使って主人公になりきって動かそうとしている。(1段階)	(知・技) 音楽が流れる中で、教師と身体表現することができる。 (思・判・表) 教師と一緒に伴奏の速度に合わせて体の部位を触ろうとしている。 (主学) 教師と一緒に、小道具を使って主人公になりきって動かそうとしている。	○季節の歌(歌・身) ・はしるのだいすき ○リズムを楽しもう(器) ・たぬきのたいこ ○歌に合わせて体を動かそう(身) ・エビカニクス	・歌に合わせて走る。 ・歌ったり、「タッタ」など部分的にみんなで歌う。 ・曲に合わせて強弱弱を「ドンチャツチャ」などのように擬音語でリズム唱をする。 ・曲に合わせてパチを使って太鼓を演奏する。 ・「エビ」「カニ」の姿や動きの特徴をイラストや写真で確認する。 ・教師が手本を示し、振り付けを確認する。 ・教師や友達と一緒に踊る。	生 「身近な生き物や自然を知ろう」 国 A 聞くこと・話すこと 「話してみよう②」 ・はるなつあきふゆ C 読むこと 体 「体づくり運動①」 特 「運動会で全力を出そう」

2 学 期	10月	7	(知及技) 教師と一緒に体を動かしたり、声を出したり、歌ったりする。(1段階Aア) (思判表力) 音楽が流れる中で、教師と一緒にバスごっこ遊びの表現をしている。(1段階Bア) (学・人) 運転士になったつもりで、自分なりに表現しようとしている。(1段階)	(知・技) 教師と一緒に体を動かしたり、声を出したり、歌うことができる。(思・判・表) 音楽が流れる中で、教師と一緒にバスごっこ遊びの表現をしている。(主学) 運転士になったつもりで、自分なりに表現しようとしている。	○動物の鳴き声で遊ぼう(歌・音・身) ・おんまはみんな ○季節の歌(歌・身) ・うさぎ ○リズムを楽しもう(器) ・たぬきのたいこ ○学習発表会に関する曲	・繰り返し出てくる「ばっばか」「ちょんぼりちょり」の歌詞に着目しながら、歌唱する。 ・教科書の挿絵や映像から、馬や豚の動きや様子をイメージする。 ・うさぎの面を被ったり、うさぎの耳に見立てて手をつけたりしながら、歌詞に合わせてはねたり、体を左右に揺らしたりする動きで身体表現をする。 ・タンブリンやカスタネット、小太鼓など楽器を用いて、リズム打ちをする。	生「身近な生き物や自然を知ろう」 国A 聞くこと・話すこと 「話してみよう②」 ・はるなつあきふゆ C 読むこと 算「すうじをよもう」 「数えよう、比べよう」 体「表現運動②」・ダンス
	11月	7	(知及技) いろいろな楽器に興味・関心をもって、自ら手を伸ばしたり、自由に鳴らしたりしながら楽器に親しむ。(1段階Aア) (思判表力) 教師や友達と一緒に、歌詞に合わせて手のひらで動作をして楽しもうとしている。(1段階Aア) (主学) 音楽が流れる中で、教師と一緒にワルツのリズムで左右に体を動かそうとしている。(1段階)	(知・技) いろいろな楽器に興味・関心をもって、自ら手を伸ばしたり、自由に鳴らしたりしながら楽器に親しむことができる。(思・判・表) 教師や友達と一緒に、歌詞に合わせて手のひらで動作をして楽しもうとしている。(主学) 音楽が流れる中で、教師と一緒にワルツのリズムで左右に体を動かそうとしている。	○身ぶりを付けて楽器をならそう(器・身) ・しろくまのじえんか ○歌のまねっこであそぼう(歌) ・かれーらいす ○様子を思い浮かべて聴こう(鑑) ・こぞうのこうしん ○学習発表会に関する曲	・得意な打楽器で曲に合わせてリズム打ちをする。 ・リズムに合わせて、ジェンカを踊る。 ・鍋に材料を入れる児童、歌唱する児童にわかれて、役割を交代しながら、教師や友達と一緒に歌唱する。 ・象や他の動物の鳴き声を模した音を探しながら聴く。	国A 聞くこと・話すこと C 読むこと 算「数えよう、比べよう」 体「表現運動②」・ダンス
	12月	6	(知及技) 教師と一緒に、大太鼓、小太鼓を演奏したり、それぞれの楽器の役割を決めて演奏したりする。(1段階Aア) (思判表力) 教師と一緒に、音楽が流れる中で、身体表現している。(1段階Aア) (学・人) 教師と一緒に、曲に合わせて足踏みや行進をしたり、トランペットを吹く真似をしようとしている。(1段階)	(知・技) 教師と一緒に、大太鼓、小太鼓を演奏したり、それぞれの楽器の役割を決めて演奏できる。(思・判・表) 教師と一緒に、音楽が流れる中で、身体表現している。(主学) 教師と一緒に、曲に合わせて足踏みや行進をしたり、トランペットを吹く真似をしようとしている。	○身ぶりを付けて楽器をならそう(器・身) ・しろくまのじえんか ・ゆき ○様子を思い浮かべて聴こう(鑑) ・おおきなふるとけい ○クリスマスソングを踊ろう(身) ○学習発表会に関する曲	・得意な打楽器で曲に合わせてリズム打ちをする。 ・リズムに合わせてジェンカを踊る。 ・回数に合わせて手拍子や楽器でリズム打ちをする。 ・挿絵やペーパーサートを見ながら、CDや教師の範唱を聴く ・教師や友達と一緒に踊る。	生「身近な生き物や自然を知ろう」 国A 聞くこと・話すこと 「話してみよう②」 ・はるなつあきふゆ C 読むこと 体「表現運動②」・ダンス

3 学 期	1月	5	(知及技) 教師と一緒に、リズムに合わせて、動物の真似っこをしたり、声を出したりしながらやりとりしている。(1段階Aア) ・季節やわらべ歌などの音楽を聴き、教師と一緒に声を出したり、歌ったりする。(1段階Aア) (思判表力) 音や音楽を聴いて、自分なりに表現している。 (学・人) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動に楽しみながら取り組んでいる。	(知・技) 教師と一緒に、リズムに合わせて、動物の真似っこをしたり、声を出したりしながらやりとりしている。 ・季節やわらべ歌などの音楽を聴き、教師と一緒に声を出したり、歌ったりしている。 (思・判・表) 音や音楽を聴いて、自分なりに表現している。 (主学) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動に楽しみながら取り組んでいる。	○ドレミで楽しく歌おう(歌・身) ・ドレミの歌 ・あのね ○季節の歌(歌) ・おしょうがつ ・もちつき ○音楽でお話を楽しもう(鑑) ・しゃべんだまとぼせ	・曲を聴く。 ・身体表現を交えながら音の高低を意識した動きを表現する。 ・音名に合わせて楽器を鳴らす。 ・歌詞をパネルシアターやICT端末等を見ながら歌唱する。 ・身体表現と共に教師や友達と一緒に歌う。 ・教科書の挿絵やパネルシアターなどを見て、どの動物がどんなシャボン玉を作るのかを確かめる。	生「身近な生き物や自然を知ろう」 国A 聞くこと・話すこと 「話してみよう②」 ・はるなつあきふゆ 「お話を演じてみよう」 ・おおきなだいこん C 読むこと 体「表現運動②」 ・ダンス 特「愛汗祭」
	2月	7	(知及技) 音楽を聴き、歌詞に合わせながら、教師と一緒に、声を出したり、歌ったり、身体表現をしたりしている。(1段階Aア) (思判表力) 旋律やリズムを聴きながら、教師の働きかけにより児童同士で関わって遊んでいる。(1段階Aア) (学・人) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動に楽しみながら取り組んでいる。(1段階)	(知・技) 音楽を聴き、歌詞に合わせながら、教師と一緒に、声を出したり、歌ったり、身体表現をしたりしている。 (思・判・表) 旋律やリズムを聴きながら、教師の働きかけにより児童同士で関わって遊ぶことができる。 (主学) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動に楽しみながら取り組んでいる。	○ドレミで楽しく歌おう(歌・身) ・ドレミの歌 ○一緒に音を鳴らそう(器) ・ゆきのおどり ○リズムに合わせて遊ぼう(音・身) ・赤田首里殿内 ○季節の歌(歌・鑑) ・うれしいひなまつり	・音名に合わせて、楽器を鳴らす ・ICT機器や紙吹雪、パネルシアター等を見て、雪の降る様子を感じ取りながら聴く。 ・歌と楽器を合わせて演奏し一体感を味わう。 ・教科書の挿絵や沖縄の風景を写した画像や映像などを見て歌う。 ・お囃子の部分で、歌詞に合わせた手遊びをする。 ・1フレーズずつ教師の範唱を模唱する。 ・歌詞に登場する人形を描いたペープサート等を、教師と一緒に揺らしながら歌う。	国A 聞くこと・話すこと C 読むこと 体「表現運動②」・ダンス
	3月	5	(知及技) わらべ歌などの音楽を聴き、教師と一緒に友達と関わり合いながら声を出したり、歌ったり、身体表現をしたりしている。(1段階Aア) (思判表力) 教師と一緒に、音楽が流れている中で動物になったつもりで体を動かしている。(1段階Aア) (学・人) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動に楽しみながら取り組んでいる。(1段階)	(知・技) わらべ歌などの音楽を聴き、教師と一緒に友達と関わり合いながら声を出したり、歌ったり、身体表現をしたりしている。 (思・判・表) 教師と一緒に、音楽が流れている中で動物になったつもりで体を動かしている。 ・音や音楽を聴いて、自分なりに表現している。 (主学) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動に楽しみながら取り組んでいる。	○ドレミの音で遊ぼう(器) ・ドレミであいさつ ○校歌 ○卒業式の歌	・階名唱をする。 ・トーンチャイムやハンドベル等の単音楽器を使って、教師と一緒に演奏する。 ・教師や友達と一緒に歌う。	生「身近な生き物や自然を知ろう」 国A 聞くこと・話すこと 「話してみよう②」 ・はるなつあきふゆ C 読むこと 体「表現運動②」 ・ダンス
※「日のまる」、国歌「君が代」は、時期に応じて適切に指導する。 ※児童らの興味関心の高い曲及び流行の曲等がある場合には、適時取り扱う。							
留意点 引継等							
評価方法		・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲・態度 ・理解度・習得度 ・行動観察 ・その他教科に応じた評価方法					

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
70	5名		

			(知及び技) 知識及び技能	形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくることができるようにする。			
年間目標			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学期	4月	6	(知及技)様々な種類の道具や材料を使った制作活動を通して、色々な形や色に気付くことができる。(Ⅰ段階A共通事項ア(7)) 教師と一緒に、様々な紙をくしゃくしゃにしたり、破いたりすることができる。 (Ⅰ段階Aア(1)) (思判表力) 様々な紙の材質や色などを基に自分のイメージをもち、教師と一緒に色々な形や模様を表すことができる。(Ⅰ段階共通事項ア(1)、Aア(7)) (学・人) 教師と一緒に様々な種類の紙を使った制作活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付く。(Ⅰ段階)	(知・技) 様々な種類の道具や材料を使った制作活動を通して、色々な形や色に気付いている。 教師と一緒に、様々な紙をくしゃくしゃにしたり、破いたりしている。 (思・判・表) 様々な種類の紙を使って、教師と一緒に色々な形や模様を表している。 (主学) 教師と一緒に様々な種類の紙を使った制作活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付いている。	・作ってみよう ～大型こいのぼりを作ろう～(ローラーや新聞紙を使って) ・描いてみよう ～絵の具を使って～(スタンピング)	・紙をくしゃくしゃにして、感じの変化を味わう。 ・紙を袋状にして中に新聞紙などを詰めたり、紙の形をさらに変えたりしながら表したいものを考える。 ・作品の感触を全身で味わったり、友人と互いに見合ったりして、楽しさを感じ取る。 ・こいのぼりの形の画用紙に様々な色の絵の具を付けたローラーを上から塗る。	生「気持ちを伝えよう」 国「言葉で遊ぼう」 算「いろいろな形をみつけよう」 道「日頃お世話になっている人」
	5月	6	(知及技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。(Ⅰ段階共通事項ア(7)) 様々なプラスチック素材を使い、教師と一緒にストラップを作ることができる。(Ⅰ段階Aア(1)) (思判表力) 材料などから、イメージをもち、教師と一緒に絵に表すことができる。(Ⅰ段階共通事項ア(1)、Aア(7)) (学・人) 形や色などに関わりながら、楽しんで活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付く。(Ⅰ段階)	(知及技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付いている。 様々なプラスチック素材を使い、教師と一緒にストラップを作ろうとしている。 (思判表力) 材料などから、イメージをもち、教師と一緒に絵に表している。 (学・人) 形や色などに関わりながら、楽しんで活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付いている。	・作ってみよう ～リサイクルストラップづくり～ ・母の日プレゼント作り	・ペットボトル等を適当な大きさに切り、パンチで穴を開けておく。 ・油性フェルトペンで好きな絵や模様を描き、オーブントースターで焼く。 ・ストラップが縮んだら取りだし、上からおもしろさを置く。 ・穴にひもを通す。 ・お互いの作品を観て、その様子や作品の雰囲気をと感じ取る。	生「気持ちを伝えよう」 国「話してみよう」 算「いろいろな形をみつけよう」 道「日頃お世話になっている人」

6月	8	（知及技）絵の具を使った制作活動を通して、色の違いや絵の具の感触に気付くことができる。（1段階共通事項ア(7)） 教師と一緒に絵の具を指や手のひらにつけて、描いたり、塗ったりすることができる。（1段階Aア(1)）	（知及技）絵の具を使った制作活動を通して、色の違いや絵の具の感触に気付いている。 教師と一緒に絵の具を指や手のひらにつけて、描いたり、塗ったりしている。	・描いてみよう ～クレヨン、絵の具を使って～（はじき絵） ・作ってみよう ・父の日プレゼント作り	・雨の日の写真等を見て、雨の日にちなんだ物についての発表を聞き、雰囲気を感じ取る。 ・手や足、用具を使って絵の具で模様や形をあらわす ・画用紙や新聞紙を破ったり、写真やイラストなどを切り貼りして、表したいことを表現したり、偶然にできた形から表現したりする。	国「言葉で遊ぼう」 算「身近なかたち」 道「日頃お世話になっている人」
		（思判表力）材料などを基に自分のイメージをもち、教師と一緒に模様に表すことができる。（1段階共通事項ア(1)、Aア(7)） （学・人）教師と一緒に絵の具やクレヨンを使った制作活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付く。（1段階）	（思判表力）材料などを基に自分のイメージをもち、教師と一緒に模様に表している。 （主学）教師と一緒に絵の具やクレヨンを使った制作活動に取り組もうとしている。			
		（知及技）自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。（1段階共通事項ア(7)） （思判表力）身の回りにあるものから、表したいことを思いついたり、教師と一緒に作品を見たりすることができる。（1段階共通事項ア(1)、Aア(7)） （学・人）形や色に関わりながら、楽しんで鑑賞の活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くことができる。（1段階）	（知・技）自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付いている。 （思・判・表）身の回りにあるものから、表したいことを思いついたり、教師と一緒に作品を見たりする。 （主学）形や色に関わりながら、楽しんで鑑賞の活動に取り組もうとしている。	・見てみよう ～みんなの作品を鑑賞しよう～ ～天の川など～（七夕飾り）	・クレヨンの上から絵の具を塗る。 ・教師に作品を見せたり、友達と見せ合ったりする。 ・楽しかったことや工夫したことを発表する。 ・作品を展示し、鑑賞する。 ・他学級や他学年の作品を鑑賞する。	算「身近なかたち」 国「話してみよう」 道「友達と仲よく」
9月	6	（知及技）プレゼント作りを通して、色々な形や色に気付くことができる。（1段階共通事項ア(7)） 教師と一緒に絵を描いたり、シールを貼ったりすることができる。（1段階Aア(1)） （思判表力）様々な素材などを基に自分のイメージをもち、教師と一緒に表すことができる。（1段階共通事項ア(1)、Aア(7)） （学・人）教師と一緒にプレゼント作りに取り組み、つくりだすことの楽しさに気付く。（1段階）	（知・技）プレゼント作りを通して、色々な形や色に気付いている。 教師と一緒に絵を描いたり、シールを貼ったりしている。 （思・判・表）様々な素材などを基に自分のイメージをもち、教師と一緒に表している。 （主学）教師と一緒にプレゼント作りに取り組み、つくりだすことの楽しさに気付いている。	・作ってみよう ～敬老の日のプレゼントを作ろう～（染め物） ・描いてみよう ～絵本を見て感じたことを描こう～ ・読書感想画コンクール	・誰に、どうしてプレゼントをつくるのかを知り、身近な材料や用具を使ってプレゼントを制作する。（ビー玉染め） ・絵本の読み聞かせを見たり聞いたりして、ページごとの雰囲気や違いを感じる。 ・絵の具やクレヨン、シールを使用して自分なりに自由に表現する。	生「気持ちを伝えよう」 国「相手の気持ちを考えてみよう」 算「おなじ、ちがうをさがそう」 道「日頃お世話になっている人」

2 学 期	10月	6	（知及技）粘土に働きかけることを通して、形や色などについて気付くことができる。（1段階A共通事項ア(7)） 教師と一緒に、粘土を丸めたり、叩いたり、伸ばしたりすることができる。（1段階Aア(1)） （思判表力）材料から自分のイメージをもち、教師と一緒に色々な形や模様を表すことができる。（1段階共通事項ア(1)、Aア(7)） （学・人）どろどろ粘土の感触を味わい、つくりだすことの楽しさに気付く。（1段階）	（知・技）粘土に働きかけることを通して、形や色などについて気付いている。 教師と一緒に、粘土を丸めたり、叩いたり、伸ばしたりしている。 （思・判・表）材料から自分のイメージをもち、教師と一緒に色々な形や模様を表している。 （主学）どろどろ粘土の感触を味わい、つくりだすことの楽しさに気付いている。	・描いてみよう ～どろどろ粘土を使って～（自由画） ・ハロウィン製作	・自由につくる （好きなもの、つくりたいものをつくる） ・どろどろ粘土の感触を感じる。 ・粘土に絵の具で色を付ける。	国語「絵本を読もう」
	11月	6	（知及技）粘土を使った制作活動を通して、形や色などについて気付くことができる。（1段階共通事項ア(7)） 教師と一緒に粘土をちぎったり平たくしたりして形を作ることができる。（1段階共通Aア(1)） （思判表力）材料などから、イメージをもち、教師と一緒に形を表すことができる。（1段階共通事項ア(1)、Aア(7)） （学・人）紙粘土の感触を味わい、つくりだすことの楽しさに気付く、教師と一緒に制作活動に取り組む。（1段階）	（知・技）粘土を使った制作活動を通して、形や色などについて気付いている。 教師と一緒に粘土をちぎったり平たくしたりして形を作ろうとしている。 （思・判・表）材料などから、イメージをもち、教師と一緒に形を表している。 （主学）紙粘土の感触を味わい、つくりだすことの楽しさに気付く、教師と一緒に制作活動に取り組んでいる。	・作ってみよう ～カラフル粘土のお店～ （カラー紙粘土） ・見てみよう（鑑賞）	・食べ物等の写真を見ながら、粘土をちぎったり、平たくしたりして自分の好きな食べ物やお菓子を作る。 ・型パネル等も使って作っていく。 ・紙皿なども準備し、きれいに並べ、お店やさんごっこをする。 ・友達が作った作品を鑑賞する。	国「話してみよう」算「おなじ、ちがうをさがそう」道「いろいろな挨拶」 「日頃お世話になっている人」

	12月	8	（知及技）紙版画の型紙を作ったり刷ったりする制作活動を通して、形や色などに気付くことができる。（1段階共通事項ア(ア)） 色々な材質の紙や用具を使い、教師と一緒に型紙を作ったり刷ったりすることができる。（1段階共通Aア(イ)） （思判表力）材料などから、イメージをもち、教師と一緒に形に表したり作品を見たりすることができる。（1段階共通事項ア(イ)、Aア(ア)） （学・人）つくりだすことの楽しさに気付き、教師と一緒に制作活動に取り組む。（1段階）	（知及技）紙版画の型紙を作ったり刷ったりする制作活動を通して、形や色などに気付いている。 色々な材質の紙や用具を使い、教師と一緒に型紙を作ったり刷ったりしている。 （思判表力）材料などから、イメージをもち、教師と一緒に形に表したり作品を見たりしている。 （学・人）つくりだすことの楽しさに気付き、教師と一緒に制作活動に取り組んでいる。	・描いてみよう ～たのしくうつしておもしろ水族館～ （紙版画）	・型紙を作る。 ・作った型紙を使っていろいろな形を写す。 ・自分や友達の作品を見る。	国「絵本を読もう」 算「いろいろな形をみつけよう」 道「自然の中で」
	1月	6	（知及技）紙コップなどを使った制作活動を通して、形や色に気付くことができる。（1段階共通事項ア(ア)） 紙コップなどを使い、教師と一緒にコマを作ることができる。（1段階Aア(イ)） （思判表力）材料からイメージを持ち、教師と一緒に形に表すことができる。（1段階共通事項ア(イ)Aア(ア)） （学・人）つくり出す喜びを味わい、楽しさに気付くとともに、教師と一緒に制作物で遊んだりする。（1段階）	（知及技）紙コップなどを使った制作活動を通して、形や色に気付いている。 紙コップなどを使い、教師と一緒にコマを作ろうとしている。 （思判表力）材料からイメージを持ち、教師と一緒に形に表している。 （学・人）つくり出す喜びを味わい、楽しさに気付くとともに、教師と一緒に制作物で遊んでいる。	・作ってみよう ～紙コップを使って～ （紙コップでコマをつくろう）	・紙コップを底から2cm程は残し、上部から底に向けて8等分に切り開く。 ・切り開いた部分を油性フェルトペンで模様を描く。 ・紙コップの中央に竹ぐしを通し、セロハンテープで留める。	国「話してみよう」

3 学 期	2月	6	（知及技）パズルを作る制作活動を通して、色々な形に気付くことができる。 （Ⅰ段階共通事項ア（ア）） イラストや写真を台紙に貼ったりちぎったりして、教師と一緒にパズルを作ることができる。（Ⅰ段階Aア（イ）） （思判表力）パズルのイメージを持ち、教師と一緒にパズルを作ることができる。（Ⅰ段階共通事項ア（イ）Aア（ア）） （学・人）作り出す喜びや楽しさに気付くとともに、教師と一緒に制作活動に組んだり、制作物で遊んだりする。（Ⅰ段階）	（知及技）パズルを作る制作活動を通して、色々な形に気付いている。 イラストや写真を台紙に貼ったりちぎったりして、教師と一緒にパズルを作ろうとしている。 （思判表力）パズルのイメージを持ち、教師と一緒にパズルを作っている。 （学・人）作り出す喜びや楽しさに気付くとともに、教師と一緒に制作活動に組んだり、制作物で遊んでいる。	・作ってみよう ～いろいろな材料を使って～ （パズル）	・自分の好きな絵や写真を選ぶ。（A5サイズ） ・絵・写真をのりで段ボールに貼り上下左右2cmの幅をとって切る。 ・パズルの土台は絵を貼った台紙より0.5mmくらい大きめに切る ・絵を貼った台紙の余白2cmを切り、土台に型枠のように貼る。 ・絵を6分割する。 ・ブッカーで表面を補強する。	国「絵本を読もう」 算「おなじものをさがそう」
	3月	6	（知及技）段ボールや毛糸などを使った制作活動を通して、形や色、模様などに気付くことができる。（Ⅰ段階共通事項ア（ア）） 段ボールや毛糸などを使い、教師と一緒にフォトフレームを作ることができる。（Ⅰ段階Aア（イ）） （思判表力）材料などを基に自分のイメージを持ち、教師と一緒に形に表すことができる。（Ⅰ段階共通事項ア（イ）Aア（ア）） （学・人）つくり出す喜びに気付くとともに、楽しんで制作活動に取り組む。（Ⅰ段階）	（知及技）段ボールや毛糸などを使った制作活動を通して、形や色、模様などに気付いている。 段ボールや毛糸などを使い、教師と一緒にフォトフレームを作ろうとしている。 （思判表力）材料などを基に自分のイメージを持ち、教師と一緒に形に表している。 （学・人）つくり出す喜びに気付くとともに、楽しんで制作活動に取り組んでいる。	・作ってみよう ～絵を描いたり飾りを貼ったりして～ （フォトフレーム）	・段ボールを紙で包む。 ① ・①の中央に写真より少し大きめの色画用紙を貼る。 ・周囲に毛糸やボタンの飾りを貼る。 ・写真を貼り、クリップで挟む。	国「絵本を読もう」 算「数えてみよう」 道「自然の中で」 「きまりを守って」
留意点 引継等							
評価方法		・三観点の確認 ・授業に対する取り組み姿勢 ・課題の処理意欲・態度 ・理解度・習得度 ・行動観察 ・プリント ・その他教科に応じた評価方法					

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
70	5名		

年間目標	(知及び技) 知識及び技能		教師と一緒に、楽しく体を動かすことができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようにする。				
	(思判表力) 思考力、判断力、表現力等		体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できるようにするとともに、健康な生活を営むために必要な事柄について教師に伝えることができるようにする。				
	(学・人) 学びに向かう力、人間性		簡単な合図や指示に従って、楽しく運動しようしたり、健康に必要な事柄をしようしたりする態度を養う。				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学期	4月	5	(知及び技) 教師と一緒に、歩く、走る、転がるなどの基本的な体の動きができる。(Ⅰ段階Aア) (思判表力) 体を動かすことの楽しさを表現することができる。(Ⅰ段階Aイ) (学・人) 簡単な合図や音楽に合わせて、楽しく体を動かそうとする。(Ⅰ段階Aウ)	(知・技) 歩く、走る、転がるなどの基本的な体の動きをしている。 (思・判・表) 体を動かすことの楽しさを表現している。 (主学) 簡単な合図や音楽に合わせて、楽しく体を動かそうとしている。	体づくり運動① ・あつまりっこ ・ウォーミングアップ ・リトミックをしよう	・あつまりっこ 合図に合わせて集合する。 ・ウォーミングアップ 歩く、走る、転がる ・リトミック リズムやカウントに合わせて体を動かす。 ・感想発表	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」
	5月	7	(知及び技) 教師と一緒に、簡単な動物の動きをすることができる。(Ⅰ段階Aア) (思判表力) 動物の動きを自分なりに作って表現することができる。(Ⅰ段階Aイ) (学・人) 教師の指示に従って、うがい・手洗いに取り組もうとする。(Ⅰ段階Gア)	(知・技) 教師と一緒に、簡単な動物の動きをしている。 (思・判・表) 動物の動きを自分なりに作って表現している。 (主学) 教師の指示に従って、うがい・手洗いに取り組もうとしている。	体づくり運動② ・あつまりっこ ・ウォーミングアップ ・大縄跳びをしよう 保健 ・うがい、手洗い(年間を通して) 「ここからわーく」 ☆自分の体を知る(内臓も含む) ☆大人と子どもの体のちがい(男女のからだの違いにも触れる)	・あつまりっこ 合図に合わせて集合する。 ・ウォーミングアップ 歩く、走る、転がる ・大縄跳び 縄をまたいだり、跳んだりする。 ・感想発表 ・うがい、手洗い	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」「どうぶつになってあそぼう」
	6月	7	(知及び技) 教師と一緒に、走ったり、跳んだりして楽しく体を動かすことができる。(Ⅰ段階Cア) (思判表力) 走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(Ⅰ段階Cイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをしようとする。(Ⅰ段階Cウ)	(知・技) 教師と一緒に、走ったり、跳んだりして楽しく体を動かしている。 (思・判・表) 走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをしようとしている。	走・跳の運動① ・かけっこをしよう	・集合 ・準備体操 ・かけっこ スタート、ゴールを確認する。 教師と一緒に走る。 1人で走る。 友達と一緒に走る。 時間を計って走る。 ・感想発表	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」

	7月	7	(知及技) 教師と一緒に、走ったり、跳んだりして楽しく体を動かすことができる。(1段階Cア) (思判表力) 走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(1段階Cイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをしようとする。(1段階Cウ)	(知・技) 教師と一緒に、走ったり、跳んだりして楽しく体を動かしている。 (思・判・表) 走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをしようとしている。	走・跳の運動② ・ジャンプをしよう	・集合 ・準備体操 ・跳んでみよう i ハードルジャンプ 片足、両足 ii 的を触る 170cm程度の的をジャンプして触る。 ・感想発表	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」「どんな意味かな」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」
	9月	5	(知及技) 教師と一緒に、楽しく体を動かすことができる。(1段階Dア) (思判表力) 水中での感覚や心地よさを表現することができる。(1段階Dイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとする。(1段階Dウ)	(知・技) 教師と一緒に、楽しく体を動している。 (思・判・表) 水中での感覚や心地よさを表現している。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとしている。	水の中での運動① ・水と友達になろう 「ここからわーく」 ☆プライベートゾーン ☆人との距離感	・集合 ・準備体操 ・水かけっこ 教師や友達と水のかけ合いをする。 ・水中ウォーキング 教師や友達と水中を歩く。 ・顔付け 合図に合わせて水に顔をつける。 ・潜る ・自由タイム ・感想発表	国：「言葉で遊ぼう」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」
	10月	7	(知及技) 教師と一緒に、楽しく体を動かすことができる。(1段階Dア) (思判表力) 水中での感覚や心地よさを表現することができる。(1段階Dイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとする。(1段階Dウ)	(知・技) 教師と一緒に、楽しく体を動している。 (思・判・表) 水中での感覚や心地よさを表現している。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとしている。	水の中での運動② ・水に慣れよう 「ここからわーく」 ☆プライベートゾーン ・体の特に大切なところ ・見せたりさわらせてもいい時は？	・集合 ・準備体操 ・水かけっこ 教師や友達と水のかけ合いをする。 ・水中ウォーキング 教師や友達と水中を歩く。 ・動物まねっこ アヒル、カエル 他 ・潜る ・自由タイム ・感想発表	国：「言葉で遊ぼう」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」
2学期	11月	7	(知及技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かすことができる。(1段階Bア) (思判表力) 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(1段階Bイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとする。(1段階Bウ)	(知・技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かしている。 (思・判・表) 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとしている。	器械・器具を使っての運動① ・サーキット運動をしよう 「ここからわーく」 ☆思春期の体と心の変化	・集合 ・準備体操 ・サーキット運動 i 跳び箱をまたぐ ii マット上を転がる iii マット上ジャンプ iv 肋木昇降 ・感想発表	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」「どんな意味かな」 音：「からだをうごかそう」

	12月	6	(知及技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かすことができる。(Ⅰ段階Bア) (思判表力) 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(Ⅰ段階Bイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとする。(Ⅰ段階Bウ)	(知・技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かしている。 (思・判・表) 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとしている。	器械・器具を使った運動② ・サーキット運動をしよう	・集合 ・準備体操 ・サーキット運動 - i 跳び箱上からジャンプ - ii マット上を転がる - iii マット上で前転 - iv 平均台上を歩く - v トランポリン ・感想発表	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」「どんな意味かな」 音：「からだをうごかそう」
3 学 期	1月	5	(知及技) 教師と一緒に、ボールを使って楽しく体を動かすことができる。(Ⅰ段階Eア) (思判表力) ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(Ⅰ段階Eイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとする。(Ⅰ段階Eウ)	(知・技) 教師と一緒に、ボールを使って楽しく体を動かしている。 (思・判・表) ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとしている。	ボールを使った運動やゲーム① ・ボールを転がしてみよう、投げてみよう、打ってみよう	・集合 ・準備体操 ・ボール転がし - ボールを転がして的に当てる。 ・ボール投げ - ボールを投げて的に当てる。 ・ボールを打つ - バットで打つ。 ・感想発表	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」
	2月	7	(知及技) 教師と一緒に、ボールを使って楽しく体を動かすことができる。(Ⅰ段階Eア) (思判表力) ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(Ⅰ段階Eイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとする。(Ⅰ段階Eウ)	(知・技) 教師と一緒に、ボールを使って楽しく体を動かしている。 (思・判・表) ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとしている。	ボールを使った運動やゲーム② ・ボールを蹴ってみよう	・集合 ・準備体操 ・ボール蹴り - ボールを蹴って的に当てる。 - ボールを蹴って、ゴールに入れる。 ・パスをする。 ・感想発表	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」
	3月	5	(知及技) 教師と一緒に、音楽の流れている場所で楽しく体を動かすことができる。(Ⅰ段階Fア) (思判表力) 音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(Ⅰ段階Fイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、表現遊びをしようとする。(Ⅰ段階Fウ)	(知・技) 教師と一緒に、音楽の流れている場所で楽しく体を動かしている。 (思・判・表) 音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、表現遊びをしようとしている。	表現運動① ・ダンスをしよう	・集合 ・準備体操 ・ダンス - i 設定ダンス - 動物曲、流行曲 - ii 自由ダンス ・感想発表	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」
留意点 引継等							
評価方法			・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲・態度 ・理解度・習得度 ・行動観察 ・プリント ・その他教科に応じた評価方法				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
35	5名		NHK for school他

年間目標			教育活動全体を通して、基本的な生活習慣の形成を図るとともに、よりよく生きるための基盤となる道徳性を育てる。			
日	月	時数	目標	主題名	活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学 期	4月	2	①自分がやらなければならない勉強や仕事は、教師と一緒にしっかりと行おうとする気持ちをもつ。 ②友達の気持ちを考え、教師と一緒にだれとても仲よく助け合っていくとする心情をもつ。	【A 希望と勇気、努力と強い意志】 ①自分の仕事 【B 友情、信頼】 ②友達と仲よく	①自分のことはできるだけ自分でやろうとする。最後までやりぬき、教師と一緒に成功の満足感を味わう。 ②友達に優しくしてもらった時に、嬉しかった気持ちを大切に。教師や友達と一緒に手を繋いで歩く。誰とても仲良く遊ぶ。	生活 オ 人との関わり カ 役割 キ 手伝い・仕事 国語 A 聞くこと・話すこと 「呼びかけてみよう」 算数 B 図形 「さわってみよう、探してみよう」
	5月	3	①教師と一緒に気持ちのよいあいさつ、言葉遣いを心掛け、明るく接しようとする心情をもつ。	【B 礼儀】 ①いろいろな挨拶(1)	①教師や友達に対して、教師と一緒に朝や帰りの挨拶等、場に応じた挨拶をする。名前を呼ばれたら「はい」と返事をする。何かをしてもらったら、お礼を伝える。	生活 オ 人との関わり カ 役割 国語 A 聞くこと・話すこと 「言葉で遊ぼう」
	6月	4	①物を大切に。教師と一緒に身の回りを整え、気持ちよく生活をしようとする気持ちをもつ。 ②教師と一緒に考えて、日頃お世話になっている人々に感謝しようとする心情をもつ。	【A 節度、節制】 ①わがままをしない 【B 感謝】 ②日頃お世話になっている人	①自分の持ち物がわかり、教師と一緒に所定の場所に片付ける。自分で使った物はきちんと後片付けをする。 ②教師と一緒に考えて、スクールバスの運転手や介助の先生、給食の調理員等の仕事を知り、感謝の気持ちを持つ。	生活 オ 人との関わり カ 役割 キ 手伝い・仕事 ケ きまり 国語 A 聞くこと・話すこと 「言葉で遊ぼう」 算数 A 数と計算 「さわってみよう、探してみよう」 B 図形 「パズルをやってみよう」
	7月	3	①教師や友達、他学年の友達に親しみ、教師と一緒に学校生活をしようとする心情をもつ。 ②教師と一緒に身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接しようとする心情をもつ。	【C よりよい学校生活、集団生活の充実】 ①学校は楽しいね(1) 【D 自然愛護】 ②自然の中で(1)	①学級や学年、学部全体での学習を通して、教師や友達との関わりを楽しむ経験を積み、教師と一緒に学校生活を楽しむ。 ②教師と一緒に校内に咲いている草花を観賞し、自然の美しさを感じる。花や野菜を大切に育てる。	生活 エ 遊び オ 人との関わり ケ きまり 国語 A 聞くこと・話すこと 「話してみよう」
2 学 期	9月	3	①教師や友達、他学年の友達に親しみ、教師と一緒に学校生活をしようとする心情をもつ。 ②教師と一緒に身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接しようとする心情をもつ。	【C よりよい学校生活、集団生活の充実】 ①学校は楽しいね(2) 【D 自然愛護】 ②自然の中で(2)	①学級や学年、学部全体での学習を通して、教師や友達との関わりを楽しむ経験を積み、教師と一緒に学校生活を楽しむ。 ②教師と一緒に校内に咲いている草花を観賞し、自然の美しさを感じる。花や野菜を大切に育てる。	生活 オ 人との関わり カ 役割 ケ きまり 国語 A 聞くこと・話すこと 「話してみよう」
	10月	4	①教師と一緒に時間を守り、みんなが使う物を大切にしようとする気持ちをもつ。	【C 規則の尊重】 ①きまりを守って	①よいことをして教師や友達に褒められ、教師と一緒に喜びを味わう。よいと思うことを進んで行う。よいこと、悪いことが何かわかる。	生活 エ 遊び オ 人との関わり ケ きまり 国語 A 聞くこと・話すこと 「どんな意味かな」 体育 「ボール遊び」 「器械・器具を使っている運動遊び」

期	11月	4	①教師と一緒に、生命がもつたくましさやすばらしさに気づき、かけがえのない生命を大切にしようとする気持ちをもつ。	【D 生命の尊さ】 ①生命がもつ力	①けがをした時や、気分が悪くなった時は、教師に伝える。教師と一緒に危険な場所を避げないように気をつける。	生活 サ 生命・自然 C 読むこと 「絵本をよもう①」
	12月	3	①教師と一緒に気持ちのよいあいさつ、言葉遣いを心掛け、明るく接しようとする心情をもつ。	【B 礼儀】 ①いろいろな挨拶(2)	①教師や友達に対して、教師と一緒に朝や帰りの挨拶等、場に応じた挨拶をする。名前を呼ばれたら「はい」と返事をする。何かをしてもらったら、お礼を伝える。	生活 オ 人との関わり カ 役割 国語 A 聞くこと・話すこと 「話してみよう」 B 書くこと 「かいてみよう」
3 学 期	1月	2	①うそをついたりごまかしをしたりしないで、教師と一緒に素直に伸び伸び生活しようとする気持ちをもつ。	【A 正直、誠実】 ①いつも素直に	①うそをついたり、ごまかしたりすると、自分がいやな気持ちになることが分かり、素直な気持ちでいると、みんなが笑顔になれることが分かる。	生活 エ 遊び オ 人との関わり ケ きまり 国語 C 読むこと 「絵本をよもう」 算数 B 図形 「おなじものをさがそう」
	2月	3	①教師と一緒によいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとする気持ちをもつ。	【A 善悪の判断、自律、自由と責任】 ①よいと思うことをすすんで	①モラル場面において、よいことと悪いことの区別をし、状況に合わせた行動をしようとする ことについて、教師と一緒に自分との関わりで考えること。	生活 オ 人との関わり カ 役割 キ 手伝い・仕事 ケ きまり 国語 C 読むこと 「絵本をよもう②」
	3月	3	①身近にいる人に温かい心で接し、教師と一緒に親切にしようとする心情をもつ。	【B 親切、思いやり】 ①温かい心で親切に	①友達が困っていると、それに気付いて教師と一緒に助けてあげる。進んで教師の手伝いをする。	生活 エ 遊び オ 人との関わり カ 役割 国語 C 読むこと 「絵本をよもう③」
留意点 引継等						
評価方法		・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲・態度・理解度・習得度 ・行動観察 ・プリント ・その他教科に応じた評価方法				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
35	5名		

年間目標		(知及び技) 知識及び技能	話し合い活動の過程において、自分の気持ちを発表したり、他者の話をきいたりすることができるようになる。				
		(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	基本的な生活習慣、約束やまわりを守ることの大切さに気づき、自ら考えて行動する力を養う。				
		(学・人) 学びに向かう力、人間性	様々な集団での学習に参加でき、望ましい人間関係を気付くことができるようになる。				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学期	4月	2	①(知及び技)教師と一緒に学級、学年の一員であることを知ることができる。 (思判表力)教師と一緒に学級、学年を楽しむために、仲良く助け合うことができる。 (学・人)教師と一緒に集団での活動に参加しようとする。	①(知・技)教師と一緒に学級、学年の一員であることを知ろうとしている。 (思・判・表)教師と一緒に学級、学年を楽しむために、仲良く助け合おうとしている。 (主学)教師と一緒に集団での活動に参加しようとしている。	①どうぞよろしくね会 ・学年、学級開き ・自己紹介	①新しい学級の友達や先生を知る。 ・自分の名前や好きなことを発表する。	○国語 A聞く・話す 「呼びかけてみよう」 B書く 「かいてみよう」 ○算数 A数量の基礎 「さわってみよう、探してみよう」 ○図画工作 表現 「作ってみよう」 「描いてみよう」 ○新転入生を迎える会 (児童会活動)
			②(知及び技)教師と一緒に心身の健康の保持に必要な行動の仕方を身に付けることができる。 (思判表力)教師と一緒に健康や安全に過ごすために行動することができる。 (学・人)教師と一緒に健康や安全に関心を持って行事に取り組もうとする。	②(知・技)教師と一緒に心身の健康の保持に必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 (思・判・表)教師と一緒に健康や安全に過ごすために行動しようとしている。 (主学)教師と一緒に健康や安全に関心を持って行事に取り組もうとしている。	②健康診断	②落ち着いて健康診断を受けることができる	
			③(知及び技)教師と一緒に1学期の行事を知ることができる。 (思判表力)教師と一緒に自分の頑張りたいことを考え、選ぶことができる。 (学・人)なりたいた自分を目指したり、振り返ったりして生活や学習に生かそうとする。	③(知・技)教師と一緒に1学期の行事を知ろうとしている。 (思・判・表)教師と一緒に自分の頑張りたいことを考え、選んでいる。 (主学)なりたいた自分を目指したり、振り返ったりして生活や学習に生かそうとしている。	③1学期頑張ろう会 ・行事の紹介 ・目標設定	③視覚教材を見て、1学期の行事や活動について知る。 ・頑張りたいことや楽しみなことを選択肢の中から選んで発表する。(キャリアパスポートの活用)	
	5月	3	①(知及び技)教師と一緒に学級目標を考えることができる。 (思判表力)教師と一緒に学級をよくするために活動することができる。 (学・人)教師と一緒に集団での活動に参加しようとする。	①(知・技)教師と一緒に学級目標を考えている。 (思・判・表)教師と一緒に学級をよくするために活動している。 (主学)教師と一緒に集団での活動に参加している。	①学級目標を考えよう	①どんな学級にしたいのかを考えて、発表する。	○国語 A聞く・話す 「言葉で遊ぼう」 「話してみよう」 B書く 「かいてみよう」 ○算数 A数量の基礎 「1つずつ合わせてみよう」 ○音楽 A表現 「うたおう」
			②(知及び技)教師と一緒に図書室利用の仕方が分かる。 (思判表力)教師と一緒に、公共の場所での行動の仕方について考えることができる。 (学・人)教師と一緒に、ルールやマナーを考えて利用しようとする。	②(知・技)教師と一緒に正しい図書室利用の仕方をしていく。 (思・判・表)教師と一緒に、公共の場所での行動の仕方について考えている。 (主学)教師と一緒に、ルールやマナーを考えて利用している。	②図書館ってどんな場所？	②図書室オリエンテーションで図書室の利用の仕方を知る。	
			③(知及び技)教師と一緒に、道路の歩き方、横断歩道の渡り方について、考えることができる。 (思判表力)教師と一緒に安全に過ごすために行動することができる。 (学・人)教師と一緒に健康や安全に関心を持って行事に取り組もうとする。	③(知・技)教師と一緒に、道路の歩き方、横断歩道の渡り方について、考えている。 (思・判・表)教師と一緒に安全に過ごすために行動している。 (主学)教師と一緒に健康や安全に関心を持って取り組んでいる。	③気をつけて歩こう(交通安全指導事後学習)	③動画や視覚教材を見て、交通安全について知る。 ・校内探検をしながら、友達と手をつなぐなどの歩き方や一人で先に行かない、行っていない場所・危険な場所の確認する。	
			④(知及び技)自分や友達の誕生日を知ることができる。 (思判表力)お祝いしたり、されたりする喜びを知り、自分や友達の誕生日をみんなて祝うことができる。 (学・人)様々な集団での学習に参加でき、望ましい人間関係を築こうとする。	④(知・技)自分の誕生日を知ることができる。 (思・判・表)お祝いしたり、されたりする喜びを知り、友達の誕生日をみんなて祝っている。 (主学)様々な集団での学習に参加でき、望ましい人間関係を築こうとしている。	④お祝いしよう(誕生会) ※年間を通して実施 (今年度は2か月に1回)	④誕生会の司会、出し物等を教師と一緒に行う。 ・自己紹介を通して、好きなことや得意なことを発表する。	

2 学 期	6 月	4	①(学・人)教師と一緒に自分の 分担が分かり、進んで当番活動に 取り組もうとする。	①(主学)教師と一緒に自分の分 担が分かり、進んで当番活動に取 組んでいる。	①当番の仕事をしよう	①教師と一緒にいろいろな当 番活動を経験し、それらの仕 事内容を知る。 ・教師と一緒に自分の当番活 動を決めたり、自分で選ん だりして、活動に取り組む。	○国語 A聞く・話す 「言葉で遊ぼう」 「話してみよう」 B書く 「かいてみよう」 ○算数 A数量の基礎 「1つずつ合わせてみよ う」 「数えてみよう」 ○音楽 A表現 「うたおう」 ○図画工作 A表現 「つくってみよう」 「描いてみよう」
			②(知及技)教師と一緒に歯の働 きや正しい歯磨きの仕方が分か る。	②(知・技)教師と一緒に歯の働 きや正しい歯磨きの仕方を理解し ている。	②歯を大切にしよう	②歯の働きや歯を大切にす るためにはどうしたら良いかを 考える。	
			③(知及技)教師と一緒に正しい 手の洗い方やうがいの仕方が分か る。	③(知・技)教師と一緒に正しい 手の洗い方やうがいの仕方が分 かっている。	③感染症対策をしよう ・手の洗い方 ・うがいの仕方	③正しい手洗いの手順やうが いの仕方を身に付けるように する。	
			④(知及技)教師と一緒に他学年と の交流に参加し、集会の簡単な流 れを知る。 (思判表力)活動の流れに興味を 持ち、教師と一緒に簡単な活動に 参加したり、他学年と関わったり する。	④(知・技)教師と一緒に他学年と の交流に参加し、集会の簡単な流 れを知ることができている。 (思・判・表)活動の流れに興味 を持ち、教師と一緒に簡単な活動 に参加したり、他学年と関わった りしようとする。	④児童集会に参加しよう	④他学年の発表を見たり、児 童会のダンスを踊ったりす る。	
			⑤(知及技)教師と一緒に、不審者 に出会ったときの対応について知 ることができる。 (思判表力)教師と一緒に安全に 過ごすために行動することができ る。 (学・人)教師と一緒に健康や安全 に関心を持って取り組むことがで きる。	⑤(知・技)教師と一緒に、不審者 に出会ったときの対応について 知っている。 (思・判・表)教師と一緒に安全 に過ごすために行動している。 (主学)教師と一緒に健康や安全に 関心を持って取り組んでいる。	⑤不審者対応避難訓練 ・事後学習	⑤自分の身を守る方法につ いて知る。 ・実際に大きな声を出し たり、周囲の人に助けを求め る練習をしたりして、不審者 へに出会った時の対応の仕 方を知る。	
	7 月	3	①(思判表力)教師と一緒に、自分 たちのことを知ってもらい、他学 年の友達と仲よくしようとする気 持ちは持つことができる。 (知及技)教師と一緒に他学年の良 いところを考えることができる。	①(思・判・表)教師と一緒に、自 分たちのことを知ってもらい、他 学年の友達と仲よくしようとする 気持ちを持っている。 (知・技)教師と一緒に他学年の良 いところを考えている。	①学年紹介 ・児童集会の紹介動画を作 ろう。見よう。	①児童集会に向けて学年の紹 介動画を作ったり、他学年の 紹介動画を見たりする。	○国語 A聞く・話す 「言葉で遊ぼう」 「話してみよう」 B書く 「かいてみよう」 ○算数 A数量の基礎 「1つずつ合わせてみよ う」 「数えてみよう」 ○音楽 A表現 「うたおう」
			②(知及技)教師と一緒に夏休み の過ごし方を考え、確認すること ができる。 (学・人)教師と一緒に、1学期 に頑張ったことや楽しかったこと を振り返ろうとする。	②(知・技)教師と一緒に夏休み の過ごし方を考え、確認してい る。 (主学)教師と一緒に、1学期に 頑張ったことや楽しかったことを 振り返っている。	②1学期頑張った会 ・1学期の振り返りを行う。 ・夏休みの過ごし方につ いて ・自分の身を守る合い言葉 (ここからわーく) ・お楽しみ調理	②写真や動画を見ながら1学 期の振り返りを行う。 ・頑張ったことや楽しかった ことを選択肢の中から選んで 発表する。(キャリアアバ スの活用) ・視覚教材をみながら、夏休 みの過ごし方を確認する。 ・簡単なおやつ作りをする。	
	9 月	3	①(知及技)2学期の行事を知 ることができる。 (思判表力)教師と一緒に、自分 の頑張りたいことを考え、選ぶ ことができる。	①(知・技)2学期の行事を知 うとしている。 (思・判・表)教師と一緒に、自 分の頑張りたいことを考え、選ん でいる。	①2学期頑張ろう会 ・夏休みの思い出発表 ・行事の紹介 ・目標設定	①夏休みを振り返り、夏休み の出来事について皆の前で発 表する。 ・視覚教材を見て、2学期の 行事や活動について知る。 ・頑張りたいことや楽しみな ことを選択肢の中から選んで 発表する。(キャリアアバ スの活用)	○国語 A聞く・話す 「はなしてみよう」 B書く 「言葉で遊ぼう」 ○算数 A数量の基礎 「数えてみよう」 ○音楽 A表現 「うたおう」
			①(知及技)教師と一緒に他学年と の交流に参加し、集会の簡単な流 れを知る。 (思判表力)活動の流れに興味を 持ち、教師と一緒に簡単な活動に 参加したり、他学年と関わったり する。 (学・人)様々な集団での学習に 参加でき、望ましい人間関係を築 こうとする。	①(知・技)教師と一緒に他学年と の交流に参加し、集会の簡単な流 れを知ることができている。 (思・判・表)活動の流れに興味 を持ち、教師と一緒に簡単な活動 に参加したり、他学年と関わった りしようとする。 (主学)様々な集団での学習に参 加でき、望ましい人間関係を築こ うとしている。	①児童集会に参加しよう	①他学年の発表を見たり、児 童会のダンスを踊ったりす る。	○国語 A聞く・話す 「はなしてみよう」 B書く 「言葉で遊ぼう」 ○算数 A数量の基礎 「数えてみよう」 ○音楽 A表現 「うたおう」
			①(知及技)教師と一緒に、公共 施設でマナーを守って過ごすこと ができる。 (学・人)教師と一緒に、校外学 習の日程や予定について見通しを 持とうとする。	①(知・技)教師と一緒に、公共 施設でマナーを守って過ごすよう としている。 (主学)教師と一緒に、校外学習 の日程や予定について見通しを持 とうとしている。	①秋の遠足に行こう(2) ・事前学習 ・事後学習	①写真や動画を見て、日程や 内容について知る。 ・公共施設の使い方を知る。	○国語 A聞く・話す 「はなしてみよう」 B書く 「どんな意味かな」 ○算数 A数量の基礎 「かぞえてみよう」 ○音楽 A表現 「うたおう」
	10 月	4	②(知及技)教師と一緒に、地震や 津波が起きたときの対応について 知ることができる。 (思・判・表)教師と一緒に安全 に過ごすために行動することができ る。 (主学)教師と一緒に健康や安全に 関心を持って取り組むことができ る。	②(知・技)教師と一緒に、地震や 津波が起きたときの対応について 知ろうとしている。 (思・判・表)教師と一緒に安全 に過ごすために行動している。 (主学)教師と一緒に健康や安全に 関心を持って取り組んでいる。	②地震津波避難訓練(1) ・事前学習 ・事後学習	②動画や視覚教材を見て、自 分の身を守る方法について知 る。 ・実際に身を隠したり、周囲 の指示に従って避難する練習 をしたりして、地震や津波が 起きた時の対応の仕方を知 る。	
	11 月	4					

			③(知及技)食べたいおやつについて話し合い、教師と一緒に選んだりして決める。 (思判表力)活動内容や準備などについて考え、教師や友達と一緒に実践する。 (学・人)活動を楽しみにし、見通しを持ったり教師と一緒に振り返ったりしながら取り組む。	③(知・技)食べたいおやつについて話し合い、教師と一緒に選んだりして決めている。 (思・判・表)活動内容や準備などについて考え、教師や友達と一緒に実践している。 (主学)活動を楽しみにし、見通しを持ったり教師と一緒に振り返ったりしながら取り組もうとしている。	③お楽しみ調理をしよう	③食べたいおやつについて話し合う。 ・役割分担して、なかよく調理をする。	
	12月	3	①(知及技)冬休みの過ごし方を教師と一緒に確認することができる。 (学・人)教師と一緒に、2学期に頑張ったことや楽しかったことを振り返ろうとする。	①(知・技)冬休みの過ごし方を教師と一緒に確認しようとしている。 (主学)教師と一緒に、2学期に頑張ったことや楽しかったことを振り返ろうとしている。	①2学期頑張った会(1) ・2学期の振り返り ・冬休みの過ごし方について	①写真や動画を見ながら2学期の振り返りを行う。 ・頑張ったことや楽しかったことを選択肢の中から選んで発表する。(キャリアパスポートの活用) ・視覚教材をみながら、冬休みの過ごし方を確認する。	○国語 A聞く・話す 「話してみよう」 B書く 「かいてみよう」 ○算数 A数量の基礎 「同じものを合わせよう」 ○音楽 A表現 「からだをうごかそう」
			②(知及技)教師と一緒に他学年との交流に参加し、集会の簡単な流れを知る。 (思判表力)活動の流れに興味を持ち、教師と一緒に簡単な活動に参加したり、他学年と関わったりする。	②(知・技)教師と一緒に他学年との交流に参加し、集会の簡単な流れを知ることができている。 (思判表力)活動の流れに興味を持ち、教師と一緒に簡単な活動に参加したり、他学年と関わったりしようとする。	②児童集会に参加しよう ③学習発表会をしよう	②他学年の発表を見たり、児童会のダンスを踊ったりする。	
	1月	2	①(知及技)3学期の行事を知ることができる。 (思判表力)教師と一緒に自分の頑張りたいことを選ぶことができる。	①(知・技)3学期の行事を知ろうとしている。 (思・判・表)教師と一緒に自分の頑張りたいことを選ぼうとしている。	①3学期頑張ろう会(1) ・行事の紹介 ・目標設定	①視覚教材を見て、3学期の行事や活動について知る。 ・頑張りたいことや楽しみなことを選択肢の中から選んで発表する。(キャリアパスポートの活用)	○国語 A聞く・話す B書く 「絵本を読もう」 ○算数 A数量の基礎 「おなじものをさがそう」 ○音楽 A表現 「からだをうごかそう」
	2月	3	①(学・人)自己の課題解決のためによりよい実践方法を教師と一緒に考えようとする。	①(主学)自己の課題解決のためによりよい実践方法を教師と一緒に考えようとしている。	①心の鬼を退治しよう	①自分や友達の良いところ、直してほしいところを話し合う。	○国語 A聞く・話す B書く 「絵本を読もう」 ○算数 A数量の基礎 「いろいろな形をみつけよう」 ○音楽 A表現 「からだをうごかそう」 ○生活 ウ日課・予定 オ人との関わり カ役割 ○図画工作 A表現 「作ってみよう」
			②(知及技)食べたいおやつについて話し合い、教師と一緒に選んだりして決める。 (思判表力)活動内容や準備などについて考え、教師や友達と一緒に実践する。 (学・人)活動を楽しみにし、見通しを持ったり教師と一緒に振り返ったりしながら取り組もうとする。	②(知・技)食べたいおやつについて話し合い、教師と一緒に選んだりして決めている。 (思・判・表)活動内容や準備などについて考え、教師や友達と一緒に実践している。 (主学)活動を楽しみにし、見通しを持ったり教師と一緒に振り返ったりしながら取り組もうとしている。	②お楽しみ調理	②食べたいおやつについて話し合う。 ・役割分担して、なかよく調理をする。	
	3月	3	①(知及技)春休みの過ごし方を教師と一緒に、確認することができる。 (思判表力)新学年へ向けての目標を、教師と一緒に考えることができる。 (学・人)3学期に頑張ったことや楽しかったことを、教師と一緒に振り返ろうとする。	①(知・技)春休みの過ごし方を教師と一緒に、確認しようとしている。 (思・判・表)新学年へ向けての目標を、教師と一緒に考えようとしている。 (主学)3学期に頑張ったことや楽しかったことを、教師と一緒に振り返ろうとしている。	①児童会役員引き継ぎ ②3学期頑張った会 ・1年間の振り返り ・新学年に向けて ・春休みの過ごし方	①写真や動画を見ながら3学期の振り返りを行う。 ・頑張ったことや楽しかったことを選択肢の中から選んで発表する。(キャリアパスポートの活用) ・新学年で頑張りたいことを考えて、皆の前で発表する。 ・視覚教材をみながら、春休みの過ごし方を確認する。	○国語 A聞く・話す B書く 「絵本を読もう」 ○算数 A数量の基礎 「大きさの違うものを選んでみよう」 ○音楽 A表現 「どうぶつになってあそぼう」
留意点 引継等							
評価方法			・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲・態度・理解度・習得度 ・行動観察 ・プリント ・その他教科に応じた評価方法				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
35	5名		Let's Try!

年間目標			(知及び技) 知識及び技能	外国語を用いた体験的な活動を通して、日本語と外国語の音声の違いなどに気付き、外国語の音声に慣れ親しむことができる。			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	身近で簡単な事柄について、外国語に触れ、自分の気持ちを伝え合う力の素地を養う。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ることができる。			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ学期	4・5	6	(知及び技) 簡単な挨拶の表現に慣れ親しむ。 (思判表力) 表情やジェスチャー等を交えて表現する。 (学・人) 外国語に興味をもち、コミュニケーションを図る。	(知・技) 英語の挨拶表現を活用しようとしている。 (思・判・表) 表情やジェスチャー等を交えて表現している。 (主学) 身振りや発声、表情でコミュニケーションを取ろうとしている。	あいさつをしよう Hello. Good morning. Good afternoon. Good bye. ごきげんいかが? How are you? I'm fine/hungry, sleepy, tired. 世界の国旗 世界の「こんにちは」	①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ②アクティビティ ・朝、昼、夜などの絵カードを用い、カードをめくって絵の時間にふさわしい挨拶を言う。 ・表情が描かれた絵カードを並べ、教師同士の「How are you?」「I'm ~.」のやりとりを表しているカードを選ぶ。 ③ダンス 「Hello!」 Super Simple Songs	生「人との関わり」 国「役割をもって伝えよう」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」
	6・7	6	(知及び技) 天気、曜日を表す表現に慣れ親しむ。 (思判表力) 表情やジェスチャー等を交えて表現する。 (学・人) 外国語に興味をもち、コミュニケーションを図る。	(知・技) 意欲的に曜日や天気についての英語を言っている。 (思・判・表) 表情やジェスチャー等を交えて表現している。 (主学) 身振りや発声、表情でコミュニケーションを取ろうとしている。	おてんき・ようびはなあに? Sunny, rainy, cloudy, snowy, windy Sunday, Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday, Saturday	①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「Days Of The Week Song」 ・「Sunday Monday Tuesday 曜日の歌」 ②アクティビティ ・お天気キャスターに扮して一週間の天気予報を発表する。	生「人との関わり」 国「日常生活の言葉」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」
Ⅱ学期	9・10	7	(知及び技) 1～10までの数字を使った歌やゲームをしながら英語での言い方に慣れ親しむ。 (思判表力) 表情やジェスチャー等を交えて表現する。 (学・人) 外国語に興味をもち、コミュニケーションを図る。	(知・技) 1～10までの数字を英語で意欲的に言いながら、活動に参加している。 (思・判・表) 表情やジェスチャー等を交えて表現している。 (主学) 身振りや発声、表情でコミュニケーションを取ろうとしている。	かずであそぼう one, two, three, four, five, six, seven, eight, nine, ten ・ハロウィン	①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「Ten little monkeys」 ②アクティビティ ・「ナンバーバスケット」「フルーツバスケット」ゲームを数字で行う。 ・3×3のマスの中に好きな数字を入れてビンゴゲームをする。 ③ダンス 「Seven steps」 ・ダンス 「halloween songs」	生「人との関わり」 算「10までのかずかぞえましょう」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」

期	11 ・ 12	7	(知及技) 色や食べ物を 使ったチャンツやゲームを しながら英語の音声や表現 に慣れ親しむ。 (思判表力) 表情やジェス チャー等を交えて表現す る。 (学・人) 外国語に興味を もち、コミュニケーション を図る。	(知・技) 色や食べ物につ いて英語で意欲的に言いな がら、積極的に活動してい る。 (思・判・表) 表情やジェ スチャー等を交えて表現し ている。 (主学) 身振りや発声、表 情でコミュニケーションを 取ろうとしている。	すきなものであそぼう ・いろ ・たべもの red, blue, yellow, whi te, black, green, oran ge, pink, purple ・クリスマスソング	①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「What color do you like?」ABCタウン ・「Jingle Bell」 ②アクティビティ ・教師がものの名前を英 語で言い、教室内の言わ れたものに児童がタッチ する。 ・カルタ取りゲーム ③ダンス 「Santa Claus Is Coming to Town」	生「人との関わり」 国「日常生活の言 葉」 音「みんなで歌お う」「音楽に合わせ て踊ろう」
3 学 期	1 ・ 2 ・ 3	9	(知及技) 英語を聞いた り、言ったりしながら身体 をたくさん動かす。 (思判表力) 表情やジェス チャー等を交えて表現す る。 (学・人) 外国語に興味を もち、コミュニケーション を図る。	(知・技) 英語を聞いた り、言ったりしながら身体 を動かしている。 (思・判・表) 表情やジェ スチャー等を交えて表現し ている。 (主学) 身振りや発声、表 情でコミュニケーションを 取ろうとしている。	うごいてみよう stand up sit down Touch your～ (Head, eye, nose, mou se, ear, shoulder, kne e, toe)	①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「stand up sit down立って座って」 ・「Simon says song」 ②アクティビティ ・サイモンセズゲーム ・ジェスチャーゲーム リーダーと同じジェス チャーをしたらアウト ③ダンス 「Head Shoulders Knees&Toes」	生「人との関わり」 「いろいろな遊び」 国「日常生活の言 葉」 音「みんなで歌お う」「音楽に合わせ て踊ろう」
留意点 引継等							
評価方法		・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲・態度 ・理解度・習得度 ・行動観察					